

母 丸 茂延元、一一生、東京、野本茂兵衛妹  
妻 明二一、六生、東京、宮田城之輔姉、東  
京女學館出身  
男 一 明四四、一一生  
男 二 耶大、三、九生、慶大在學  
男 修三、耶大、六、三、生

東京府人先代榮助の長男にして明治十五年一月出生大正  
十年家督を相続し前名芳次郎を改め襲名す先代榮助氏に  
實業界に入り富士瓦斯紡績外踏會社の重役を擧げらる氏  
祖業を繼ぎ川崎商店社長となり前記各會社の重役を兼ぬ  
尚ほ四男連司(大九、六生)五男信郎(大三、七生)  
あり長女佐保子(明四二、七生、東京女學館出身)は東京  
府人竹越喜三郎男五郎に嫁つ(明一七、九生)は東京  
府人峰岸喜三郎長男茂吉に嫁し弟傳之助(明二〇、八生)  
同妻その(明二七、一一生、東京、加瀬忠次郎妹)は共に  
分家し同計之助(明二五、七生)も亦分家す(明九一、二六  
(東京市芝區車町三五〇高輪一六八二)加瀬忠次郎、  
竹越喜三郎、峯岸茂吉、宮田城之輔の項

川崎 音三 服部商店取締役兼支配人、東海染工、  
妻 三 明四三、一一生、兵庫、改發新七長女  
妻 三 明四五、二生、大阪貯蓄銀行員、大阪商  
女 百 合大三、一一生、府立生野高女出身

川崎 龜吉 荒物雜貨商  
妻 三 明四一、一一生、兵庫、改發新七長女  
妻 三 明四四、一一生、長男福松妻、大阪、眞  
兵庫縣人川崎重平の四男にして明治六年三月出生同年兄  
重之七方より分家す荒物雜貨商を營む尚ほ孫能弘  
(昭一一、一一生、長男福松長男)あり(昭一五、六六)四  
七九(神戸市淡路多聞通五ノ一九八八)元町三三三九  
一五〇南四〇七七)

川崎 鑽一 山口資場託  
妻 三 明一七、一一生、大阪、寺西源助三女  
妻 三 明四五、二生、大阪貯蓄銀行員、大阪商  
女 百 合大三、一一生、府立生野高女出身

川崎 軍治 第四位勳四等、産業組合中央金庫副理事  
妻 三 明一五、一一生、佐賀、瀬頭新二女、蘇  
妻 三 明四五、一一生、東京帝大法學部在學  
女 三 明四五、一一生、文化學院、舞臺會佛蘭西語  
科各出身

川崎 圭三 九州電氣工業取締役、九州水力電氣  
妻 三 明三七、三生、福島、安藤兼輔妹  
妻 三 明一〇、四生  
男 雅 資昭一〇、四生

川崎 謙三 川崎商店社長、廻米問屋業  
妻 三 明一八、四生、神奈川、白井常吉二女  
妻 三 明一三、一〇生

川崎 甲子男 昭和三十二年四月出生先代  
妻 三 明三三、七生、東京、星野錫養子  
男 三 明三八、九生

川崎 甲子次郎 靜岡縣多額納稅者、市川屋、藥種問屋  
妻 三 明三五、一一生、靜岡、杉山久雄二女  
男 三 明三一、二生

川崎 吉治 山形縣多額納稅者、農林業  
妻 三 明一〇、一一生、山形、新田長右衛門長女  
妻 三 明三九、三生、長男吉郎妻、山形、大内  
清三郎長女

川崎 重次郎 大阪府在籍  
妻 三 明二二、三生、大阪、村口久次郎二女  
妻 三 明三六、六生、長女春子夫、兵庫、濱野  
養子重 市太郎弟

川崎 重太郎 昭和三十二年四月出生先代  
妻 三 明二二、三生、大阪、村口久次郎二女  
妻 三 明三六、六生、長女春子夫、兵庫、濱野  
養子重 市太郎弟

川崎 重太郎 昭和三十二年四月出生先代  
妻 三 明二二、三生、大阪、村口久次郎二女  
妻 三 明三六、六生、長女春子夫、兵庫、濱野  
養子重 市太郎弟

川崎 重太郎 昭和三十二年四月出生先代  
妻 三 明二二、三生、大阪、村口久次郎二女  
妻 三 明三六、六生、長女春子夫、兵庫、濱野  
養子重 市太郎弟

川崎 重太郎 昭和三十二年四月出生先代  
妻 三 明二二、三生、大阪、村口久次郎二女  
妻 三 明三六、六生、長女春子夫、兵庫、濱野  
養子重 市太郎弟

川崎 清男 東京商工會議所議員、日本書院銀行  
妻 三 明二二、三生、富山、高木文吉長女  
妻 三 明二二、三生、富山、朝倉敬叔母

川崎 清男 東京商工會議所議員、日本書院銀行  
妻 三 明二二、三生、富山、高木文吉長女  
妻 三 明二二、三生、富山、朝倉敬叔母

川崎 清男 東京商工會議所議員、日本書院銀行  
妻 三 明二二、三生、富山、高木文吉長女  
妻 三 明二二、三生、富山、朝倉敬叔母

川崎 清男 東京商工會議所議員、日本書院銀行  
妻 三 明二二、三生、富山、高木文吉長女  
妻 三 明二二、三生、富山、朝倉敬叔母

川崎 清男 東京商工會議所議員、日本書院銀行  
妻 三 明二二、三生、富山、高木文吉長女  
妻 三 明二二、三生、富山、朝倉敬叔母

川崎 清男 東京商工會議所議員、日本書院銀行  
妻 三 明二二、三生、富山、高木文吉長女  
妻 三 明二二、三生、富山、朝倉敬叔母

川崎 清男 東京商工會議所議員、日本書院銀行  
妻 三 明二二、三生、富山、高木文吉長女  
妻 三 明二二、三生、富山、朝倉敬叔母

川崎 清男 東京商工會議所議員、日本書院銀行  
妻 三 明二二、三生、富山、高木文吉長女  
妻 三 明二二、三生、富山、朝倉敬叔母

**川崎 秀二** 明四四、九生、早大出身  
三重縣人川崎善十郎の長男にして明治十三年十二月出生  
大正五年母(後の)を承け家督を相続す明治三十四年日本  
法律學校を卒業し次で東京外國語學校に佛語を専攻す  
爾來日本新聞記者元山時事新報主筆兼主筆となり元山日  
本新聞局長に擧る大正四年以來三重縣第一區より衆議院  
議員に當選する事八回立憲政黨に屬す遂に同黨總務課  
軍選信各委員司法政務次官たり尙ほ昭和九年五萬の資  
と工藝美術の發達に資す伊賀の信託伊賀伊賀の伊賀の  
研究(明治二一、二六)は東京府人天野保二郎に  
嫁す(東京市品川區下大崎一ノ九四四高輪五六八〇)

**川崎 拾三** 東京電氣會社員

妻 喜久子 明四〇、一一生、子爵岡澤精一長女  
男 裕昭 一、二生

滋賀縣人奥野茂三郎の男にして明治二十七年一月出生先  
代考之助の養子となり大正十一年家督を相続す大正七年  
早大理工科電氣學科を卒業し同年帝國に遊學同年八月ウ  
エスタンゲハウス電氣會社に入り現時事業部に勤務す  
東京電氣會社に入り現時事業部に勤務す  
ライオン(明治一八、一八)は長女芳枝子(大、一、一)生、二  
女和子(昭四、一)生あり(明治一、二五三)東京市芝區白金  
臺町一ノ一一一高輪(四九八)子爵岡澤精一の項

**川崎 齊一郎** 辯護士

母 松安政 六、九生、高知、土、岡田拓長女  
妻 喜代 明一六、九生、高知、植田精作妹  
養子 策 實明四、四生、北海道、川崎實二男  
高知縣土族川崎實馬の長男にして明治十年二月出生同  
五年先代祖父源四郎の後を承け家督を相続す同十二年六  
東京帝大法科獨法科を卒業し直に司法官試補となり横濱  
地方裁判所に入り爾來長崎大阪神戸各裁判所部長に任じ  
大正三年退官し辯護士となる(明治一、二五三)東京市芝區白金  
臺實明一、二生は其妻を伴ひ分家す(明治一、二五三)  
(大阪市東區高麗橋二ノ三三北濱三七二)

**川崎 善助** 日東山林會社員

妻 織 江明一八、一一生、高知、浦岡秀吉三女  
男 善 平明四〇、四生

婦 泰子 吉二女  
孫 太一郎 昭一、一六生、長男善平長男  
高知縣人川崎善太郎の二男にして明治十四年六月出生同  
四十二年分家す現時日東山林會社社員たり(大阪市西  
區西道頓堀通五ノ三)

**川崎 大次郎** 國華徵兵保險會社取締役、第百銀行監査

妻 和歌 大三、二生、和歌山、有馬寛長女、女子  
東京府人川崎八右衛門の二男同守之助の弟伊東秀之介の  
嗣にして明治三十九年十月出生同四十二年祖母せんの後  
を承けて家督を相続す立教大學に學び更に米國ケネオン  
大學に學びパネチエラ・オグ・アーツの學位を得て歸朝す  
現時前記銀行會社の重役に任じ更に日華高齡生命保險會  
社重役たり(明治一三〇〇)東京市小石川區丸山町三一  
大塚二七一五、有馬寛、伊東秀之介、川崎守之助、川  
崎八右衛門の項

**川崎 竹松** 勤七等功七級、田邊新報社長

妻 サト 明三、二生、法學士  
男 壽 夫明三、二生、法學士  
和歌山縣人川崎虎吉の長男にして明治十一年九月出生し  
後家督を相続す現時田邊新報社長たり明治三十七年日露  
の後に出征功に依り金功勳章を賜はる(明治一、二五三)  
宗 尚ほ養女和子(昭三、九生、神奈川、太田和吉孫)  
あり二女節子(明四、一〇生、田邊高女出身)は神奈川  
縣人青木愛雄に嫁す(和歌山縣西牟婁郡田邊町四〇)

**川崎 武之助** 從四位、男爵

母 ちか 明元、一〇生、祖父正藏二女  
妻 實 明三、一〇生、侯爵磯城公孫三女、女子  
當家は先代正藏より顯はる正藏は關原の人にして夙に  
海運業を営み後東京及兵庫に造船所を創設して互利を博  
し第一期多額納税者として貴族院議員に列す先代芳  
太郎は同縣人鬼塚善兵衛の長男にして正藏の養子となり  
神戶川崎銀行を創立其頭取となり川崎造船所社長とし  
て實業界に貢獻す大正九年特旨を以て華族に列し男爵を  
授けらる君は芳太郎の長男にして明治二十六年九月出生  
大正九年勲爵士に任じ川崎造船所所長兼生命保險會社取締  
役たりしも昭和七年辭し現時閑地に在り(繪畫寫眞家  
川崎武之助の項)

行商藤原宗 尚ほ弟芳勝(明二九、一一生、川崎造船所  
取締役、法學士)同妻久子(明三六、四生、子爵  
岡部長景妹、女子學習院出身)弟金藏(明三三、二生、神  
戶高商出身、日本生命神戶支店長)同妻代(明三九、一  
生、崎川茂太郎二女、聖心女子學院出身)同芳虎(明三五、  
一一生、高千穂高商出身)同芳治(明三八、二生、文學士)  
同妻宣子(明四一、六生、上田義行妹、鹿兒島縣立高女出  
身)あり妹福子(明三一、一一生、神戸高女出身)は香川  
縣人成瀬正恭長男正一に養母ヨシ(明二〇、七生、兵庫、  
横山岩吉妹、藤田高女出身)は男爵山口正男叔父次郎に  
嫁す(明一三三四六)兵庫縣武庫郡精進村三條松本四四  
二番(明二四二三)侯爵磯城公孫、子爵岡部長景、  
男爵山口正男、川崎芳勝、崎川茂太郎、成瀬正恭の項

**川崎 千尋** 元十五銀行西野田支店長

父 市次郎 慶應二、六生、現戶主  
母 ムネ 慶應元、九生、鹿兒島、土、森治左衛門  
妻 きぬ 明二三、一〇生、滋賀、澤田吉藏長女  
男 三壽 大、一〇生、七生  
鹿兒島縣人川崎市次郎の二男にして明治二十年三月出生  
大正二年東京帝大法科政治學科を卒業し十五銀行に入  
り西野田支店長たりしも之を辭し現時閑地にあり(尚ほ  
三男拓也(昭三、七生)兄龍吉(現一時、一〇生)同妻フ  
ミ(明二六、一一生、鹿兒島、兒玉環妹)あり二男雅道(大  
四、二生)は滋賀縣人澤田吉藏の養子となる(滋賀縣伊香  
郡片岡村東野)

**川崎 長平** 長濱商會常務議員、醬油醸造業

妻 久子 明四七、一一生  
男 俊 慶明四、一一生、滋賀、川崎たね妹  
男 長 衛 大五、六生  
女 久子 明四七、一一生  
滋賀縣人前河良助の二男にして明治十一年五月出生同四  
十年先代長平の養子となり同四十五年家督を相続し前名  
友治郎を改め養子現時醬油醸造業を営み長濱商會常務  
議員たり(尚ほ四男敬造(大、一、二)生)あり二男  
長雄(明四五、五生)は滋賀縣人前河仙次郎の養子となり  
五男幸司(大、一四、九生)は同縣人阿原道雄の家籍に入る  
(滋賀縣坂田郡神照村大字國友)

**川崎 寅雄** 前日本國駐在滿洲國大使館參事官

妻 野 明元、一一生、岡山、小川喜三郎二女  
妻 野 明元、一一生、米國、ボーマン・スタヤ  
岡山縣人川崎卯八の長男にして明治二十三年三月出生  
和五年家督を相続す大正五年米國スプリングフィールド  
大學を卒業しパネチエラ・オグ・ヒューニョックスの學  
位を授けらる爾後布哇ホルル市日本基督教青年會總主  
事東京日本基督教青年會同盟本部主事となり大正九年外  
務省通譯に任じ港總領事官在勤外務省建設後其招聘に  
應じ國務院總務廳理事官兼外交部理事官に任じ情報課長  
兼宣化司長たりしも昭和十年六月前記滿洲國大使館參  
事官に轉じ昭和十一年之を辭す昭和五年以降毎年東京及  
京都開校東洋文化大學對外國人講師たり又永年米國  
主要大學及諸國團體の招聘に應じ絶えず講演をなす昭和  
七年國際聯盟派遣リットン滿洲調査團の通譯の任に當る  
妻キデスは米國貴族キムス音楽學院及ボストン市ニユ  
イングランド音楽學院ピアノ科卒業後布哇ホルル市  
加州港及東京等にピアノスタヂオを開設し各地に於て  
門下生中より多數優秀ピアニストを出す(文藝ゴルフ  
旅行チニス)東京市赤坂區青山北町一ノ八八青山二七九  
八)小川喜三郎の項

**川崎 長平** 七尾商工銀行常務取締役

妻 ゆき 明二八、一一生、石川、德島藩治郎長女  
男 統一 明四〇、一一生  
妻 美佐尾 芳尾妹  
石川縣人福谷太次兵衛の二男にして明治十九年八月出生  
同四十年先代やすの養子となり同四十二年養母遺囑の後  
を承け家督を相続す大正十一年七尾商工銀行に入り現時  
常務取締役たり(尚ほ高島藩士川崎孫次郎(昭一〇、  
一一生、長男統一郎長女)あり(石川縣鹿島郡七尾町五  
九)

**川崎 恒二** 正五位勳四等、判事、奈良區裁判所監督

妻 ヨシ 明二三、七生、靜岡、松島康作二女  
女 恒 夫大九、九生  
長崎縣人山口友一の二男にして明治十四年四月出生同十  
八年先代龜四郎の養子となり家督を相続す同四十四年東  
京帝大法科法學科を卒業し大正二年判事に任じ和歌山地  
方裁判所判事に補せられ爾來大阪府地方裁判所同地方五  
條區葛城區各裁判所判事大正五年高知地方法裁判所判事  
方裁判所部長等に歴補し大正十五年高知地方法裁判所部長  
に轉じ現時前記の職に在り(奈良市内侍原)

**川崎 德太郎** 川崎綿布會社代表取締役

妻 小 織 明三四、二生、大阪、東省吾二女  
男 德 平大八、一一生  
大阪府土族先代德太郎の長男にして明治三十二年七月出  
生大正十四年家督を相続し前名德三を改め養子現時川  
崎綿布會社代表取締役たり(第一綿布會社取締役取締役  
たり(尚ほ長女彌之(大、一四、一)生、二女久(昭二、一  
生)三女長子(昭四、五)生、二男順二(昭七、三)生、四女マ  
チ子(昭一〇、五)生)あり弟彌次郎(明三七、一〇)生)は分  
家し姉(明二一、一)生)は大阪府人中西守次郎に從姉秀  
(明二一、一)生、亡叔母今女)は同府人茶野安太郎に嫁  
し兄善一(明二四、四)生)は同府人堀敷之助の養子となる  
(岸和田市筋海町五七一)

**川崎 富之助** 佐賀縣多額納税者、農業

妻 マツ 文久二、三生、養父太平次長女  
養子 久 一 明二八、九生、長女フミ子、佐賀、中村  
元一六男

**川崎 友之介** 本曾川電力會社代表取締役、東信電氣、東

妻 つね 明三三、八生、東京、川崎八右衛門妹  
男 芳 明三三、八生、東京、川崎八右衛門妹  
東京府人川崎佐衛門の長男にして明治九年九月出生先代  
この養子となり同四十年家督を相続す夙に川崎銀行に  
入り營業部長より常務取締役に進み更に川崎一家を代表  
し幾多社會の重役たりしが後之を辭し爾來日本商會社  
社長として主として之が經營に當りしも現時前記諸會社  
の重役たり(尚ほ三男精三(大、一、一)生)あり長女貞  
子(明三九、四)生、府立第二高女出身)は東京府人清水釘  
吉三男康雄に三女(明四一、六)生、御茶の水高女出  
身)は同府人松原重榮二男外務省翻譯官從七位秀治に三  
女(明四二、一)生、養女高女出身)は神奈川縣人山  
田善吉長男横濱正金銀行員に四女(明四五、七)生  
は東京府人岸原茂吉長男横濱正金銀行員に五女文  
子(大、一〇)生、養女高女出身)は東京府人安井治兵衛  
に嫁す(明二四二三)東京市小石川區丸山町三〇大塚二  
〇〇〇)川崎八右衛門、川崎芳男、清水康雄、松原重  
榮、岸原茂吉、安井治兵衛の項

**川崎 知司** 第百銀行監査支店長代理

妻 節子 明三六、二生、現戶主、養祖父三孫  
栃木縣人中川昭之助の四男にして明治三十四年六月出生  
大正十五年川崎節子の入夫となる同年慶大經濟學部を卒  
業し現時第百銀行監査支店長代理たり(川崎節子銀行

**川崎 肇** 博多銀行監査、日本火災保險、帝國火

妻 美 大、一一生  
女 美 大、一一生  
英城縣人川崎東作の長男同甲子男の兄にして明治十七年  
十一月出生同二十七年家督を相続す夙に東京高商に學び  
後米國ペンシルバニア大學を卒業し現時前記各銀行會社  
の重役たり(尚ほ母な(安政六、八)生、東京、川崎八右衛  
門(姉)は分家し長女美子(大、一四、一)生)は神奈川縣人伊東  
秀之介の養子となる(明二七〇一)東京市赤坂區東町  
一〇〇青山五八〇〇)伊東秀之介、川崎甲子男、川崎

八右衛門の項

第百銀行、川崎信託、日本火災保險、日華生命保險、國華火災保險各社相

川崎八右衛門 東京府在籍 妻 幸明五、五生、男侍徳誠之助妹

守之助 明三八、二生 妻 隆三郎 大三、三三、東京大經濟學部在學

男 善三郎 大六、一〇生 男 善三郎 大六、一〇生

當家は茨城縣鹿島郡沼前村に住み代々庄屋にして郷士たり氏は先代八右衛門の三男伊東秀之介の兄にして慶應二年四月出生明治三十八年家督を相続し後前名金三郎を改め親名す凡に日本銀行に入り後米國に航し専ら銀行業務を研究する事六年歸朝後父隠退の後を承けて川崎銀行頭取となり又川崎貯蓄銀行を經營し其業務の擴張に從ふ昭和二年川崎銀行の第百銀行と合併するに及び隱退し川崎定徳會社代表社員となり現時前記各會社の重役を兼ね川崎家の事業を統轄し財界一方の雄たり

川崎八右衛門 山形縣多額納稅者、農業 妻 のふ 明元、二生、山形、金子長八二女

男 吉兵衛 明二、三三 男 善三郎 大六、一〇生

男 善三郎 大六、一〇生 男 善三郎 大六、一〇生

東京府人川崎友之介の長男にして明治三十三年八月出生す大正十五年帝國大經濟學部を卒業し現時第百銀行上野支店長代理にして前記會社の重役たり

川崎芳熊 川崎造船所専務取締役、オリエンタルホテル、川崎電氣、川崎汽船、神港ビル

妻 久子 明三六、四生、子爵岡部長貴妹 男 芳久 大五一、二生

故男爵川崎芳太郎の二男當主武之助の弟にして明治二十九年一月出生す大正十二年東京帝國大學政治科を卒業し英佛獨米に遊び労働問題工場法を研究し同十三年歸朝後川崎造船所に勤務し現時前記各會社の重役にして川崎造船所代表社員たり

川崎芳太郎 共濟會監査役、川崎定徳會社社員 妻 節子 大九、九生、東京、武田泰作四女、東京

女 久子 大六一、八生、八高在學 女 久子 大六一、八生、八高在學

川崎章明 正五位勳五等、朝鮮總督府技師、内務局 妻 可彌 嘉永四、二生、高知、川澤理右衛門二

高知縣人川澤治治の二男にして明治二十五年二月出生す大正六年東京帝國大學工學部を卒業し同八年朝鮮總督府技師に任ぜられ内務省里里土木出張所長となり昭和八年京城土木出張所に補せられ今日に及ぶ

川崎喜平 撫順製鐵所社長、撫順製鐵所監査役 妻 トメ 大六、一〇生

男 正平 大六、一〇生 女 節子 大九、五生

川崎舍恒三 工學博士、大同電氣製鐵所代表取締役 妻 富美子 明二七、一〇生、香川、鈴木義次郎長女

男 竹男 大二、一〇生、東京帝國大學在學

明治三十八年先代八右衛門退隱の後を承けて家督を相続し前名伊太郎を改め親名す農業を營む直接國稅二千七百一十七圓を納め多額納稅者に列す

川崎正一 正七位、岸和田市長 妻 ヤス 元治元、一〇生、大阪、橋本トク長女

川崎久勝 東亞製鐵所取締役 妻 千代 明三三、九生、和歌山、濱田補太郎長女

大府人川崎久之助の三男にして明治二十三年六月出生す現時東亞製鐵所取締役たり

川崎寛正 東京府在籍 妻 菊枝 明二九、九生、養母フヂエ二女、學習院

當家は先々々代諸名より顯はる諸名は舊見島藩士にして明治四年會計司に出仕し爾來陸軍會計の事を掌り陸軍會計監督長に任ぜられ後貴族院議員に列す同三十三年勳功に依り華族に列し男爵を授けらる先々代寛美は其長男にして外務省御用掛英佛兩國公使館在勤外務書記官同記

川崎芳男 川崎定徳會社社員、第百銀行上野支店長代理、東京府在籍 妻 友之介 明四〇、八生、東京、藥師寺久兵衛三女

東京府人川崎八右衛門の長男同大次郎の兄にして明治三十八年二月出生す大正十一年學習院中等科を卒業し渡英ケンブリッジ大學に學び更に米國ケネオン大學に入りバ

川崎清造 住友銀行青山支店長 妻 波江 明三一、五生、山梨、萩原徳三郎二女

山梨縣人川崎路の三男にして明治二十一年九月出生し昭和五年兄泰作方より分家す現時住友銀行青山支店長たり

川路利信 東京府在籍 妻 君 明二五、七生、東京、日根野要吉郎三女

當家は先々々代利長より顯る利長は舊見島藩士にして西郷隆盛の知遇を得度良の役に戦功あり後警備官にして歐洲に航し各國警察の事例を研究し歸朝後大警視に任

川路俊徳 從四位勳二等、海軍少將、イリス商會 妻 實子 明三〇、六生、東京、田島敬憲三女

東京府士族川路鐘造の長男にして明治十三年四月出生大正四年家督を相続す明治三十四年海軍少機關士に任じ後少將に陞る其間石分隊長獨獨駐在武官海軍大學校教官造船監督官機關長海軍省機關局長等に歴補す大正八年歐米に出張を命ぜられ歸朝後第一艦隊機關長聯合艦隊機關長吳鎮守府機關長海軍艦船部長等を経て豫備役仰付らる現時イリス商會東京支店長たり

川島一郎 正六位、前東京市京橋區長 妻 正六位、前東京市京橋區長

川崎芳太郎の長男にして明治三十三年八月出生す大正十五年帝國大經濟學部を卒業し現時第百銀行上野支店長代理にして前記會社の重役たり

妻 ミサホ 日本女大出身
群馬縣人川島清一の長男にして明治十三年十一月出生同
十七年家督を相続す同四十五年東京帝大法科政治學科を
卒業し前に東京市橋區長官の職に在りし時現開地にお

川嶋勝次郎 正四位勳三等、長崎製糖取締役
男 一明三七、九生
男 一明四二、一〇生、日本郵船會社員、東京
男 一明四三、三三、同志社高商出身

川嶋勘三郎 印刷材料並印刷機輸入商
母 よね 萬延元、五生、先々代勤七長女
妻 さた 明二二、五生、愛知、長谷部廣吉三女、
男 實三郎 大九、一、愛知縣立明倫中學在學
女 道子 門學校專門部在學

川島鏡一 三井物産營業部長代理
父 利 就安政二、五生、現戶主
母 世 無慶應二、九生、岡山、土、吉田勇藏長女
妻 富美子 明三〇、二生、岡山、石原茂三女
男 一 耶 大六、三、生、岡山、石原茂三女
女 美子 大一一、五生

川島齋兵衛 川島商店、織物商
妻 たつ 明四〇、七生、滋賀、加地源一耶妹
男 齋 衛明四〇、七生
滋賀縣人先代齋兵衛の二男にして明治十二年五月出生同
二十年家督を相続し前名恒次郎を改め名を齋兵衛とす

川島三郎 三井物産、九州共同火力發電各取締役
妻 ヒサ 明三〇、一、生、福岡、丸田秀度長女
男 耕 一六七、七生
福岡縣人先代齋兵衛の長男にして明治十六年十一月出生
同二十四年家督を相続す同四十二年東京帝大工務部探検

川島重雄 熊本縣多額納稅者、熊本合同倉庫取締役
妻 トメ 明三〇、五、生、熊本、富田彌三七女
男 重 一六七、一、生
男 重一 大七、一、生
養子 美代子 大一一、一、生

川島繁雄 材木商
妻 春明二八、三、生、東京、五味卯三耶長女
男 敏 雄 大六、八、生
東京府人川島安藏の長男にして明治二十三年四月出生同
二十九年家督を相続す材木商を営む

川島喜晴 仁壽生命保險會主事、秘書課次長
妻 トメ 明四五、五、生、岐阜、野田義治耶妹
養子 耕 作 大一一、一〇、生、東京、山田ミキ五女
神奈川縣人川島喜久四郎の長男にして明治二十七年三月
出生大正十二年家督を相続す現時仁壽生命保險會主事

川島久三郎 足利銀行監査役
妻 キン 安政元、一、生、栃木、根山馬助長女
男 豐 耶 明三三、四、生、群馬、福田森太郎二女
男 豐 耶 明三三、四、生
女 貞次郎 大六、一〇、生
女 菊子 大八、一、二、生

川島金治 兵庫縣在籍
妻 く に 明三五、二、生、滋賀、杉本道一四女
男 康 男 大一一、八、生
滋賀縣人川島藤五郎の二男にして明治二十八年一月出生
大正十年分家す家主たり

川島正次郎 正五位勳四等、衆議院議員(千葉縣選出)
妻 藤 枝 明三四、一、生、亡長男亮之助長女
孫 吉之助 大一一、一、生、亡長男亮之助二男
女 壽々江 明四二、六、生
養子 喜代子 大七、七、生、東京、片岡新藏孫
孫 福 大一一、二、生、亡長男亮之助長女

川島庄之助 川島洋紙店専務取締役、川島紙店、洋
妻 藤 枝 明三四、一、生、亡長男亮之助長女
孫 吉之助 大一一、一、生、亡長男亮之助二男
女 壽々江 明四二、六、生
養子 喜代子 大七、七、生、東京、片岡新藏孫
孫 福 大一一、二、生、亡長男亮之助長女

川島松壽 寶壽堂、鉛筆製造販賣業
妻 きく 明四九、一、生、埼玉、切敷きよ妹
東京府人川島藤次郎の長男にして明治四十年四月出生大
正十五年家督を相続す寶壽堂と稱し鉛筆製造販賣業を営

川島甚兵衛 川島織物所、織物業
妻 藤 枝 明三四、一、生、亡長男亮之助長女
孫 吉之助 大一一、一、生、亡長男亮之助二男
女 壽々江 明四二、六、生
養子 喜代子 大七、七、生、東京、片岡新藏孫
孫 福 大一一、二、生、亡長男亮之助長女

川島清三郎 從七位勳七等、中泉製糖専務取締役
妻 う め 明一六、一、二、生、静岡、高橋保平妹
養子 牛之助 明三四、一、一、生、長女清子夫、静岡、村
養子 清子 明四一、八、生、養子牛之助妻
靜岡縣人川嶋清作の長男にして明治九年八月出生大正十
四年父退隱に因り家督を相続す現時中泉製糖會社専務取

妻 リニ 明四、五、生、埼玉、小島彌三郎二女
男 照 明二六、六、生、忍商業銀行西支店長、
男 百 明二八、六、生、二男照藏妻、埼玉、柿沼
男 信夫 明四一、四、生、久喜忍商業支店勤務、慶
男 宜 夫 明四一、四、生、久喜忍商業支店勤務、慶
男 寬 大元、一、一、生、東北帝大工科在學
孫 藏 大七、二、生、二男照藏長男、法政大學修

川島幸十郎 高知縣多額納稅者、金礦業
妻 遊 龜 明四二、一、生、高知、二宮喜藏長女
高知縣人先代幸十郎の長男にして明治三十四年十一月出
生昭和五年家督を相続し前名篤太郎を改め名を金礦業
を営み直接納稅四千六百四十九圓を納め多額納稅者

川嶋震一 醫學博士、胃腸病院長、内科醫師
妻 藤 枝 明三四、一、生、亡長男亮之助長女
孫 吉之助 大一一、一、生、亡長男亮之助二男
女 壽々江 明四二、六、生
養子 喜代子 大七、七、生、東京、片岡新藏孫
孫 福 大一一、二、生、亡長男亮之助長女

川嶋清三郎 從七位勳七等、中泉製糖専務取締役
妻 う め 明一六、一、二、生、静岡、高橋保平妹
養子 牛之助 明三四、一、一、生、長女清子夫、静岡、村
養子 清子 明四一、八、生、養子牛之助妻
靜岡縣人川嶋清作の長男にして明治九年八月出生大正十
四年父退隱に因り家督を相続す現時中泉製糖會社専務取

川嶋清三郎 從七位勳七等、中泉製糖専務取締役
妻 う め 明一六、一、二、生、静岡、高橋保平妹
養子 牛之助 明三四、一、一、生、長女清子夫、静岡、村
養子 清子 明四一、八、生、養子牛之助妻
靜岡縣人川嶋清作の長男にして明治九年八月出生大正十
四年父退隱に因り家督を相続す現時中泉製糖會社専務取

川嶋清三郎 從七位勳七等、中泉製糖専務取締役
妻 う め 明一六、一、二、生、静岡、高橋保平妹
養子 牛之助 明三四、一、一、生、長女清子夫、静岡、村
養子 清子 明四一、八、生、養子牛之助妻
靜岡縣人川嶋清作の長男にして明治九年八月出生大正十
四年父退隱に因り家督を相続す現時中泉製糖會社専務取

川嶋清三郎 從七位勳七等、中泉製糖専務取締役
妻 う め 明一六、一、二、生、静岡、高橋保平妹
養子 牛之助 明三四、一、一、生、長女清子夫、静岡、村
養子 清子 明四一、八、生、養子牛之助妻
靜岡縣人川嶋清作の長男にして明治九年八月出生大正十
四年父退隱に因り家督を相続す現時中泉製糖會社専務取

川嶋清三郎 從七位勳七等、中泉製糖専務取締役
妻 う め 明一六、一、二、生、静岡、高橋保平妹
養子 牛之助 明三四、一、一、生、長女清子夫、静岡、村
養子 清子 明四一、八、生、養子牛之助妻
靜岡縣人川嶋清作の長男にして明治九年八月出生大正十
四年父退隱に因り家督を相続す現時中泉製糖會社専務取

神奈川縣人川島清右衛門の二男にして明治九年十月出生... 川島清治郎 資産家

川島宗助 兩野製氷冷蔵取締役... 川島孝彦 從五位勳五等、内閣書記官、内閣官房總

川島忠之助 資産家... 川島親生 正五位勳六等、九州共同火力發電機技師

川島辰之助 扶養業社社長、東陽物産取締役、高... 川島政次 川島代表社員、不動産買賣並米穀商

川島福太郎 川島材木店、材木商... 川島範支 國際起業社取締役

川島萬次郎 南稚産産監査役... 川島傳三 從四位勳五等、神戸市教育部長

川島満年 東京府在籍... 川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師

川島豊吉 鏡子織物社長、ヤマサ醤油取締役... 川島八之助 赤羽合同運送監査役、米穀商

川島八之助 赤羽合同運送監査役、米穀商... 川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師

川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師... 川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師

方警視として茨城長崎廣島各縣に勤務し兵庫縣警察部外... 川島辰之助 扶養業社社長、東陽物産取締役、高

川島親生 正五位勳六等、九州共同火力發電機技師... 川島忠之助 資産家

川島辰之助 扶養業社社長、東陽物産取締役、高... 川島政次 川島代表社員、不動産買賣並米穀商

川島福太郎 川島材木店、材木商... 川島範支 國際起業社取締役

川島萬次郎 南稚産産監査役... 川島傳三 從四位勳五等、神戸市教育部長

川島満年 東京府在籍... 川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師

川島豊吉 鏡子織物社長、ヤマサ醤油取締役... 川島八之助 赤羽合同運送監査役、米穀商

川島八之助 赤羽合同運送監査役、米穀商... 川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師

川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師... 川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師

川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師... 川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師

三八、一〇生、横濱正金銀行員、經濟學士)も亦同妻元... 川島鶴吉 岐阜縣多額納税者、岐阜水産市場社長

川島眞造 第三十六銀行取締役... 川島傳三 從四位勳五等、神戸市教育部長

川島辰之助 扶養業社社長、東陽物産取締役、高... 川島政次 川島代表社員、不動産買賣並米穀商

川島福太郎 川島材木店、材木商... 川島範支 國際起業社取締役

川島萬次郎 南稚産産監査役... 川島傳三 從四位勳五等、神戸市教育部長

川島満年 東京府在籍... 川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師

川島豊吉 鏡子織物社長、ヤマサ醤油取締役... 川島八之助 赤羽合同運送監査役、米穀商

川島八之助 赤羽合同運送監査役、米穀商... 川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師

川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師... 川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師

川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師... 川島明八 正四位勳三等、鹿兒島高等農林學校講師





一生、川副商會經營、慶大出身)は東京府人阿部花子の...

川副安一

佐賀縣土族川副權六の二男にして明治八年一月出生す...

川添清男

東海自動車社長、川奈ホテル取締役...

川添孝藏

從四位勳三等、大日本山林會評議員...

川添種一郎

岩村製糖所社長、鎮南浦電氣、朝鮮中...

川添正道

醫學博士、産科婦人科川添病院長...

川添正三

高知、小松守行長女...

川添正四

高知、小松守行長女...

川添正五

高知、小松守行長女...

技師に任ぜられ東京府林務局勤務を経て最近まで山林局勤...

川添修平

正六位、臺灣總督府地方理事官、基隆市...

川添種一郎

岩村製糖所社長、鎮南浦電氣、朝鮮中...

川添正道

醫學博士、産科婦人科川添病院長...

川添正三

高知、小松守行長女...

川添正四

高知、小松守行長女...

川添正五

高知、小松守行長女...

川添正六

高知、小松守行長女...

川添正七

高知、小松守行長女...

卒業し臺灣總督府醫學學校長崎醫學大醫學部各教授として...

川田嘉平

小島洋紙店専務取締役...

川田久四郎

日本石油小樽販賣店長...

川田憲太郎

川田憲太郎商店代表取締役、生田原金...

川田小三郎

從四位勳三等、海軍主計少將、秋野商店...

川田豊吉

函館船渠社長...

川田豊七

住吉屋、木綿商...

川田辨吾

八幡商工會議所常議員、請負業...

川田明治

正四位勳二等功四級、陸軍中將...



**高知縣士族高島田徳平の二男にして明治八年十二月出生**  
 同二十八年先代義通の死跡を相續す同三十一年陸軍士官  
 學校を卒業し陸軍歩兵少尉に任じ昭和三年陸軍中將に累  
 進す其間參謀本部第九師團參謀步兵第二十六聯隊長  
 教育總監部庶務課長參謀本部課長歩兵第十八旅團長關東  
 軍參謀長教育總監部附等に歴補し下關要務司令官に補せ  
 られ同五年八月豫備役仰付られ義に歐洲に出張を命ぜら  
 れる(神道)(東京市世田谷區代田一ノ六三五ノ一)一國松  
 澤三〇六四)

**川田龍吉** 正三位、男爵  
 東京府南區  
 妻 春 猪 明三、八生、高知、士、精濟齋長長女  
 男 吉 衛 明三六、三生、正五位、函館船渠監督  
 女 季 子 明三八、六生、女子學習院出身

當家は先代小一郎より顯はる小一郎は舊高知藩士にして  
 故岩崎彌太郎を輔けて十九商會三川商會三友會社等を  
 起し同家創業の元勳なり後日本銀行總裁(同)貴族院議員  
 員に擧げられ明治二十八年勳功に依り華族に列し男爵を  
 授けらるる君は其長男にして安政三年三月出生明治二十  
 九年醫學士に函館船渠會社專務取締役たり(國松)澤三  
 佛教(尚)長男吉郎(明二二、一)一(生)は外祖父精濟齋  
 長(明二二、一)三男吉三(明三一、一)生、四男吉也(明三  
 二、八)生、弟吉吉(明三三、一)生、海軍兵學校出身は各  
 分家し同豊吉(明三三、一)生、其妻を伴ひ分家し長女  
 常(明二二、一)九生、華族女學校出身は東京府士族清水澤  
 に妹(明一八、四)生、出身校同上は男爵芝小路豊後に  
 同(明二三、一)生、出身校同上は東京府士族大塚眞  
 二男義に同浦子(明二六、五)生、學習院女學校出身は子  
 爵土屋正直弟直に嫁す(東京市牛込區新小川町二  
 ノ一)一國松(牛込八五)一子爵土屋正直、男爵芝小路豊後、  
 大塚眞、川田豊吉、清水澤の項

**川谷恒規** 振洋製油、同志土地各運取締役  
 高知縣人川谷利太郎の二男にして明治九年五月出生す同  
 四十年東京高商を卒業し住友銀行に入り下關川口富島各  
 支店支配人を經て同行参事たりしが後之を辭す現時前記  
 各會社の重役たり(尚)尙は兄弟宮太郎(明一一、一)〇生、  
 現戶主)同妻起志(明二五、一)二生、高知、士、和田龍吉  
 妹)及其四男一女姉直意(明一五、一)二生、弟一郎(明二一  
 小川町二ノ二)二國神田二六七)

**川手甫雄** 勳四等、勳電力取締役、山梨縣產物  
 合會長、山梨縣在籍  
 妻 美 子 大一一、一一生  
 男 慎 二 郎 大一一、一一生  
 女 靖 子 大一一、一一生  
 山梨縣人川手恒三郎の長男にして明治二十七年一月出生  
 昭和四年家督を相續す現時前記會社の代表社員にして食  
 料品運草商を營み著名なり(尚)尙は二男恒忠(大一一、  
 二)生、三男昭二(昭二、一)生、及亡弟恒治の一男一女あり弟  
 二(明三三、八)生、分家す(昭四八四)(東京市神田區  
 小川町二ノ二)二國神田二六七)

**川出麻須美** 從四位勳五等、第七高等學校造士前教授  
 愛知縣在籍  
 父 綱 吉 安政二、九生、現戶主  
 母 美 子 高延元、六生、愛知、士、川出渡二女  
 妻 美 子 明二四、八生、愛知、井木利三郎四女  
 男 千 速 大四五、一一生、東大法學部在學  
 女 靜 子 大六七、一一生、縣立第二高女出身  
 女 美 佐 子 大一一、一一生、縣立第二高女在學  
 愛知縣人川出綱吉の長男にして明治十七年二月出生同四  
 十三年東京帝大文科文學科を卒業し愛知縣立高女埼玉縣  
 立浦和富山縣立富山神奈川縣立小田原各中學校教授に歴  
 任し大正十年第七高等學校造士前教授に任ぜらる(國松)  
 神道(尚)尙は二男眞坂(大一一、一)一一生、縣立二  
 中在學)あり弟眞雄(明二四、八)生、豊橋中學校出身)同妻  
 美子を(明三二、七)生、愛知、士、泰太五郎四女)は其子

**川地喜三郎** 帝國博物館復興會常務理事  
 東京府在籍  
 妻 彌 子 嘉永四、七生、現戶主  
 養母 イヲ 文久三、一〇生、兵庫、穂谷慶藏姉  
 妻 ひとし 明一三、八生、養父彌作長女  
 男 正 明三五、一一生、横濱ゴム會社員、明大法  
 學部出身  
 女 博 子 明三六、四生、山脇高女出身  
 女 貞 子 明三七、七生、女子英學塾出身  
 男 實 明四一、八生、三井鐵山會社員、早大法  
 學部出身  
 女 節 子 明四二、八生、東京女學館出身  
 養父 勢 嘉永三、大島次郎の三男にして慶應三年二月出  
 生明治二十九年川地彌作の養子となる貧苦の中に人と成  
 り大阪毎日新聞社印刷部等に職を奉じ後若者力行同  
 三十二年東京帝大法律科佛蘭等を卒業し同年農務省より巴  
 里萬國博覽會に於ける通關事務の囑託を受け渡歐し各地  
 を視察して歸朝す後大阪市助役となり同三十七年米國に  
 派遣せられ市政の研究を遂げ歸朝す後辭して實業界に投  
 じ同三十九年古河製業會社に入り後足尾銅毒會社の專務  
 取締役となり後更に古河合名會社参事に列し退社後學士  
 會理事に就任し現時帝國博物館復興會常務理事たり  
 (國松)養妹 義衛(明二五、二)生、三重縣人長濱貞一に嫁す  
 (昭六二二三)(東京市麻布區三軒家町三四三田四七〇七)  
 長濱貞一の項

**川地陽一** 從五位、中央土木總大阪出張所長  
 東京府士族  
 妻 イヨ 明二三、一一生、東京、杉田義雄二女  
 女 正 子 明四三、五生  
 女 百合子 大九、三生  
 女 鞠 子 大一一、四生  
 東京府士族川地地方の長男にして明治十六年十二月出生  
 大正三年家督を相續す明治四十一年東京帝大工科大学工  
 學科を卒業し現時中央土木會社大阪出張所長たり(義)に大  
 阪市技師土木部土木課長たり(尙)尙は七女壽美子(昭二、  
 長濱貞一の項

**川廷宗三郎** 雜貨商  
 大阪府在籍  
 妻 ヤス 明一三、五生、大阪、布井彌助長女  
 男 善 一 郎 明三九、三生、同志社大學出身  
 婦 芳 枝 明四三、四生、長男善一郎妻、東京、三  
 男 誠 治 郎 明四四、七生、神戸製鋼所勤務、京大經  
 婦 ヤミ 久之助妹  
 女 美 知 明四四、四生、神戸女學院出身  
 男 謹 造 大二、九生、東京帝大農科在學  
 女 美 枝 大五、一〇生、神戸女學院出身  
 大阪府人川廷宗太郎の男にして明治七年二月出生同年家  
 督を相續す現に雜貨商大崎組に入り實務を見習ひ同三十  
 三年獨立してハンカチーフ雜貨の輸出入商を創め漸次發  
 展今日に至る(國松)旅行茶屋(眞言宗)尙は四男健四郎  
 (大八、二)生、孫榮一(昭八、一)二生、長男善一郎(長男)  
 あり長女壽美(昭三六、六)生、金剛會高女出身)は東京府  
 人陸軍砲兵中佐長谷川治良に嫁し伯母ト(安政四、四  
 生)は其子一子を伴ひ分家す(昭五七五)(兵庫縣武庫郡精進  
 村)産屋毛黃金八八(産屋二三五七)

**川戸彌平治** 春商商店取締役  
 京都府在籍  
 妻 八 惠 明一三、一一生、先代彌平治長女  
 養子 新八郎 明四〇、一一生、二女康子夫、京都、大  
 女 康 子 明四四、四生、養子新八郎妻  
 京都府人川戸善助の五男にして明治十四年五月出生同三  
 十八年先代彌平治の養子となり大正九年養父退隱の後を  
 承け家督を相續し後前名一平を改め彌平と改め現時春商商店  
 取締役たり(國松)旅行茶屋(眞言宗)尙は孫八百子(昭三、  
 三生、養子新八郎長女)同妻(昭四、二)生、同長男)  
 同妻(昭八、二)生、同二女)あり養妹知恵(明二九、  
 四)生)は京都府人六下倉留藏に嫁す(京都府竹野郡彌榮  
 村)六下倉留藏の項

**川名敬喜** 川敬商店出資社員  
 宮城縣在籍  
 母 祖 母 もと 明九、二生、宮城、千葉平七郎長女  
 母 しち 明二九、八生  
 宮城縣人川名直喜の長男にして大正十三年一月出生し昭

**川地義松** 醫學博士、産科婦人科醫師  
 愛知縣在籍  
 父 三郎 慶應三、一一生  
 妻 美 子 明二三、八生、愛知、高木喜右衛門長女  
 男 鑑 大五、九生、第八高女在學  
 愛知縣人川地三郎の長男にして明治二十一年十二月出  
 生昭和六年父退隱の後を承け家督を相續す大正二年愛知  
 醫專を卒業産科婦人科病院を開診診察に従事す後川地  
 産科看護女學校を経営す義に醫學博士の學位を受く(國松)  
 讀書研究園龜島(眞言宗)尙は二女美智子(大一一、  
 一)二生)弟茂之(明三二、一)一一生、大正門部出身)同妻  
 智恵子(明四二、一)二生、愛知、伊藤伊藤長女)及其一  
 あり弟勇二(明二五、一)一一生)同妻(明三二、三)生、愛  
 知、稻垣千代吉三女)は其二女を伴ひ分家し妹(明二、  
 四)一〇生、櫻菊女子學園出身)は愛知縣人三浦龍生  
 に嫁す(昭八九)(名古屋市中區相生町一ノ九)東一〇  
 (二)一國松古川林蔵の項

**川手龜之助** 藤本ビルブローカー證券検査役  
 京都府在籍  
 母 マチ 嘉永六、六生、京都、長谷川作次郎長女  
 妻 みつ 明六一、二生、京都、石塚伊之助長女  
 男 一 郎 明四一、七生  
 婦 富 貴 明四五、二生、長男一郎妻、京都、谷口  
 男 義 三 大三、三三生  
 繼子 賀 女 明三六、九生、亡兄佐一郎長女、現戶主  
 京都府人川手佐七の二男にして明治十六年一月出生す同  
 四十年早大商科を卒業し同四十四年藤本ビルブローカー  
 銀行に入り門司支店長代理福岡福島各支店長金澤支店支  
 配人等を經て現時藤本ビルブローカー證券検査役たり  
 (尙)尙は孫佐英子(昭一、一)一一生、長男一郎長女)あり  
 三郎の養子となる(京都市上京區上御靈神社南門前)上  
 三四五一)一國松谷口文三郎の項

**川手修三** 川手商店代表社員、食料品運草商  
 東京府在籍  
 母 うしの 明一〇、一一生、山梨、鶴田三右衛門長  
 女  
 和四年家督を相續す現時川敬商店合名會社出資社員たり  
 (尙)尙は姉梅子(大八、一)一一生)同喜代子(明二七、一〇)生)  
 喜美子(大一一、三)生)あり伯母つき(明二七、一〇)生)  
 は同夫吉三郎(明二一、七)生、宮城、手代木吉兵衛四男)  
 及其子女と共に同(明二八、七)生)は同夫久三郎  
 (明二五、八)生、宮城、武田喜藏二男)及其子女と共に各  
 分家し叔父敬喜(明三三、二)生、川敬商店代表社員)は同  
 妻とみよ(明三六、一)二生、宮城、内海徳治二女)及其子  
 女を伴ひ分家す(宮城縣遠田郡南郷村)

**川名博夫** 館山病院長、醫師  
 千葉縣在籍  
 妻 とり 明六、二生、東京、福原信和叔母、英和  
 女 秀 夫 明四三、三三生、安房中學出身  
 女 春 枝 明三〇、三三生、東京女學館出身  
 千葉縣人川名近太郎の二男にして元治元年六月出生し後  
 名家す明治二十二年東京帝大醫科を卒業し同二十四年川  
 名病院を設立し醫を開設す現時館山病院院長にして傍ら立  
 憲政友會館山町支部長千葉縣武庫郡會理事事業協會理  
 事衛生協會理事等の要職にあり義に千葉縣醫師會長安房  
 郡醫師會長たり(國松)圓基角力(眞言宗)二女壽子(明  
 三五年生、東京女學館出身)は大坂鐵道病院職員醫學士  
 保坂三郎に嫁す(千葉縣安房郡館山北條町二三)一國松  
 原信和の項

**川奈部佐五右衛門** 千葉縣多額納稅者、醤油醸造業  
 千葉縣在籍  
 妻 正 直 明一、四生、千葉、染谷憲次妹  
 男 光 世 明三五、二生  
 男 信 雄 明三七、一一生  
 千葉縣人先代佐五右衛門の長男にして明治五年五月出生  
 同四十年家督を相續し前名英之助を改め名す醤油醸造  
 業を營み縣下の多額納稅者たり(國松)弟武雄(明二一、三  
 生)は千葉縣人富塚慶三の養子となる(昭六〇五)(千葉縣  
 東葛飾郡船橋町五日市)一〇四)一國松富塚慶三の項

福井縣人川中甚八の五男にして明治八年七月出生同二十八年兄長藏方より分家す現時製菓業を営み務ら前記會社の重役たり...

川中嘉志雄 福井縣加工糖務取締役 妻 しゆん 明一四、七生、福井、伊藤由太郎養妹...

川中房太郎 大阪海産物取扱、かね米、海産物問 妻 好 江明三五、三三、大阪、長谷川市次郎四女...

川中米吉 かね米、海産物問屋業 妻 やい 明一〇、一〇、兵庫、岩城惣八三女...

川西文夫 從四位勳四等、日本セロロ工業社 妻 貞次郎 明一〇、七生、三重、松本喜兵衛五女...

川西龍三 旭運轉各社社長、各港倉庫、東洋火災保 妻 美榮子 明三四、七生、大阪、玉手弘行二女...

川野喜四郎 立志堂、荒物商 妻 ミツ 明二九、二生、和歌山、長井カネ妹...

川野忠夫 川野實出資社員 妻 マス 明四六、四生、大阪、金本由太郎叔母...

川野信一 東京紙器同業組合代表者 妻 信子 明一〇、一〇、二生、埼玉、二上重五郎二女...

川野眞太郎 辰馬汽船常任監査役、川野實代表社員 妻 宗太郎 嘉永六、一〇、一〇、現戸主...

川野直吉 別府市會議長、八幡地獄公園建設取締役 妻 フシ 明三三、二生、京都、中野ハル女...

川橋豊治郎 正八位勳四等、衆議院議員(京都府選出) 妻 ヌト 明二三、一〇、二生、京都、北村善右衛門二...

川畑吉平 捲糸請負業 妻 清太郎 明三三、一〇、二生、京都、北村善右衛門二...

花子 明四五、三三、生野高女出身 大阪府人川中平右衛門の二男にして明治五年十一月出生...

川鍋正雄 從五位勳六等、副検査官、會計検査院第 妻 ヲキ 明三一、一〇、一〇、長崎、余細惟一二女...

川西實三 從四位勳三等、埼玉縣知事 妻 田 鶴 明三一、一〇、一〇、長崎、余細惟一二女...

川西清兵衛 正六位勳三等、日本商工會議所、神戸商 妻 清 明二三、一〇、一〇、兵庫、榎並直三郎姉...

川野長藏 地主 妻 正巳 明四五、一〇、一〇、東京、豆生田留吉養母...

川野直吉 別府市會議長、八幡地獄公園建設取締役 妻 フシ 明三三、二生、京都、中野ハル女...

川野眞太郎 辰馬汽船常任監査役、川野實代表社員 妻 宗太郎 嘉永六、一〇、一〇、現戸主...

川野信一 東京紙器同業組合代表者 妻 信子 明一〇、一〇、二生、埼玉、二上重五郎二女...

川野眞太郎 辰馬汽船常任監査役、川野實代表社員 妻 宗太郎 嘉永六、一〇、一〇、現戸主...

川野直吉 別府市會議長、八幡地獄公園建設取締役 妻 フシ 明三三、二生、京都、中野ハル女...

川橋豊治郎 正八位勳四等、衆議院議員(京都府選出) 妻 ヌト 明二三、一〇、二生、京都、北村善右衛門二...

川畑吉平 捲糸請負業 妻 清太郎 明三三、一〇、二生、京都、北村善右衛門二...

川畑吉平 捲糸請負業 妻 清太郎 明三三、一〇、二生、京都、北村善右衛門二...

として瑞西國壽府に駐在し第二回乃至第七回第十回各國 際労働會議に政府代表議員同顧問として列席し昭和二年...

川西清司 共立モリスン社社長、日本毛織常務取締 妻 清兵衛 慶應元、七生、現戸主...

川西清兵衛 正六位勳三等、日本商工會議所、神戸商 妻 清 明二三、一〇、一〇、兵庫、榎並直三郎姉...

川野長藏 地主 妻 正巳 明四五、一〇、一〇、東京、豆生田留吉養母...

川野直吉 別府市會議長、八幡地獄公園建設取締役 妻 フシ 明三三、二生、京都、中野ハル女...

川野眞太郎 辰馬汽船常任監査役、川野實代表社員 妻 宗太郎 嘉永六、一〇、一〇、現戸主...

川野信一 東京紙器同業組合代表者 妻 信子 明一〇、一〇、二生、埼玉、二上重五郎二女...

川野眞太郎 辰馬汽船常任監査役、川野實代表社員 妻 宗太郎 嘉永六、一〇、一〇、現戸主...

川野直吉 別府市會議長、八幡地獄公園建設取締役 妻 フシ 明三三、二生、京都、中野ハル女...

川橋豊治郎 正八位勳四等、衆議院議員(京都府選出) 妻 ヌト 明二三、一〇、二生、京都、北村善右衛門二...

川畑吉平 捲糸請負業 妻 清太郎 明三三、一〇、二生、京都、北村善右衛門二...

川畑吉平 捲糸請負業 妻 清太郎 明三三、一〇、二生、京都、北村善右衛門二...

川畑吉平 捲糸請負業 妻 清太郎 明三三、一〇、二生、京都、北村善右衛門二...



治三十四年東京帝大工料造船科を卒業し三菱造船所に入り同三十八年英國に出張し歸朝後同所設計課長造船部助役を経て三菱造船會社理事たりしが昭和四年現職に任ぜられ前記會社の顧問を兼ね...

川原 悟 大日本純藍染料採取取締役、木場製給所監査役、東京府在籍。妻 昭二、一、生、東京、井川利徳長女...

川原 信次 從四位勳四等、農林技術、農務局勤務。妻 ツル 昭二、一、生、福岡、宮下寛一妹。男 昭二、二、生、昭二、三、生、昭二、四、生...

川原 貞一 宇和野之町銀行取締役。妻 マサ 安政二、九、生、愛媛、門多九平長女。男 昭二、一、生、昭二、二、生、昭二、三、生...

川人 勝一 滿洲國民政府理事官、警務司特務科長。北海道入にして明治三十三年出生。隨軍士官學校を卒業し關東州憲兵隊附となり憲兵大尉に陞る...

川人 芳男 東洋鋼材、三機工業各務取締役、東京府在籍。妻 タネ 敬高女出身。男 昭八、七、生、東京女學館出身...

川人 嘉之丞 川人林業取締役、證券現物商。大阪府在籍。妻 啓久枝 昭四、一、生。女 壽惠子 昭一、一、生...

川淵 治馬 從四位勳三等、高知市長。高知縣人宮崎文次の二男。川淵千藏の養子にして明治十六年八月出生...

川部 孫四郎 奉天造船所取締役、日本製鋼所監査。妻 初子 昭二、一、生、東京、松尾吉士長女。男 昭三、一、生、昭三、二、生、昭三、三、生...

川原 寅磨 川原商店業務執行社員、貿易商。大阪府人川原儀六の三男にして明治三十一年四月出生。大正九年分家す貿易商を営み川原商店業務執行社員たり...

川原 廣二 佐賀縣多額納税者、地主。妻 タネ 昭二、一、生、佐賀、河野謙助長女。男 昭二、一、生、昭二、二、生、昭二、三、生...

川原 大 福岡縣多額納税者、日之出セメント採取。妻 ヤスヨ 昭二、一、生、福岡、島田長一妹。男 昭三、一、生、昭三、二、生、昭三、三、生...

川原 宏 從四位勳三等、海軍中將、軍令部出仕。妻 滿枝 昭二、一、生、早大在學。男 昭三、一、生、昭三、二、生、昭三、三、生...

川淵 千藏 天津新田養魚取締役、辯護士。妻 美代 昭二、一、生、高知、日野調轉長女。男 昭三、一、生、昭三、二、生、昭三、三、生...

川舟 力藏 金屬雜貨商。大阪府在籍。妻 うめ 昭三、一、生。男 昭三、一、生、昭三、二、生、昭三、三、生...

川邊 家敏 漁業。妻 利 昭二、一、生。男 昭三、一、生、昭三、二、生、昭三、三、生...

川邊 勝太郎 紀之國屋、砂糖小麥粉雜貨商。妻 上 昭二、一、生。男 昭三、一、生、昭三、二、生、昭三、三、生...

川邊 幸三郎 家主。大阪府在籍。妻 幸治郎 昭二、一、生。男 昭三、一、生、昭三、二、生、昭三、三、生...

川原 繁治 仙臺鐵道取締役。妻 きよ 昭二、一、生、宮城、林正吉妹。男 昭三、一、生、昭三、二、生、昭三、三、生...

川原 林順治郎 明治生命保險專務取締役。妻 まき 昭一、一、生、山形、藏田國治五女。男 昭二、一、生、昭二、二、生、昭二、三、生...

川原 半四郎 千治商店専務取締役。妻 ムメ 昭一、一、生、京都、半井與之助長女。男 昭二、一、生、昭二、二、生、昭二、三、生...

川部 利吉 川部商會社長、東京美術俱樂部相談。妻 太 昭二、一、生。男 昭三、一、生、昭三、二、生、昭三、三、生...

川邊 幸三郎 家主。大阪府在籍。妻 幸治郎 昭二、一、生。男 昭三、一、生、昭三、二、生、昭三、三、生...

母シツ明一九、二生、祖父幸治郎二女
妻 イサ明四〇、六生、大阪、生島治一四女
男 幸 男昭五、一、二生

川邊眞藏 東京日日新聞論説委員
妻 幸 明二四、一、生、東京、服部清三郎從妹
岩手縣人川邊千代治の二男にして明治十八年十一月出生

川邊精一 就業銀行取締役
妻 カツ明八、九生、福岡、兒嶋卯平三女
男 精 明三、四、四生

川邊種美 川邊商事代表社員、材木商
妻 幸 枝明三、九、九生、養父兼吉長女
男 種 明三、九、九生

川又甚一郎 瀋陽國検察官、吉林高等検察廳主席檢察官
妻 幸 明二、四、九生、東京、島田新助妹
東京府人島田三郎の二男青木新九郎の養兄にして明治十八年四月出生

川又貞次郎 旭土地業各務取締役、東京モーターズ
妻 幸 明二、四、九生、東京、島田新助妹
東京府人島田三郎の二男青木新九郎の養兄にして明治十八年四月出生

川又彦十郎 三春銀行、木戸川水力電氣、警備電氣各
妻 幸 明二、四、九生、東京、島田新助妹
東京府人島田三郎の二男青木新九郎の養兄にして明治十八年四月出生

川村 旭 川小商店、製菓原料商
妻 幸 明二、四、九生、東京、島田新助妹
東京府人島田三郎の二男青木新九郎の養兄にして明治十八年四月出生

川邊富造 ハンカチーフ商
妻 幸 明三、九、九生、群馬、澤邊庄次郎五女
男 俊 夫大八、七生

川邊正巳 七三商事取締役
妻 幸 明三、九、九生、先代兼吉長男、現戸主
男 正 明三、九、九生

川邊昌徳 川崎造船所雇人事課長
妻 幸 明二、六、一、生、長崎、内野猪助長女、熊
男 昌 太六、五、生、東京農業大學在學

川俣慶四郎 前開拓社取締役
妻 幸 明三、九、九生、新瀉、神林倉藏妹
男 慶 子大、二、五、生、離縁養子兼貞長女

川道佐一郎 京都府在籍
妻 幸 明三、九、九生、京都、北川半兵衛五女
男 道 子大、二、五、生、離縁養子兼貞長女

川村 旭 川小商店、製菓原料商
妻 幸 明二、四、九生、東京、島田新助妹
東京府人島田三郎の二男青木新九郎の養兄にして明治十八年四月出生

川村 泉 大日本人造肥料木下川工書長
妻 幸 明二、四、九生、北海道、三宮高平長女
男 泉 明二、四、九生、高知、川村榮馬二男、東

川村 一水 正五位勲四等、農學博士、九州帝國大學
妻 幸 明二、四、九生、東京、島田新助妹
東京府人島田三郎の二男青木新九郎の養兄にして明治十八年四月出生

川眞田市太郎 阿波國共同汽船、阿波藍各務取締役、
妻 幸 明一、五、八、生、祖父市太郎二女
男 眞 男昭四、八、生

川眞田忠平 麻植製糖代表取締役、荒物商
妻 幸 明三、九、九生、長男亮一郎妻、徳島、根
男 忠 明三、九、九生

川又公平 從五位勲六等、造幣局書記官兼大藏書記
妻 幸 明一、〇、一、生、祖父丞之進長女
男 平 明一、〇、一、生

川村音次郎 有田鐵道監査役
妻 幸 明二、三、三、生、和歌山、三田安松長女
男 音 子大、二、五、生

川村景敏 正四位勲五等、子爵
妻 幸 明一、〇、六、生、鹿兒島、土、松岡政寛妹
男 景 子大、二、五、生

川村 一水 正五位勲四等、農學博士、九州帝國大學
妻 幸 明二、四、九生、東京、島田新助妹
東京府人島田三郎の二男青木新九郎の養兄にして明治十八年四月出生

川村 一水 正五位勲四等、農學博士、九州帝國大學
妻 幸 明二、四、九生、東京、島田新助妹
東京府人島田三郎の二男青木新九郎の養兄にして明治十八年四月出生

たり農に農學博士の學位を受け地質學及土壤學研究の爲め獨逸米各國に留學す(福岡市榊木屋町)

川村喜十郎 印刷用インキ商 東京府在籍

妻 カヨ 明一六、五生、養母ウツ三女

男 勝 巳 明三八、五生、東京府大出身

女 千代 吉五女、東京府大出身

群馬縣人野中金十郎の長男にして明治十三年五月出生し後川村ウラの養子となり大正三年分家す印刷用インキ商を営む(佛敷)四四三六(佛敷)四四九七(東京市小石川區小日向水道町九四)大塚五三〇(佛敷)七海兵吉の項

川村北海 博愛病院、外科皮膚泌尿科、醫師 廣島縣在籍

妻 ト 明二四、一出生、山口、林猪之助三女、廣島縣立高女出身

女 道 大二、一出生、廣島山中高女出身

女 治 子 大五、九生、廣島山中高女出身

女 愛 子 大一二、七生、廣島山中高女出身

廣島縣人川村淳生の長男にして明治十五年八月出生し七年家督を相続す明治四十三年千葉醫專を卒業し外科皮膚泌尿科醫師にして博愛病院を經營す(佛敷)三三三五(廣島市皆實町三ノ九六七)一七六五

川村熊次郎 酒造業 京都府在籍

妻 ト 明一七、八生、京都、松本喜之助妹

男 健 一 明四〇、一出生

男 民次郎 明四二、八生

男 喜三郎 明四五、七生

京都府人川村淺次郎の長男にして明治九年二月出生し同十三年家督を相続す酒造業を営む(佛敷)四四〇九(大八、一出生)三女菊子(大一一、一出生)あり妹ハル(明一一、二出生)は京都府人川村那津次郎に同サト(明一七、一出生)は同府人細谷藤治郎に同千代(明二八、二出生)は同府人瀧井治三郎に同美代(明三七、九生)は同府人川村那津二に嫁し弟兵次郎(明二三、三出生)は同妻キキ(明二七、九生、荻野治太郎の三子)と共に分家す(佛敷)六〇五六(佛敷)一三三〇(京都府伏見區南都町伏見五三三)瀧井治三郎、松本喜之助の項

川村孝太郎 京屋、材木商 東京府在籍

妻 ト 明一〇、一出生、初木、小貫作治三女

妻 榮明三〇、一出生、東京、牧戸順次郎長女

日本橋高女出身 男 喜 一 大九、八生、曉星中學在學

東京府人川村七藏の長男にして明治二十九年十一月出生昭和八年家督を相続す京屋と稱し材木商を営む(佛敷)日蓮宗(佛敷)何は長女民子(大一一、四出生)三男順三(明三四、三出生)四男勝男(明四五、一出生)あり弟徳三(明三四、九生、慶大經濟學部出身)同妻清(明四二、二出生、東京、二村郁次長女、淑徳高女出身)及其長女惠子(昭六、一出生)は分家す(佛敷)四六〇(佛敷)四八(東京市葛飾區新宿町五ノ二二七)新宿一〇五

川村幸次 大阪府在籍

妻 ト 明六、一出生、大阪、田付宗三郎長女

妻 繪 道 明二六、七生、先々代源藏長女

妻 繪 雄 大六、一出生

妻 登美子 大一一、二出生

石川縣人徳金太郎の二男にして明治二十年十一月出生大正六年先代源藏の入夫となり家督を相続す現時ホーン株式會社の外前記各會社の重役たり(佛敷)養妹繪巳代(明二八、一出生)は大坂府人種谷喜兵衛弟喜代助に嫁す(佛敷)三一九七(大坂市東區博愛町一ノ五六)郡部四二七九

川村佐助 市都府在籍

妻 ト 明三七、四出生、養父佐兵衛長女

妻 津 澤 金 助 三 明三三、一出生、昭和八年分家し同十年前名譽一郎を改む現時川佐商店取締役たり(佛敷)何は長女多美(大一一、一出生)あり(京都市上京區北野白梅町三四)川村佐兵衛の項

川村佐兵衛 川佐商店代表取締役、田源商店出資社員、大阪三品取引所取引員 京都府在籍

妻 みね 明一五、一出生、京都、古川吉兵衛二女

妻 佐 八 明四四、一出生

妻 光 枝 竹内鐵三郎長女

滋賀縣人川村九右衛門の三男にして明治三年十一月出生同十八年兄九右衛門の後を承けて家督を相続す現時大阪三品取引所取引員にして傍ら前記會社の重役たり(佛敷)何は孫道子(昭八、一出生、長男佐八郎妻、京都、一出生、同二女)あり長女ウツタ(明三七、四出生)は其夫佐助(明三三、一出生、岐阜、深澤豊次郎)及其一女と共に分家す(佛敷)三七六(京都市上京區大宮通元福寺下)川村佐兵衛の項

川村重吉 瀧兵商店第六課長 愛知縣在籍

妻 みつ 明二六、一出生、愛知、伊藤廣明三女

妻 榮 一 大四、二出生

妻 道 子 大五、八生

妻 重 雄 大六、九生

妻 嘉美子 大一一、一出生

愛知縣人川村和吉の三男にして明治十九年十二月出生大正三年兄松三郎方より分家す瀧兵商店第六課長たり(佛敷)何は幸三(大一一、一出生)あり(佛敷)二七七(名古屋市中區白壁町一ノ一二)東四七二二

川村惇次 明治生命保險本局助役 静岡縣在籍

妻 花 野 明一五、一出生、静岡、土、佐倉信彦妹

妻 眞 一 大六、八生

妻 祥 子 大五、一出生

妻 登 代 大九、一出生

川村三郎 東光商會社長、西島製糖、日本電話工業各種取締役、長野縣在籍

妻 茂 登 明三一、一出生、長野、大塚文一妻妹

妻 恭 子 大六、三出生

妻 恭 子 大六、三出生

長野縣人川村清造の三男にして明治二十年三月出生昭和七年分家す明治四十四年東京帝大電工科を卒業し現時東光商會社長にして前記各會社取締役を兼ね(佛敷)何は二男水美(大八、一出生)三女ヒロ子(大一一、一出生)四女旭子(昭五、四出生)あり長女勝子(大三、九生)は長野縣人鈴木昇に嫁す(東京市港谷區千駄ヶ谷五ノ八四九)四谷六五一三

川村治郎兵衛 都は織機工業、小泉新商店、川佐商店各種監査役、田源商店社員、吳服商店 京都府在籍

妻 まつ 明六、六出生、先代治郎兵衛長女

妻 子 子 明四〇、四出生、滋賀、田中源治妹

京都府人川村九平治の長男にして明治四年四月出生先代治郎兵衛の養子となり同三十四年家督を相続し前名治郎を改め親名す吳服商を営む傍ら前記各會社の重役にして現時都は織機工業社長たり(佛敷)何は孫道子(昭七、一出生、養子す女)あり(佛敷)一八七(佛敷)一六三(京都市下京區室町通高辻町下一三四)

川村重吉 瀧兵商店第六課長 愛知縣在籍

妻 みつ 明二六、一出生、愛知、伊藤廣明三女

妻 榮 一 大四、二出生

妻 道 子 大五、八生

妻 重 雄 大六、九生

妻 嘉美子 大一一、一出生

愛知縣人川村和吉の三男にして明治十九年十二月出生大正三年兄松三郎方より分家す瀧兵商店第六課長たり(佛敷)何は幸三(大一一、一出生)あり(佛敷)二七七(名古屋市中區白壁町一ノ一二)東四七二二

川村惇次 明治生命保險本局助役 静岡縣在籍

妻 花 野 明一五、一出生、静岡、土、佐倉信彦妹

妻 眞 一 大六、八生

妻 祥 子 大五、一出生

妻 登 代 大九、一出生

川村竹治 從三位勳一等、貴族院議員、仙臺五城土 地建物取締役、秋田縣士族

妻 フミコ 明八、一出生、秋田、土、武田三喜妹

妻 秀 文 明三一、九生、法學士

妻 百合子 健三妹、女子學務院出身

妻 正 明 大四、九生

秋田縣士族川村俊治の長男にして明治四年七月出生同四十年家督を相続す同三十年東京帝大法科英法科を卒業し文官高等試験に合格す爾來内務省通信書記官通信事務官兼東京郵便電信學校教授多度津長崎各郵便電信局長横濱大阪各郵便局長内務省書記官同參事官臺灣總督府内務局長和歌山香川青森各縣知事警備局長拓殖局長官内務次官臺灣總督府司法大臣等に歴任し南滿洲鐵道會社々長國務院參事兼會議參列の爲委員として伊國羅馬に更に英佛獨に差遣され大正十一年貴族院議員に勅選せらる(佛敷)何は孫俊夫(昭二、八生、長男秀文長男同住子(昭五、五生、同二女)あり長女レイ(明三五、二出生)は福島縣士族安岡正照二男正光に二女ミドリ(明三九、八生)は府士族山下斗米(出生)は東京府人遠藤長男法學士に二女キキ(大一一、一出生)は同府人經濟學士工藤長親に嫁す(東京市豊島區目白町二ノ一六四三)小石川一五(佛敷)遠藤達、安岡正光の項

川村龍雄 正七位、大連汽船專務取締役 長野縣士族

妻 政 雄 大七、二出生

妻 フミ 大一一、七生

長野縣士族川村次郎の弟にして明治十四年三月出生し現時大連汽船專務取締役にして養子に推され上海日本商會常務議員たり(佛敷)何は兄次郎(明二、四出生、現戶主)同妻はつ(明一八、一出生、東京、土、曲淵景章長女)及其三男一女あり(大連市蘆山屯三七)西二九〇(佛敷)川村次郎の項

川村長作 從五位勳五等、地方技師、富山縣經濟部 耕地課長、滋賀縣在籍

妻 百 枝 明二六、一出生、石川縣立第一高女出身

妻 長 重 大五、二出生、京都帝大經濟學部在學

滋賀縣人にして明治十七年十二月出生す同三十九年東京

川村順 内外總務社員 大阪府在籍

妻 彌 子 大二、七生、現戶主

妻 彌 子 手前高女出身

大阪府人川村利兵衛の長男同久の養弟にして明治四十年十二月出生す昭和五年慶大高等部を卒業し現時前記會社員たり(佛敷)ゴッス(佛敷)一五六(兵庫縣武庫郡甲東村町七)田中喜三郎、川村久、川村利兵衛の項

川村清一 正五位勳四等、理學博士、千葉高等國語 學校教授、岡山縣士族

妻 秋 明 一七、四生、岡山、渡部惟明長女、名

妻 清 大 四、一出生、内科醫師

妻 博 大 五、一出生

妻 博 大 七、二出生

妻 周 子 大一一、九生

岡山縣士族川村長次郎の長男にして京都帝大教授川村多實二及古屋盛大教授福田邦三の兄たり明治十四年五月出生大正七年家督を相続す明治三十九年東京帝大理科植物學科を卒業し大學院に學ぶ同四十五年林務技師に任ぜられ爾來山林技師並農務技師千葉縣技師兼宮内技師等に歴任し大正三年千葉高等國語學校教授に任ぜられ現時理學博士の學位を受け昭和七年十二月より同十年三月迄再度外遊し歐米に於て植物學を研究せり植物學者にして農商部研究の權威者として知らる(佛敷)日本農類圖譜、日本農類圖説、毒菌と食菌、植物圖説(佛敷)寫眞詳説(佛敷)眞實(佛敷)何は四男清治(大一一、三出生)あり長女孝子(明四〇、一出生)は工學士松本長藏に二女貞(明四五、一出生)は長崎縣人工學士吉田平右衛門に嫁す(東京市港野川區上中里町一)小石川三二九(佛敷)川村多實二福田邦三の項

川村泰三 宮市大丸藥專務取締役、日用品商 京都府在籍

妻 タニ 明三一、四出生、養父惣吉長女

妻 榮 一 大八、九生

滋賀縣人奥田七右衛門の二男にして明治二十六年四月出生大正八年先代惣吉の養子となり同十三年家督を相続す日用品商を営み傍ら前記會社の重役たり(佛敷)何は二男泰三(大一一、一出生)三男勝三(大一一、七出生)長女和子(昭二、七出生)妹信明三三、九生あり養母はつ(明八、二出生)京都、中村新七長(妹福子(明四三、一出生)は共に分家す(佛敷)一〇八(金澤市中川除町))

川村丈夫 廣島電氣監査役 廣島縣士族

妻 ユツ 廣島高女出身

妻 昌 久 大一一、二出生、廣島高師附屬中學在學

廣島縣人川村省の長男にして明治十九年十一月出生す現時廣島電氣監査役たり(佛敷)讀書スボット(佛敷)廣宗(佛敷)何は二男治(大一一、一出生)三男守(昭四、九生)四男芳久(昭二、一出生)あり(佛敷)二九六(廣島市國泰寺町)

川村太平 伊勢平、履物商 東京府在籍

妻 吉 明 一五、四出生

妻 喜 平 二女、一出生、長男吉吉妻、群馬、住谷

農大を卒業し更に東京帝大農学部にて...

川村常吉 新設村長、青森信託取締役

養子 武三郎、明二四、四生、長女...

孫 精一郎、大八、八生、養子武三郎長男

川村貞次郎 日本海運集會所理事長

妻 明一六、一〇生、愛知、伊藤嘉助二女

養子 茂久、明三四、三生、長女...

川村鐵太郎 火災海上保険取締役

妻 安明一三、九生、男...

女 須美子 大七、七生

女 惠美子 六一、五生

當家は先代精養より顯はる...

川村桃吾 東京電報局取締役

妻 梅子 明一九、一〇生、東京...

女 匡子 明四三、六生

川村直成 下野新聞社社長兼編輯局長

妻 サイ 明三〇、六生、栃木、星藤太妹

川村久 資産家

妻 利貴子 明四五、一〇生、現戸主

川村博 正五位勳四等、總領事、間島在勤

父 晋太郎 明三、一〇生

母 ハル 明二九、三〇生、熊本、福山兼吉長女

妻 コウ 明二八、三〇生、東京、武田正誠長女

女 太 昭六、三〇生

女 皆子 大七、八生

長女 蓮子(明三七、七生、日本女大附屬高女出身)

川村時正 日本倉庫取締役兼支配人

妻 スミ 明二五、九生、新潟、小川子之七長女

川村徳造 川徳系店代表社員、大阪三品取引所取

妻 ひさ 明二二、七生、愛知、久納傳右衛門八女

川村徳太郎 新橋演舞場、新橋保全各社社長、湯ヶ原

妻 まつ 明五、一〇生、三重、川村新蔵二女

川村時正 日本倉庫取締役兼支配人

妻 スミ 明二五、九生、新潟、小川子之七長女

川村徳造 川徳系店代表社員、大阪三品取引所取

妻 ひさ 明二二、七生、愛知、久納傳右衛門八女

川村徳太郎 新橋演舞場、新橋保全各社社長、湯ヶ原

妻 まつ 明五、一〇生、三重、川村新蔵二女

養子 守 明三三、五生、女...

川村徳太郎 新橋演舞場、新橋保全各社社長、湯ヶ原

妻 まつ 明五、一〇生、三重、川村新蔵二女

養子 守 明三三、五生、女...

川村徳太郎 新橋演舞場、新橋保全各社社長、湯ヶ原

妻 まつ 明五、一〇生、三重、川村新蔵二女

養子 守 明三三、五生、女...

川村徳太郎 新橋演舞場、新橋保全各社社長、湯ヶ原

妻 まつ 明五、一〇生、三重、川村新蔵二女

養子 守 明三三、五生、女...

川村徳太郎 新橋演舞場、新橋保全各社社長、湯ヶ原

妻 まつ 明五、一〇生、三重、川村新蔵二女

養子 守 明三三、五生、女...

川村徳太郎 新橋演舞場、新橋保全各社社長、湯ヶ原

妻 まつ 明五、一〇生、三重、川村新蔵二女

養子 守 明三三、五生、女...

川村徳兵衛 川村商店代表取締役、染料薬品貿易商

妻 フミ 明二八、一〇生、佐賀、掛下玉男妹

女 ナホ 大八、一〇生、甲南高女在學

女 アヤ 大六、一〇生、甲南高女在學

川村伴三 製菓業及農場経営

妻 藤 枝 明三六、一〇生、長野、澤茂三三三女、大

男 利 作 大七、七生、成城高校在學

市世田谷區太子堂町四六一番世田谷三三二二(川村)

川村直成 下野新聞社社長兼編輯局長

妻 サイ 明三〇、六生、栃木、星藤太妹

川村久 資産家

妻 利貴子 明四五、一〇生、現戸主

川村博 正五位勳四等、總領事、間島在勤

父 晋太郎 明三、一〇生

母 ハル 明二九、三〇生、熊本、福山兼吉長女

妻 コウ 明二八、三〇生、東京、武田正誠長女

女 太 昭六、三〇生

女 皆子 大七、八生

川村寛 金業

妻 おてい 明四一、一〇生、宮城、新野清治妹

女 誠 男 昭九、一〇生

川村平藏 紙商

妻 くみ 元治元、一〇生、静岡、辻吉兵衛五女

川村昌信 兵庫縣士族

妻 通 大六、七生

兵庫縣士族川村渡の長男にして明治十八年九月出生大正

二年家督を相続す家主にして養子川村造船所社員神港會

重役たり(昭一〇)尚ほ二女千代子(大一一、七生)あり妹文子

戸市兵庫東山町三ノ三五(瀨川一七七)  
**川村又助** 川村組取締役、四日市倉庫運送監査  
 妻 元明二九、六生、愛知、小野権右衛門六女  
 男 常雄 大七、一〇生  
 三重縣人川村又助の長男にして明治二十八年六月出生大  
 正七年家督を相續し前名三郎を改め襲名す現時川村組取  
 締役四日市倉庫運送監査役たり(尚ほ三男佳夫  
 (大九、六生)四男修三(大一一、一)長女文子(大一一、  
 一)二女順子(大一一、一)五男昌治(昭三、二)生  
 三女寧子(昭六、四)あり(四日市中町)

**川村松助** 盛岡市議員、盛岡商工會議所常議員、  
 岩手縣第九十銀行監査役、奥郡太物商  
 妻 一六一、一〇生、青森、三浦傳七二女  
 男 榮一 大六、一〇生、一〇生

**川村曼舟** 六位勲六等、帝國美術院會員、京都市  
 立繪畫專門學校校長兼京都市立美術工  
 藝學校校長、京都市立繪畫專門學校校長兼京都市立美術  
 院會員にして京都市立繪畫專門學校校長たり(第二回文  
 展出品作「北海道アイヌの風景」は後年伊太利美術展  
 會に日本代表作品として出陳せられ同國皇帝陛下より御  
 買上げの榮を得(長女あや(昭四、四)生)は神奈川縣  
 人和田恒廣に嫁す(昭四、八三)(京都市左京區嵯峨町渡月  
 橋時)

**川村茂三郎** 御河銀行、三浦興産各取締役  
 妻 ヨシノ 昭四、四生、福岡、山口傳次二女

**川村芳次** 正六位、銚子市長  
 父 編藏 昭二、一〇生、現戶主  
 母 ナツミ 昭三、五、九生、福岡、富安梅吉妹  
 妻 企 大一一、六生

**川村勇治** 東京中央青果取締役  
 妻 義母 昭五、九生、現戶主  
 妻 敏 昭三、一〇生、東京、澤口重右衛門二女  
 妻 敏 昭三、一〇生、東京、澤口重右衛門二女  
 女 頼子 昭九、四生

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利作** 御河銀行取締役  
 妻 キ 昭一、九生、亡養子新太郎妻、福岡、  
 野田登伯母  
 孫 一 昭四、三、八生、亡養子新太郎三男  
 孫 次 昭三、三、三、亡養子新太郎四男  
 孫 ハルヒ 昭五、四、四、亡養子新太郎長女  
 孫 ハルヒ 昭五、四、四、亡養子新太郎長女  
 福岡縣人中富久藏の四男にして嘉永六年一月出生文久元  
 年川村新作の養子となり明治十六年家督を相續す現時柳  
 河銀行取締役たり(尚ほ長女ヨシノ(昭四、七)生)同夫茂  
 樹(昭三、一〇)生、福岡、中富健藏三男)は其一男を伴  
 ひ分家す(福岡縣三階郡木佐木村)

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村健治** 從五位、日本製鐵參事、販賣部整理課  
 妻 コマ 昭一、五、五、山口、鹽田幾藏二女  
 男 千代子 昭四、一、七、七、山口、村上登太郎妹  
 男 晴 昭九、二、二、生

**川本健治** 從五位、日本製鐵參事、販賣部整理課  
 妻 コマ 昭一、五、五、山口、鹽田幾藏二女  
 男 千代子 昭四、一、七、七、山口、村上登太郎妹  
 男 晴 昭九、二、二、生

**川本謙助** 正五位勲五等、判事、帶廣裁判所監督  
 妻 知 昭三、四、一、一、生

**川本謙助** 正五位勲五等、判事、帶廣裁判所監督  
 妻 知 昭三、四、一、一、生

**川本謙助** 正五位勲五等、判事、帶廣裁判所監督  
 妻 知 昭三、四、一、一、生

**川本謙助** 正五位勲五等、判事、帶廣裁判所監督  
 妻 知 昭三、四、一、一、生

**川本謙助** 正五位勲五等、判事、帶廣裁判所監督  
 妻 知 昭三、四、一、一、生

**川本謙助** 正五位勲五等、判事、帶廣裁判所監督  
 妻 知 昭三、四、一、一、生

**川本謙助** 正五位勲五等、判事、帶廣裁判所監督  
 妻 知 昭三、四、一、一、生

**川本謙助** 正五位勲五等、判事、帶廣裁判所監督  
 妻 知 昭三、四、一、一、生

**川本謙助** 正五位勲五等、判事、帶廣裁判所監督  
 妻 知 昭三、四、一、一、生

**川本謙助** 正五位勲五等、判事、帶廣裁判所監督  
 妻 知 昭三、四、一、一、生

**川本謙助** 正五位勲五等、判事、帶廣裁判所監督  
 妻 知 昭三、四、一、一、生

**川本謙助** 正五位勲五等、判事、帶廣裁判所監督  
 妻 知 昭三、四、一、一、生

**川本謙助** 正五位勲五等、判事、帶廣裁判所監督  
 妻 知 昭三、四、一、一、生

と(昭二六、一)生は北海道人小林久藏長男第一に同は  
 の(昭三六、四)生は同道人安達太郎に嫁し弟秀雄(明  
 三〇、一)二生、十勝農業學校教諭)は分家す(昭一三〇  
 (銚子市松本町九一二))

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學

**川村利兵衛** 内外綿監査役  
 妻 知 昭三、六生、大阪、杉本谷造長女、清  
 水高女出身  
 男 順 昭四、一〇生、内外綿會社員、慶大高  
 等部出身  
 男 光 昭三、八生、九州帝大出身  
 男 大 昭五、五生、關西學院大學部在學



奈良縣人川本直次郎の二男にして明治十四年二月出生昭和三十八年兄成行方より分家...

川本 新一 和歌山縣在籍...

川本 静夫 極東生業社社長、大同産業社取締役兼理...

川本 純 九州製鋼所代表社員...

川本 庄十 藤原銀行常務取締役...

川本 福一 自轉車商...

川本 政一 東洋工作所取締役...

川本 元三郎 大元、酒造業...

川本 實太郎 京都府在籍...

河合 幾次 石川縣在籍...

河合 逸治 從四位勳四等、河合英學塾長...

川本章一 土木請負業...

川本新之助 勳七等、川本新之助商店社長...

川本清三 大阪府在籍...

川本達人 地主...

川本勇次郎 神奈川縣多額納税者、地主...

川守田 清 盛岡興信監査役...

河合幾次 石川縣在籍...

河合 逸治 從四位勳四等、河合英學塾長...

河合 榮作 富市大丸取締役...

河合 榮次郎 河合商店代表取締役、絹織物商...

妻 美代子 明治四二、五、生、東京、關口泰藏長女...

川本爲次郎 正五位勳四等、學習院教授、初等科長...

川本長左衛門 地主...

川本直信 兵庫縣農工銀行取締役兼支配人...

河合 逸治 從四位勳四等、河合英學塾長...

河合 榮作 富市大丸取締役...

河合 榮次郎 河合商店代表取締役、絹織物商...

河合 榮次郎 河合商店代表取締役、絹織物商...

河合 榮次郎 河合商店代表取締役、絹織物商...

河合 榮次郎 河合商店代表取締役、絹織物商...











養子 外美雄 大二三男、長女好夫、石川、安田久...

河崎英次郎 日本毛織物製造業取締役、合同毛織...

河崎形郎 兵庫縣在籍、兵庫、宮崎幸平妹...

河崎新治 兵庫縣在籍、兵庫、助定岩太郎妹...

河崎金助 山口商工會議所常議員、青物並乾物商...

河崎精一 從五位勳六等、鐵道局參事、東京鐵道局...

河崎經吉 大阪府多額納稅者、河崎經吉商店社長...

河崎文珠次郎 從五位勳六等、特許局技師、特許局審...

河路重平 長濱商工會議所常議員、湖北銀行、長濱貯...

河崎兵吉郎 正六位、岩瀬水運社長、埼玉用達取締役...

河崎泰夫 日本毛織物製造業、河崎經吉商店各取締役...

河島彌十一 東播合同銀行取締役、兵庫縣在籍...

河崎利市 茨城縣多額納稅者、肥料商...

河崎重三 帝國製糖株式會社取締役、日本紙業、日本...

河崎善次郎 兵庫縣在籍、兵庫、助定岩太郎妹...

河瀬卯之助 毛織物商 大阪府在籍 妻しも 明一八、六生、滋賀、上坂末吉三女...

河瀬嘉一 正五位勳五等、第五高等學校教授 石川縣土族 妻 花子 明三〇、一〇生、石川、高橋良策五女...

河瀬半四郎 正五位勳四等、臺灣公立中學校長、臺北第二中學校長、德島縣在籍 妻 ヨネ 明一五、一〇生、德島、岩瀬近衛二女...

河瀬文一 名古屋商工會議所議員、名古屋證券株式會社取締役、八重垣劇場監査役、名古屋三重縣在籍 妻 ナツ 明三四、一〇生、愛知、平岩米藏二女...

河田 欽三郎 安政三、一、生、群馬、高橋丈左衛門二男 母 ミネ 文久元、六生、祖父義三郎長女...

河田 正 正四位勳二等、法學博士、大阪商科大学長兼教授、同高等商業部長、山口縣土族 父 正 欽三郎、一〇生、大阪、土、平川潤亮二男...

河田 大 河田顯病院、内科精神科醫師 父 浩 文久二、八生、現戶主 妻 謙 明三四、八生、岡山、井坂爲則三女...

河田 正 特許絹織取締役 父 山 明二、一、生、山口、山根金藏二女 妻 カネ 明二、一、生、山口、山根金藏二女...

河田 貞次郎 岐阜商工會議所副會頭、西濃印刷製紙常務取締役、幸無齋、啓文社、印刷製紙各種業、岐阜縣在籍 妻 明二、一、〇生、岐阜、山本貞政妹...

河田 周 紅葉屋商會取締役 妻 トキ 明九、一、二生、栃木、大出政八郎妹 次 一 明四〇、一、一、生、明大商學部出身

河瀬 眞 從三位勳三等、子爵、海軍少將 妻 カネ 明二〇、一、二生、男爵毛利忠男叔母 眞 忠 明四三、九生、從五位 眞 俊 明四四、一〇生...

河瀬 重一 正四位勳三等、前大藏省專賣局經理部長 父 龜 次 安政六、九生、現戶主 妻 喜 代 明二六、七生、茨城、土、入江魁妹、御...

河田 大 河田顯病院、内科精神科醫師 父 浩 文久二、八生、現戶主 妻 謙 明三四、八生、岡山、井坂爲則三女...

河田 正 特許絹織取締役 父 山 明二、一、生、山口、山根金藏二女 妻 カネ 明二、一、生、山口、山根金藏二女...

河田 貞次郎 岐阜商工會議所副會頭、西濃印刷製紙常務取締役、幸無齋、啓文社、印刷製紙各種業、岐阜縣在籍 妻 明二、一、〇生、岐阜、山本貞政妹...

河田 周 紅葉屋商會取締役 妻 トキ 明九、一、二生、栃木、大出政八郎妹 次 一 明四〇、一、一、生、明大商學部出身

河田 悅治郎 愛知縣多額納稅者、蠶種製造業 妻 方子 明三六、一〇生、愛知、奥村秀松姉 男 光 浩 大五、一、二生...

河田 景秀 從四位、子爵 父 山 明二、一、〇生、山口、山根金藏二女 妻 カネ 明二、一、〇生、山口、山根金藏二女...

河田 一雄 水工工務取締役、三井物産會社大阪支店 妻 貞子 明三六、一〇生、島根、金澤安吉長女...

河田 直吉 從四位勳五等、醫學博士、廣東博愛會 妻 せき 明元、二生、福岡、野中興和四女...

河田 秀一 正八位、陸軍軍兵少尉、東京電燈新宿 妻 トシエ 明二九、六生、廣島、加藤甚吉長女、神...

河田 杰 正五位勳五等、營林局技師兼林業試驗場 妻 須惠子 明三二、一、二生、岡山、片山茂樹妹...

河田 松三 河田松代表社員、洋反物商 妻 八八 片山茂樹、河田烈の項



河田四十一 正四位勳三等功四級、陸軍中將

河田與惣左衛門 秋田縣多額納稅者、農業

河田 正四位勳二等、貴族院議員

河田 正三位勳二等、法學博士、帝國學士院會

河田 正四位勳二等、海軍造船中將

河田 正四位勳二等、海軍造船中將

河田 正三位勳二等、法學博士、帝國學士院會

河田 正三位勳二等、法學博士、帝國學士院會

河田 正三位勳二等、法學博士、帝國學士院會

河田 正三位勳二等、法學博士、帝國學士院會

河田 正三位勳二等、法學博士、帝國學士院會

河田 正三位勳二等、法學博士、帝國學士院會

河津清兵衛 從七位勳六等功五級、陸軍步兵中尉、愛

河津清兵衛 從七位勳六等功五級、陸軍步兵中尉、愛

河津清兵衛 從七位勳六等功五級、陸軍步兵中尉、愛

河津清兵衛 從七位勳六等功五級、陸軍步兵中尉、愛

河津清兵衛 從七位勳六等功五級、陸軍步兵中尉、愛

河手拾二 美田鐵道、特別乘務員、南樺太炭礦

河手拾二 美田鐵道、特別乘務員、南樺太炭礦

河手拾二 美田鐵道、特別乘務員、南樺太炭礦

河手拾二 美田鐵道、特別乘務員、南樺太炭礦

河手拾二 美田鐵道、特別乘務員、南樺太炭礦

河手拾二 美田鐵道、特別乘務員、南樺太炭礦

河手拾二 美田鐵道、特別乘務員、南樺太炭礦

河手拾二 美田鐵道、特別乘務員、南樺太炭礦

河手拾二 美田鐵道、特別乘務員、南樺太炭礦

河手拾二 美田鐵道、特別乘務員、南樺太炭礦



河原直文 從四位勳三等、鐵道省建設局長

河原春作 從四位勳三等、文部次官

河原崎萬吉 第一生命保險(五)數理課長

河邊三郎 從五位、男爵

河邊辨之助 京都府在籍

河原田稼吉 從四位勳三等、社會局參事、協同會常務理事、福岡縣在籍

河原田平助 福岡縣多額納稅者、復古堂本店専務取締役、福岡縣在籍

河原田平藏 復古堂紙店、紙商、福岡縣在籍

河村伊之助 大阪府在籍

河村嘉一郎 唐津市長

河原林權一郎 前日本フケルム工業種取締役

河部繁一 從五位勳六等、神戸商業大學學生主事

河村一馬 辯護士

河村勝次郎 河村商店代表社員

河邊益次郎 東京府多額納稅者、中屋本店、空機商

河邊益次郎 東京府在籍

河邊益次郎 東京府在籍

河邊益次郎 東京府在籍

河邊益次郎 東京府在籍



正四年祖父傳説の後を承け家督を相續す同三年父死去後...

河村千代

養母ミネ明五、一一生 福岡縣在籍...

河村鐵也

山口縣土族 山口、武重庄三郎長女...

河村富政

中央市場總務局長、中央水産採取部、大連製菓所監査役、愛知縣在籍...

河村又介

正五位勳四等、九州帝國大學教授、法文...

河村巳之助

東京府在籍 東京府立第一高等學校校長...

河村實

天宮銀行常務取締役 福岡縣在籍...

河村與十郎

自轉車用ランプ製造業 東京府在籍...

河村良介

三和銀行東京支店次長 山口縣在籍...

河村友吉

別府商工會議所理事 大分縣在籍...

河村仲二

北海道運送社常務取締役 福岡縣在籍...

河村永久

九州土地興業取締役兼支配人 茨城縣土族...

河村二四郎

横濱正金銀行總務課支店支配人 佐賀縣土族...

河邑泰朗

從七位、陸軍中尉、清洲銀行支店...

河本軍次郎

岡山縣在籍 岡山縣立第一高等學校校長...

河本後進

西代土地社長、醫師 兵庫縣在籍...

三男洋三(昭三、九生)あり(滿洲國哈爾濱濱正金銀行支店舎長)...

河村允明

大同信託、昭和電球、大阪電球、日本電氣、共同電氣、東洋耐火煉瓦、東京電氣、東京電氣、東京電氣...

河村信一

從四位勳四等、第八高等學校教授 京都府土族...

河村登

熱海理立製糖取締役、日本火薬製造會社員 東京府在籍...

河本重利

但馬銀行頭取、兵庫縣銀行同業會幹事 兵庫縣在籍...

河本脩三

正五位勳六等、大阪商科大學教授 兵庫縣在籍...



















五國三五七

木梨亮一 山口縣華族
舊長州藩士先々代精一郎は明治維新に際し國事に奔走し...

木下淺吉 大阪府在籍

木下伊平 和歌山縣在籍
妻 さむ 明一、九生、兵庫、堀真一兼姉...

木下榮次郎 正五位勳六等

木下榮次郎 正五位勳六等、北海道帝國大學助教、農學部勤務、京都府在籍...

木下勇男 從五位勳五等

木下市三郎 富山縣多額納稅者、毛皮貿易商
妻 さむ 明一、八生、獨逸、アルベルト...

木下市三郎 富山縣在籍

木下市三郎 富山縣多額納稅者、毛皮貿易商
妻 さむ 明一、八生、獨逸、アルベルト...

木下義介 正五位勳三等

木下義介 正五位勳三等、帝國水難救濟會理事
妻 セツ 明三、一〇生、長崎、勝良百太郎二女...

木下金助 しかんこう寶飾店

木下金助 しかんこう寶飾店、貴金屬裝飾品商
妻 きぬ 明一、五、六生、京都、池松幸助二女...

木下金藏 大阪府在籍

木下金藏 大阪府在籍
妻 シュウ 二女、安政元、一〇生、福井、木下治野右衛門...

木下英太郎 東京府在籍

木下英太郎 東京府在籍
妻 武太郎 明三七、四生、日滿亞麻紡織會社員、慶...

木下三郎 熊本縣在籍

木下三郎 熊本縣在籍
妻 廣 居明三五、一〇生、松江高毅校、法學士...

木下英太郎 東京府在籍

木下英太郎 東京府在籍
妻 武太郎 明三七、四生、日滿亞麻紡織會社員、慶...

木下清 和歌山縣在籍

木下清 和歌山縣在籍
妻 豐子 明二五、一、二生、和歌山、阪田トク妹...

木下金藏 大阪府在籍

木下金藏 大阪府在籍
妻 シュウ 二女、安政元、一〇生、福井、木下治野右衛門...







埼玉縣人先代藤次郎の長男にして明治二十四年四月出生... 大正九年家督を相続し前名武次郎を改め名木村屋と稱し酒類醤油商を営み推されて川越商工會議所議員たり...

木下利福 子爵 舊備中足守藩 院女學部出身 母 明二、八生、栃木、横尾宜弘妹、學習...

木下俊照 正五位、子爵、陸軍砲兵少尉 舊後日出藩 母 速子 明一、一、生、子爵平松時善叔母 妻 美久子 明三、七、生、京都、大野藤太郎妹...

木下留吉 竹尾商店監査役 大阪府在籍 母 速子 明一、一、生、子爵平松時善叔母 妻 美久子 明三、七、生、京都、大野藤太郎妹...

木下仁作 毛皮輸出商 大阪府在籍 妻 明三、二、生、富山、加藤鶴二郎妹 男 仁 明四、三、五、生...

木下秀藏 越前調帯取締役兼東京營業所主任 東京府在籍 妻 明三、一、六、生、神奈川、坂上銀藏四女 男 和夫 大八、一、二、生...

木下文次 正四位勳二等功五級、陸軍中將 佐賀縣土族 妻 茂 明一、八、一、生、佐賀、原口幸八二女 男 共 武 大六、一、〇、生...

木下正雄 從四位、工學博士、東京工業大學教授、建築材料研究所長、東京府土族 妻 アイワイ 明三、三、六、生、英國、ミラー・ジョージ...

木下平二 勝山電力社長、越前縣系織物取締役 大阪府在籍 妻 つよ 明二、八、九、生、福井、松山大周養子 男 芳子 明四、三、三、生、長男一妻、福井、藤堂彌...

木下信 正四位勳三等、衆議院議員(長野選出) 西加茂製絲專務取締役、長野縣在籍 妻 明二、七、六、生、熊本、今井仁喜平長女...

木下通敏 正七位、陸軍一等主計、東山農事専事 總務課長、東京府在籍 妻 幸子 明二、九、九、生、岡山湯淺儀太郎二女 男 敏 大六、七、生...

木下盛三郎 鳥取縣多額納稅者、農業 鳥取縣在籍 妻 セン 明一、九、九、生、廣島、村上泰彦妹 男 太 郎 大元、八、生...

木下正中 正四位勳三等、醫學博士、日本赤十字社 常議員、木下産科婦人科病院院長、醫師 東京府土族 妻 ヤス 明七、九、生、大分、下瀬謙太郎妹、明治...

木下松之助 木下組、土木建築請負業 京都府在籍 妻 はる 明一、二、二、生、京都、谷口しげ二女 男 清 司 明三、三、七、生...

木下道雄 從四位勳三等、帝室會計審査局長官 東京府在籍 妻 シズ 明三、一、八、生、熊本、土、木下彌八郎三女 男 廣 雄 大六、七、生...

木下森之助 日本發賣株式、昭和興業、日進興業各務 取締役、東京府在籍 妻 徳島縣人木下幸平の三男にして明治二十六年七月出生...

和八年兄藤一郎方より分家す現時日本鐘錶會社の外  
前記各會社の重役たり(東京市中野區朝日丘一四)

木下安治

横井染工務取締役  
養母とく 文久元、一〇生、京都、須川安藏二女  
妻いそ 明三〇、八生、京都、小仲島太郎妹  
男 總一郎 大二三、一〇生  
女 康子 大六、九生  
女 弘子 大一一、二生  
京都府人太田和喜藏の三男にして明治二十七年四月出生  
同二十四年木下勇造の養子となり、同四十一年家督を相續  
す現時横井染工務取締役たり(京都市中京區壬生柳ノ  
宮町二)

木下與吉

染服卸商  
京都府在籍  
妻 ぶく 明二九、四生、京都、島田勇次郎二女  
養子吉 藏大一一、八生、京都、前川吉三郎四男  
養子福子 大九、一〇生、京都、北川正三郎  
京都府人木下與三郎の長男にして明治二十四年四月出生  
大正五年家督を相續す染服卸商を營む(父與三郎  
(安政二、一)生は母のぶ安政六、九生、京都、中島勘右  
衛門二女)と共に分家す(明七五五三〇〇八(京都市下  
京區室町通萬壽寺下ル)下二一四六)前川吉三郎の  
項

木下樂次郎

關西染織取締役  
愛媛縣在籍  
妻 ミネ 安政六、五生、愛媛、木下綱次郎長女  
妻 ヤスヨ 明一九、六生、愛媛、井ノ口岩太郎長女  
男 俊平 明三八、一〇生、帝國人會社社員、京都帝  
大經濟學部出身  
婦 フミ 明四四、五生、長男俊平妻、愛媛、武田  
市太郎孫、縣立松山山女出身  
男 良二 明四二、九生、三井物産船務部員、和歌  
山山女出身  
女 ツギ子 大五、六生、西條山女出身  
愛媛縣人木下梅五郎の長男にして明治九年四月出生昭和  
五年家督を相續す關西染織會社に入り支配人を經て  
昭和十年取締役に擧げらる(關西染織會社)尙ほ三  
男泰三(大八、七)四男士郎(大一一、二)三女スミ  
子(大一一、八)四女昭子(大一一、一)孫隆一(昭七、  
三)生、長男俊平長男あり長女都子(大元、一〇)生、西條  
高女出身は愛媛縣人五十餘歳一長男喬に嫁山女大五、

木下利吉

東京府多額納稅者、地主  
妻 みよ 明一九、三生、東京、窪田彌兵衛二女  
男 利久 明三九、八生  
男 利次 明三九、八生  
男 利正 大二三、五生  
女 喜美 大四、九生  
男 利秀 大七、一〇生  
東京府人先代利吉の長男にして明治十五年二月出生同二  
十六年家督を相續し前名福太郎を改め襲名す地主にして  
東京府多額納稅者たり(長女千代(明四一、七)生は東  
京府人岩崎彦亮に二女由枝(明四三、四)生は同府人梅岡  
巳之吉に姉(明二二、九)生は同府人八木三三郎に妹  
タク(明二二、一)生は同府人小栗兆兵衛に嫁し母千賀  
(安政六、一)生、東京、島居巳之助二女)は分家す(備  
二八二七(東京市本郷區町二ノ三三)小石川三〇〇九  
)岩崎彦亮、梅岡巳之吉、小栗兆兵衛の項

木下利三郎

熊本縣多額納稅者、熊本米穀取引所取引  
員、米穀問屋業、熊本縣在籍  
妻 キヌエ 明二五、七生、福岡、高橋親雄妹  
男 嵩 明四一、八生  
男 正利 大六、一〇生  
女 惠美子 大一一、八生  
福岡縣人木下利作の弟にして明治十七年二月出生大正六  
年分家す米穀問屋業を營む熊本米穀取引所取引員にして  
直接國稅千八百六十五圓を納め縣下の多額納稅者に列し  
東京海上火災保險會社代理店たり(尙ほ四男浩次(大  
八、八)生)三女喜美子(大一一、三)生)五男友弘(昭二、  
八)あり(熊本米穀取引所)九九六一)

木下流之助

大阪府在籍  
父 由太郎 慶應三、一〇生、大阪、西野平次郎二男  
母 いし 慶應元、五生、祖父榮吉長女  
妻 ユキ 明二二、一〇生、香川、池田政吉長女  
秋 水太郎 明二二、一〇生  
大阪府人木下太郎の長男にして明治十九年十二月出生

木下良順

正五位勳四等、醫學博士、大阪帝國大學  
教授、醫學部勤務、和歌山縣在籍  
父 行 道 安政四、一〇生  
母 ぬい 明元、一〇生、和歌山、田邊藤之助姉  
妻 マガリタ 明二八、八生、英國、リットリントン  
セフ長女、佛國リニ専門學校出身  
養子道夫 大二、七生、父行道男、大阪帝國大學部  
在學  
和歌山縣人醫師木下行道の長男にして明治二十六年九月  
出生昭和十一年父退隱により家督を相續す大正九年東京  
帝國大學を卒業し同十一年北海道帝國大學助教授に任ぜ  
られ同年歐米各國に留學し同十五年歸朝同大學助教授とな  
り學生主事を兼ね昭和九年大阪帝國大學助教授を兼任す同  
十年同大學教授を專任となり醫學部勤務す昭和三年醫學  
博士の學位を受け同五年歐米各國に同八年南洋へ各出張  
す(研究)尙ほ弟信雄(明三三、八)生、和歌山、  
慶大經濟學部出身)同妻富子(明四四、八)生、和歌山、  
徳門龜千代二女、縣立湯淺山女出身)及其二子あり妹愛  
子(明三五、三)生は兵庫縣人古田俊之助に嫁す(大阪府  
住吉區北島中ノ六〇)天下茶屋四七二二)

木下亮吉

住友金屬工業常務取締役、滿洲住友鋼  
管取締役、和歌山縣在籍  
妻 於利衛 明二八、五生、和歌山、榎本藤兵衛妹  
和歌山縣人木下善助の二男にして明治十九年一月出生し  
後家督を相續す同四十五年東京帝國大工機機科を卒業し  
直に住友伸銅管會社に入り同社取締役に兼第二製造部長  
に進み昭和十年九月住友金屬工業會社となる及び常務  
取締役に擧げられ現時滿洲住友鋼管會社取締役たり  
(西宮一二八九)兵庫縣武庫郡鳴尾村鳴尾屋敷五ノ一

木下六右衛門

家根六、家根板製造業  
大阪府在籍  
妻 よね 明元、一〇生、祖父六右衛門長女  
妻 ヒサ 明一九、七生、大阪、藤田久造四女  
男 菊治郎 明四四、四生  
婦 エミ 明四四、一〇生、長男菊治郎妻、京都、  
園田友次郎二女

木野内佐吉

東京府在籍  
妻 ひさの 明二〇、一〇生、岐阜、淺野吉太郎二女  
東京府人木野内善左衛門の三男にして明治十五年七月  
出生大正四年家督を相續す家主たり(尙ほ妹アキ(明  
二五、六)生)弟由雄(明三八、一)生)同妻花子(明四四、三  
生)岐阜、井上常吉三女)及其一子あり(昭六八(一)東京  
市向島區寺島町七ノ六九(二))

木原英一

正五位勳五等、元鐵道技師  
佐賀縣在籍  
父 吉次 嘉永六、一〇生、佐賀、土、大島七郎三  
男 豊 大四、一〇生  
佐賀縣人木原吉次の長男にして明治十五年六月出生す  
同四十二年京都帝國大工機土木工學科を卒業し同四十三年  
鐵道院技師に任じ鐵道局技師に轉じ仙臺保線事務所長門  
和鐵道局工務課保線長札幌鐵道局保線課長等に歴任し  
昭和四年鐵道技師に任じ工務局勤務となり同八年退官す  
義に在職中支那歐洲に出張し又マドリッド國際鐵道會議  
協會第十一回會議に鐵道代表として出席す(尙ほ二男  
安(大八、一)生)三男良(大一一、二)生)弟保雄(明二  
六、五)生)同妻ツヨ(明三三、四)生、佐賀、中村半三郎長  
女)同健吾(明三三、四)生、同妻スミ(明三五、三)生、  
佐賀、藤田健治叔母)及其子女あり同妻四郎(明二七、九  
生)は宮城縣人小塚文治の養子となり妹キタ(明二四、一  
〇)生は佐賀縣人伊丹誠二男次郎に同ケサエ(明三四、  
四)生は同縣人小柳多市弟三郎に叔母エイ(明八、九)生  
は同縣人森田久三郎に嫁す(昭一一三(一)東京市杉並區高  
圓寺三ノ二九八(中野五五八))

木原圓次

從五位勳五等、陸軍歩兵中尉、臺灣總督  
府專賣局參事、廣島縣在籍  
妻 キタ 明三一、一〇生、岩手、新里安祐  
男 廣之 大一一、三三  
廣島縣人木原高次郎の長男にして明治二十四年七月出生  
大正六年父退隱により家督を相續す同三年陸軍士官學校  
を卒業し歩兵少尉に任じ同七年中尉に進み同九年豫備役  
被仰付同十年中央大學を卒業し辯護士試験並高等試驗に  
合格臺灣總督府に任じ同府警視廳同府警務局警務課  
警務課長臺灣總督府警務局北九州警務部長同府警務局  
警務局警務課長同府警務局警務課長同府警務局警務課長

木原玉汝

正七位、醫學博士、新潟醫科大學教授  
東京府在籍  
祖母ゆき 嘉永五、一〇生  
父 忠 藏 明四、一〇生、現戶主  
妻 操 子 明三七、一〇生、宮城、中村清七郎長女  
男 玉成 大一一、二生  
東京府人木原忠藏の長男にして明治二十七年十月出生す  
大正十二年東北帝國大學を卒業し後東京帝國大學醫學  
部講師を職にせられ現時新潟醫科大學教授たり(尙ほ  
二男陽(昭二、一〇)生)長女玉惠(昭四、四)生)叔父坦(明  
一九、九)生)同妻良(明二四、三)生、岡山、小林安太郎三  
女)及其二男一女あり弟厚徳(明三一、二)生)は分家す(備  
一一七五(新潟市旭町通二番町)一一二六)

木原清

從三位勳一等、陸軍中將、南滿洲鐵道  
顧問、東京府在籍  
祖母ゆき 嘉永五、一〇生  
父 忠 藏 明四、一〇生、現戶主  
妻 操 子 明三七、一〇生、宮城、中村清七郎長女  
男 玉成 大一一、二生  
東京府人木原忠藏の長男にして明治二十七年十月出生す  
大正十二年東北帝國大學を卒業し後東京帝國大學醫學  
部講師を職にせられ現時新潟醫科大學教授たり(尙ほ  
二男陽(昭二、一〇)生)長女玉惠(昭四、四)生)叔父坦(明  
一九、九)生)同妻良(明二四、三)生、岡山、小林安太郎三  
女)及其二男一女あり弟厚徳(明三一、二)生)は分家す(備  
一一七五(新潟市旭町通二番町)一一二六)



木原通夫 大阪府在籍 父 忠兵衛 明二五、九生、現戸主 大阪府人木原忠兵衛の二男にして大正五年七月出生す家主たり...

木原元次 從五位勳六等、日本赤十字社愛知支部主 母 ちか 嘉永元、一一生、茨城、木原佐助長女...

木部一 枝 日本錫工業専務取締役、中外電氣産業 妻 アイ 明一、九生、奈良、松尾幸馬三女...

木邊孝慈 從三位、男爵、眞宗木邊派管長、江洲錦 妻 静子 明二〇、七生、公爵一條實孝養妹、侯爵...

木間瀬策三 從四位勳四等、日本活性白土、鐵山温泉 妻 フサ 明四〇、二生、東京帝大醫學部副手、藥...

木全隆三郎 大阪府在籍 妻 はつね 明一三、一一生、岐阜、渡邊善六二女...

木俣金平 靜岡縣在籍 妻 やそ 明二九、一一生、長男喜悅妻、富山、大...

木俣千代八 靜岡縣多額納税者、遠州電氣鐵道、日本 妻 形 各額納税者、遠州電氣鐵道、日本...

木部守一 南米水産採取取締役、南滿洲鐵道運轉 妻 よね 明二一、一一生、東京、近藤眞一姉...

木邊孝慈 從三位、男爵、眞宗木邊派管長、江洲錦 妻 静子 明二〇、七生、公爵一條實孝養妹、侯爵...

木間瀬策三 從四位勳四等、日本活性白土、鐵山温泉 妻 フサ 明四〇、二生、東京帝大醫學部副手、藥...

木全隆三郎 大阪府在籍 妻 はつね 明一三、一一生、岐阜、渡邊善六二女...

木俣金平 靜岡縣在籍 妻 やそ 明二九、一一生、長男喜悅妻、富山、大...

木俣守一 從四位、男爵、舊藩根藩國老 妻 翠 明三一、三一生、大阪、和田兼彦四女、大...

木宮泰彦 正五位勳五等、靜岡高等學校教授 妻 まと 明二七、七生、靜岡、海山小恩二女...

木村 彬 東京府在籍 妻 たね 明一六、一一生、東京、中田茂七二女...

木全正二 丸正商店代表社員、吳服番皆業 妻 秋 江明三五、一〇生、養父行定三女...

木全環 東京鐵工所取締役 妻 貞 明二四、三生、千葉、四宮榮次郎長女...

木全由三郎 關西工作所社長、肥料賣買製造業 妻 保之助 明四四、七生...

木水榮太郎 十合興商店常務取締役 妻 福子 明三三、九生、大阪、榮常次郎妹...

木水隆吉 高瀬組取締役兼支配人 妻 むめ 明一三、一一生、東京、津田源次郎長女...

木宮泰彦 正五位勳五等、靜岡高等學校教授 妻 まと 明二七、七生、靜岡、海山小恩二女...

木村 彬 東京府在籍 妻 たね 明一六、一一生、東京、中田茂七二女...

木俣守一 從四位、男爵、舊藩根藩國老 妻 翠 明三一、三一生、大阪、和田兼彦四女、大...

**女** アヤ 大二、五生、精華高女出身  
 女 百合子 大一〇、八生  
 男 一郎 明四四、八生、生母、新潟、石田タキ  
 木村の備者故田順平の三男にして明治九年五月出生  
 後木村増太郎の養子となり大正五年養弟太郎より分  
 家す明治三十七年東京帝大農科卒業後耳鼻咽喉科教室に  
 於て研究五ヶ年後ら細菌學教室にて細菌學を修むること  
 二年同四十四年日本橋區横濱町に診療所を設け専門治療  
 に従事し今日及ぶ。尚ほ二男義雄(大一、八生)あり  
 九七四(東京市小石川區上宮坂町四〇) 〇小石川三  
 八八九

**木村 淺治** 法政大學監事、有隣生命保險取締役兼  
 統計課長、東京府在籍  
 妻 アイ 明二五、三生、北海道、北川芳三長女  
 女 智恵子 明四五、三生

**木村 淺治郎** 家主  
 妻 ミネ 明一二、九生、大阪、木村米吉長女  
 男 米 明三三、二生  
 男 房 明四〇、一〇生、長男米一妻、廣島、井  
 上李一長女

**木村 淺七** 衆議院議員(栃木縣選出)、栃木縣多額納  
 税者、足利銀行取締役、明治勸業、  
 毛織各業、足利銀行、足利輸出絹織物工  
 業、組合理事長、織物業、栃木縣在籍  
 妻 ナキ 明二八、二生、群馬、正田文右衛門四女  
 男 隆 一四四、一〇生  
 女 公子 大一〇、六生

**木村 小泉** 小泉三郎の二男にして明治二十四年十一月出  
 生後先代淺七の養子となり大正五年家督を相続し前名  
 保之助を改め襲名す同二年東京高商を卒業し祖業を継ぎ

織物業を管み神戸横濱に營業所を設置し直輸出に従事す  
 現に足利輸出絹織物工業組合理事長たる外前記各會社の  
 重役たり昭和九年栃木縣會議員に選ばれ同參事會員同社  
 議長に擧げらるる同十一年衆議院議員に當選し立憲民政黨  
 に屬す。尚ほ二男誠(大一四、一〇生)三男功(昭二、一〇生)  
 二女登志子(昭三、四生)あり弟福藏(明二六、一〇生、早  
 大商科出身)は分家して東京府人岩崎武一郎長女久子と  
 娶り姉ハル(明一〇、八生)も亦分家し飯塚八彦を夫に迎  
 へ同イマ(明二一、一〇生)は東京府土族藤原長清に妹勝子  
 (明二八、八生)は同府人工學士三輪慶一に嫁す(足利市  
 助月町九〇〇) 〇藤原長清、三輪慶一に嫁す

**木村 淳** 香川縣多額納税者、讃岐土地、高松製氷  
 冷蔵各社取締役、香川縣在籍  
 妻 アサ 明一六、三生、香川、永井久太郎妹  
 香川縣人木村多藏の長男にして明治二年九月出生大正九  
 年家督を相続す現時讃岐土地會社の取締役に於て前記會  
 社の重役を兼ね直接國稅千二圓を納め香川縣多額納税者  
 に列す(香川縣讃岐郡岡田村)

**木村 淳** 大同勸業取締役兼製造部長  
 兵庫縣在籍  
 妻 重 夫 明二五、五生、北海道、田中寛妹  
 兵庫縣人石坂信太郎の二男にして明治十七年四月出生同  
 二十三年木村三郎の養子となり大正四年養父退隱により  
 家督を相続す現時大同勸業株式會社取締役兼製造部長たり  
 尚ほ長女千秋(昭三、四生)養姉勢以(文久元、一〇  
 生)あり養子はな(明二七、一〇生、兵庫、石坂熊治妹)  
 兵庫縣人神谷祐一郎に嫁す(昭二二、一〇) 〇神戸市灘區王  
 子町三〇三三四(聯合八五)

**木村 惇** 正五位勳五等、公使館一等書記官、ボ  
 ランド國在籍  
 母 せい 明六一、一〇生、福島、土、安藤政雄長女  
 妻 ふみ 明三〇、八生、長野、花岡俊夫妻、御  
 停 一 大九、九生、武蔵高女出身  
 女 瑠璃子 大七一、二生、雙葉高女出身

**木村 榮一** 久慈電氣取締役  
 茨城縣在籍  
 妻 ナキ 明二四、一〇生、茨城、堀江豊次郎長女  
 男 新太郎 大五、六生  
 女 善次郎 大七、二生  
 女 つる 大一一、二生  
 女 かつめ 大一一、二生

**木村 卯藏** 三和銀行秋田支店長  
 大坂府在籍  
 妻 キ 明四二、五生、大阪、伊達長三郎長女  
 男 修 大元、二生  
 男 實 大二、二生  
 女 かつ 大八、七生  
 女 貴美 大一、三生

**木村 卯兵衛** 京都府在籍  
 妻 ち 明三一、一〇生、滋賀、川村大藏妹  
 養子 正 一 明三三、一〇生、京都、舞鶴正七長男  
 妻 キ 明三八、一〇生、養子正一妻、京都、  
 松本久七二女

**木村 丑之助** 帝國製糖東京支店長  
 滋賀縣在籍  
 妻 さ と 明二一、四生、岩手、及川廣吉長女  
 養子 勳 大九、一〇生、東京、今井弘三男  
 滋賀縣人木村熊治郎の六男にして明治三十二年五月出生  
 同四十年先代養父の養子となり大正八年家督を相続す  
 風に入糖商業を卒業し帝國製糖會社に入り現時東京支店  
 長たり。尚ほ諸弟眞宗(昭一、七生)長女八重子(昭一、七  
 生)あり養母とみ(明六、四生)養父、眞村源吉妹)は養  
 弟榮一(明四〇、六生)を伴ひ分家し叔父末三郎(明一八、  
 三生)同妻マズ(明二二、三生、京都、和田喜兵衛五女)叔  
 父五郎(明二〇、二生)同妻麗(明二五、一〇生)養父、  
 大宅芳太長女)も各其子女を伴ひ分家し養妹八重(明四  
 四、一〇生)は東京府土族坂本敏一に養妹とよ子(明四

勤務外務書記官文化事業部第一課長第二課長兼文部書記  
 官等に歴任し昭和三年領事に任ぜられシカゴ在勤及マニ  
 ラ在勤領事を經て同十年五月公使館一等書記官に任じ  
 ボラント國在勤を命ぜられ今日に至る。 スポーリツ  
 〇基督教會(國)何れ妹リツ(明三二、一〇生)あり妹つね  
 (明二七、七生)は神奈川縣人高尾幸一叔父忠次に同し  
 (明二九、九生)は長野縣人越六郎に同萬代(明三一、九  
 生)は宮城縣人藤本美都喜五男成治に嫁し弟謙次(明二  
 八、一〇生、醫學博士)同妻カツ(明三五、六生、埼玉、  
 鈴木信太郎妹)は共に分家す(在ボラント國日本公使館  
 内) 〇越六郎、花岡俊夫の項

**木村 伊太郎** 山邑酒造、木村酒造各社監査役、酒商  
 大阪府在籍  
 妻 と き 明一四、三生、兵庫、山邑太三郎叔母  
 女 登代子 大五、一〇生

**木村 市郎右衛門** 木村商店取締役、日本トイン士  
 地盤監査役、愛知縣在籍  
 妻 充 代 大三一、八生  
 愛知縣人渡邊代太郎の四男にして明治三十三年七月出生  
 大正十三年木村又三郎養子茂三郎の養子となり昭和六年  
 分家す現時木村商店取締役たる外前記會社の監査役たり  
 尚ほ長女尚代(大一五、三生)二女静代(昭二、一〇生)  
 二男守男(昭五、二生)三男壽男(昭七、九生)あり 〇木  
 村又三郎の項

**木村 宇之助** 木村宇商店代表社員、西陣織物商  
 京都府在籍  
 妻 益 江 明二九、一〇生、京都、樋口幸次郎妹  
 女 喜 美 大一、一〇生

**木村 鏡市** 從四位勳二等、前南滿洲鐵道理事  
 島根縣在籍  
 妻 さよ 明三一、九生、東京、富田又助長女  
 島根縣人木村市太郎の長男にして明治十二年五月出生大  
 正八年家督を相続す同三十九年東京帝大法律科政治科を卒  
 業し同四十二年外交官及領事官試驗文官高等試驗に合格  
 し外交官補に任じ爾來外交官事務官官公使館三等書記官大  
 使館二等書記官一等書記官に歴任し白耳義徳國に在勤  
 す大正八年ウエルサイエンス講和會議に全權委員被仰付朝  
 後直に外務書記官事務官外務官事務官に任じ亞細亞局  
 第一課長兼第二課長を命ぜられ同十年華府會議に全權委  
 員隨員同十一年山東懸案解決に關する條約所定の共同委  
 員隨員及日支通信問題に關する交渉委員隨員として北  
 京濟南に出張を命ぜられ同十二年大使館一等書記官に任  
 ぜられ米國に在勤大使館參事官となり同十四年歸朝外務  
 省亞細亞局長たりしが昭和二年特命全權公使に任ぜられ  
 テニッソスロヴァキア國に駐劄す同五年七月南滿洲鐵道  
 會社理事に就任し後之を辭す義に日滿通商代表顧問たり  
 尚ほ妹ツヤ(明二五、八生)弟敏二(明三一、七生)あり  
 妹アイ(明一四、一〇生)は其夫利市(明一六、二生)あり  
 根、山根朝市弟)に從ひ分家し同ツチ(明二〇、三生)は  
 島根縣人横木岩助三男平左衛門に同アヤ(明二一、二生)  
 は愛媛縣人伊藤正慶に同勝子(明三八、八生)は東京府人  
 玉置信三に嫁す(東京市世田谷區新町二、三〇〇) 〇世田  
 谷二五七五)

**木村 榮三郎** 東京府在籍  
 妻 とく 明二九、一〇生、養父榮三郎長女  
 男 榮 一 大八、六生  
 愛知縣人永岡彌兵衛の二男にして明治二十六年三月出生  
 同二十九年先代榮三郎の養子となり昭和八年家督を相続  
 し前名鏡太郎を改め襲名す養父を管む。尚ほ二男養  
 次郎(昭五、四生)三男邦男(昭八、六生)あり 〇一四  
 一〇一五二(東京市日本橋區馬喰町二、一〇一) 〇浪花六  
 一九七 〇永岡彌兵衛の項

**木村 榮吉** 大日本製糖社長、大日本化學工業常  
 務取締役、上野農務、第一物産各種取締  
 東京農産品監査役、東京府在籍  
 妻 太 明一七、一〇生、富山、松井作太郎妹  
 養子 五十八 橋本太郎二男  
 女 みさを 明三七、一〇生、養子五十八妻  
 富山縣人木村市三郎の三男にして明治十六年一月出生同  
 三十六年分家す製糖業を管み現時前記各會社の重役たり  
 尚ほ孫和子(大一三、九生)養子五十八長女)同禮子  
 (昭三、三生)同二女同禮造(昭五、一〇生)同長男)同志  
 佑(昭八、五生)同二男)あり 〇三三五(東京市目黒區  
 中目黒三、一九〇)

**木村 榮三郎** 東京府多額納税者、木村屋本店取締役  
 役、麵店、東京府在籍  
 女 貞 子 大一二、五生  
 茨城縣人木村源太郎の二男にして明治十三年十二月出生  
 し後先代儀四郎の養子となり大正十五年家督を相続す麵  
 店を管み木村屋本店と稱し其取締役に於て東京府多  
 額納税者に列す。尚ほ養妹い(明二〇、一〇生)は分家し

**木村 圓吉** 北海道多額納税者、土地貸貸並倉庫業  
 北海道在籍  
 男 颯 三三四、五生、廳立小樽中學出身

キ之部 木村

養子 金太郎 明三四、八生、四女キヨミ夫、山形、本...

木村男也 正四位勳三等、醫學博士、東北帝國大學...

木村修 安田銀行淺草支店長、滋賀縣土族...

木村勝一 加藤電球常務取締役、岐阜縣人...

木村勝吉 廣島商工會議所常議員、家具商...

キ之部 木村

木村嘉一郎 東京府在籍、西海岸町五二八四...

木村嘉右衛門 大阪府在籍、養子 明五、一〇生、大阪、長澤治作妹...

木村成自 正四位勳二等功三級、陸軍中將、國華徴...

木村兼次郎 八洲自動車代表取締役、共立自動車製...

木村勘藏 日米礦油、三崎水産興業、三浦自動車、三...

キ之部 木村

木村岳之助 三井物産會計課長代理、東京府在籍...

木村和誠 從四位勳四等、農學博士、東京帝國大學...

木村喜左衛門 吉田屋、貸座敷業、家主、妻の 明一、一〇生、大阪、花菱藤吉姉...

木村喜七郎 松喜、材木商、岡山縣在籍、妻 君 明一、八生、岡山、元岡藤七郎長女...

木村喜兵衛 池田屋監査役、本木村、酒造業、兵衛縣在籍...







キ之部 木村

從事し東京銀行を創立して取締役支配人となる大正十一年同行の長岡銀行に合併せらるゝや東京支店長に擧げられ日本橋支店長を兼ね昭和三年十月支店長を辭し同行東京支店相談役たりしが現時會社の重役に於て東京汽船會社々長播磨鐵道會社取締役東京通運會社監査役たり

木村孝太郎 木村徳兵衛商店取締役、木徳製粉日本人造織物各社取締役、神田川商事全上毛織物各社取締役、東京府在籍

父 徳兵衛 元治元、五生、福岡、筑紫本吉長女

妻 雪 江明二五、四生、福岡、筑紫本吉長女

男 孝一 大正三、三生、木村徳兵衛商店員、慶大經

女 しづ 大六、九生、精華高女出身

東京府人木村徳兵衛の長男若井豊治木村球四郎黒川福三郎の兄にして明治二十一年一月出生同三十四年慶應義塾理財科を卒業し現時木村徳兵衛商店取締役たる外前記各會社の重役たり

木村孝平 東京電氣計算課長 秋田縣在籍

妻 アイ 明三二、七生、山口、向軍治二女

女 淑子 大九、四生

秋田縣人木村正巳の三男同泰治の甥にして明治二十三年十一月出生し昭和五年兄尙平方より分家す現時東京電氣會社計算課長たり

木村幸一 地主 愛知縣在籍

母 たね 明一七、一生、愛知、加藤藤左衛門三女

愛知縣人木村富三郎の二男にして大正十年二月出生し昭和六年家督を相続す地主たり

二六 木村幸一 愛知縣多額納稅者、茶周、染色整理業

母 ふ 明七、七生、愛知、鍋野幸七長女

妻 千代 昭三、一〇生、愛知、加藤市太郎長女

男 康 昭八、六生

愛知縣人先代周吉の長男にして明治三十年四月出生同四十二年家督を相続す茶周と稱し染色整理業を営み愛知縣多額納稅者に列す

木村幸三郎 毛織商 福島縣在籍

母 ツヤ 慶應三、六生、廣島、中井清藏四女

妻 好子 明三六、七生、山口、弘下九一妹

男 壽 大、一四、三三

廣島縣人先代幸三郎の長男にして明治廿九年九月出生大正十三年家督を相続し前名勲一郎を改め勲名す毛織商を營む

木村幸次郎 米穀商 京都府在籍

妻 アサ 明一四、一一生、京都、青木友三郎三女

女 喜久 明四四、五生

女 次 大元、一一生

女 つた 大五、一〇生

女 八重 大八、一一生

京都府人先代長兵衛の長男鈴木市之助の兄にして明治八年十二月出生同二十一年家督を相続す米穀商を營む

木村さく 新編演舞藝取締役、新喜樂、劇家 東京府在籍

東京府人木村せんの女にして明治十七年八月出生大正十四年姉さだの後を承け取締役たり

木村榮 從三位勳二等、理學博士、帝國學士院會

母 みす 弘化四、一一生、石川、土、井波文治二女

妻 眞佐喜 明一四、二生、P.C.L.會社員、早大出身

男 新 明三九、一〇生

男 昭 明四四、八生、大阪商船會社員、慶大出身

女 由喜子 大四、一一生、家政學院出身

石川縣人木村長衛の長男にして明治三年九月出生同三十二年家督を相続す同二十五年帝大理科を卒業し大學院に入り同三十二年緯度觀測所技師に任ぜられ同所長を命ぜらるる慶應義塾に於ける萬國會議に參列す同三十七年理學博士の學位を受け大正十五年帝國學士院會員に擧げらる昭和十年七月萬國緯度變化中央局長を辭し萬國緯度變化委員會會長に推される外現時前記の職に在り

木村作五郎 木村代表社員、金融業 大阪府在籍

妻 とよ 明一五、六生、大阪、黒川勝次郎妹

男 忠三郎 明四一、一一生

男 正三郎 大、三、四生

女 きみ 大八、一一生

大阪府人先代作五郎の男にして明治十一年六月出生大正

キ之部 木村

生)は長崎縣人松尾恒四郎に二女美江(明三六、一一生)は岡山縣人井上便に嫁し弟徳吉(明一七、六生)同妻マツ(明二六、九生)は分家し弟萬治郎(明一九、三生)は離縁妻子常吉長男)も亦分家し弟萬治郎(明一九、三生)は東京府人吉村つるに叔父長治郎(元治元、三生、木村長右衛門二男)は滋賀縣人竹内忠右衛門に養子となる

木村幸次郎 東洋製糖、大東鐵道、東洋鐵道各監査役

母 ス 明一六、一一生、大阪、松下俊吉叔母

妻 千代 明三五、六生、大阪、小谷孫藏二女

男 晃 昭四、一一生

女 葉子 大、一一生

大阪府人先代幸次郎の長男にして明治三十二年二月出生大正十一年家督を相続し前名健一郎を改め勲名す凡に早大に學び後米國を歴遊し洋酒食品商を営み山城屋と稱すイカリソース本舖として知られ現時前記會社の重役及公職にあり

木村耕造 東京貯蓄銀行京都支店長 京都府在籍

妻 こ 明二二、一一生、京都、神原鏡吉三女

男 學 大、一一生

女 とみ 大、一一生

舊能勢藩士木村恒太の三男にして明治十五年十月出生大正五年母サダの後を承け家督を相続す凡に第一銀行に入り昭和十年十一月同行西陣支店長より東京貯蓄銀行京都支店長に轉す

木村皓一 香川縣多額納稅者、高松百貨店取締役 香川縣在籍

母 ケイ 明一二、二生、徳島、土、松永實太郎妹

妻 花子 明四〇、九生、徳島、河野忠三郎妹

女 島 昭立高女出身

十年家督を相続し前名傳三郎を改め勲名す金融業を営み木村合資會社の代表社員にして兼に大阪府多額納稅者に列す

木村作次郎 衆議院議員(岐阜縣選出)、美濃新聞社長 岐阜縣在籍

男 不二 明三五、一〇生、中央大學出身

男 公 平 明三八、七生

男 知 常 明四一、五生

男 輝 四郎 明四四、七生

大阪府人上田甚助の長男にして明治五年七月出生同三十四年先代ふみの入夫となり家督を相続す凡に東京法學院に學び大正九年衆議院議員に選ばれ昭和十一年再選す

木村作治 辯護士 大阪府在籍

妻 マ 明三二、七生、大阪、大東福三郎二女

女 作 大、一〇、八生

大阪府人木村作之助の男にして明治二十三年九月出生同三十八年木村アイの養子となる大正八年京都帝大法學部の學科試験に合格す辯護士たり

木村作助 大阪府多額納稅者、東木村實無限責任社

妻 ノブ 明九、六生、先々代作助長女

男 慶次郎 明三五、六生

男 照子 明四二、一一生、二男慶次郎妻、大阪、田村駒治郎妹

男 三郎 明四〇、九生

男 隆 夫 明四三、一一生

大阪府人松村三郎の弟にして明治三年十月出生同三十八年先代ノブの入夫となり家督を相続し前名和五郎を改む金融業を営み前記會社の重役たり大阪府多額納稅者に列す

キ之部 木村

木村權右衛門 大阪府多額納稅者、木村土地代表社員、地主、大阪府在籍

妻 君子 明三五、二生、奈良、稻葉半平三女、奈良、橋井高女出身

男 雅 信 大、一一生、大阪上之宮中學在學

木村家は遠く元祿の昔備前村農家六人衆の祖頭を勤めし舊家なり先代權右衛門は木村銀行頭取にして大阪府多額納稅者に列し衆議院議員に選ばる氏は其長男にして明治

香川縣多額納稅者木村彌代二の長男にして明治三十四年三月出生昭和三年家督を相続す大正十二年早大政治經濟學部を卒業し信濃毎日新聞記者となり二ヶ年關東勤務同十五年推されて丹生村長となり昭和十一年五月辭任同三年丹生倉庫會社を經營同五年丹生産業組合長となり同六年香川縣會議員同參事會所得調査委員に擧げられし同十年辭任す又高松市に於て旬刊庶民新聞を經營編輯せし其經營を他へ委任し家業を營む後現時高松百貨店取締役に列す

木村駒吉 大阪電氣、泉州織物各社取締役 鹿児島縣在籍

妻 い 明一〇、一一生、大阪、山田連三女

男 惠 明三五、四生、大阪電氣會社員、經濟學士

男 幸子 明四二、一一生、二男惠妻、兵庫、有坂忠平二女、縣立神戸第一高女出身

鹿児島縣人木村休八の長男にして明治三十年十月出生同四十二年家督を相続す同二十八年東京帝大工學部電氣工學科を卒業し直に大阪電氣會社に入り技師となる同三十七年より同三十九年に亘り歐米各國の電氣事業を視察歸朝後技師長に進み取締役となる大正二年顧問となり同五年再び米國を視察す後常務取締役に擧げらるる同十二年大阪市の大阪電氣會社買収に際し其の交渉に當り無事引渡を了し同社の清算事務を完了す現時前記各會社の重役に於て大正十四年大阪放送局を創立し其理事長たり兼に内外電氣大阪電球各會社重役たり

木村作五郎 木村代表社員、金融業 大阪府在籍

妻 とよ 明一五、六生、大阪、黒川勝次郎妹

男 忠三郎 明四一、一一生

男 正三郎 大、三、四生

女 きみ 大八、一一生

大阪府人先代作五郎の男にして明治十一年六月出生大正

香川縣多額納稅者木村彌代二の長男にして明治三十四年三月出生昭和三年家督を相続す大正十二年早大政治經濟學部を卒業し信濃毎日新聞記者となり二ヶ年關東勤務同十五年推されて丹生村長となり昭和十一年五月辭任同三年丹生倉庫會社を經營同五年丹生産業組合長となり同六年香川縣會議員同參事會所得調査委員に擧げられし同十年辭任す又高松市に於て旬刊庶民新聞を經營編輯せし其經營を他へ委任し家業を營む後現時高松百貨店取締役に列す

木村駒吉 大阪電氣、泉州織物各社取締役 鹿児島縣在籍

妻 い 明一〇、一一生、大阪、山田連三女

男 惠 明三五、四生、大阪電氣會社員、經濟學士

男 幸子 明四二、一一生、二男惠妻、兵庫、有坂忠平二女、縣立神戸第一高女出身

鹿児島縣人木村休八の長男にして明治三十年十月出生同四十二年家督を相続す同二十八年東京帝大工學部電氣工學科を卒業し直に大阪電氣會社に入り技師となる同三十七年より同三十九年に亘り歐米各國の電氣事業を視察歸朝後技師長に進み取締役となる大正二年顧問となり同五年再び米國を視察す後常務取締役に擧げらるる同十二年大阪市の大阪電氣會社買収に際し其の交渉に當り無事引渡を了し同社の清算事務を完了す現時前記各會社の重役に於て大正十四年大阪放送局を創立し其理事長たり兼に内外電氣大阪電球各會社重役たり

木村權右衛門 大阪府多額納稅者、木村土地代表社員、地主、大阪府在籍

妻 君子 明三五、二生、奈良、稻葉半平三女、奈良、橋井高女出身

男 雅 信 大、一一生、大阪上之宮中學在學

木村家は遠く元祿の昔備前村農家六人衆の祖頭を勤めし舊家なり先代權右衛門は木村銀行頭取にして大阪府多額納稅者に列し衆議院議員に選ばる氏は其長男にして明治

香川縣多額納稅者木村彌代二の長男にして明治三十四年三月出生昭和三年家督を相続す大正十二年早大政治經濟學部を卒業し信濃毎日新聞記者となり二ヶ年關東勤務同十五年推されて丹生村長となり昭和十一年五月辭任同三年丹生倉庫會社を經營同五年丹生産業組合長となり同六年香川縣會議員同參事會所得調査委員に擧げられし同十年辭任す又高松市に於て旬刊庶民新聞を經營編輯せし其經營を他へ委任し家業を營む後現時高松百貨店取締役に列す

木村駒吉 大阪電氣、泉州織物各社取締役 鹿児島縣在籍

妻 い 明一〇、一一生、大阪、山田連三女

男 惠 明三五、四生、大阪電氣會社員、經濟學士

男 幸子 明四二、一一生、二男惠妻、兵庫、有坂忠平二女、縣立神戸第一高女出身

鹿児島縣人木村休八の長男にして明治三十年十月出生同四十二年家督を相続す同二十八年東京帝大工學部電氣工學科を卒業し直に大阪電氣會社に入り技師となる同三十七年より同三十九年に亘り歐米各國の電氣事業を視察歸朝後技師長に進み取締役となる大正二年顧問となり同五年再び米國を視察す後常務取締役に擧げらるる同十二年大阪市の大阪電氣會社買収に際し其の交渉に當り無事引渡を了し同社の清算事務を完了す現時前記各會社の重役に於て大正十四年大阪放送局を創立し其理事長たり兼に内外電氣大阪電球各會社重役たり



二生(三男)三六一、一〇生あり(三三九)西宮市本町一七(八四二)

木村重三郎 鹽那電氣代表取締役、高崎板紙、東北道各種監査役、福島電報、日光登山鐵道各種監査役、福島縣在籍

妻 ミツ 安政三、一〇生、栃木、柴田龜司二女

妻 ヲシ 明八、一〇生、栃木、蓮見市郎平長女

妻 ガン 明三、一〇生、亡長男重一郎妻、栃木

妻 泰次郎 明三、一〇生

妻 信 耶 大、一〇生

木村重三郎の長男にして明治九年八月出生同三十八年父退隱の後を承け家督を相続し前名勝太郎を改め

現時前記各會社の重役たり(一) 尚ほ孫重男(大、一〇生、長男)重一郎(長男)同千枝子(大、一四、九生、同長女)同義郎(昭二、一〇生、同二男)あり弟次郎(明二、一〇生)同權一(明二、五、七生)は各分家し妹ナツ(明二、〇、八生)は東京府人山本榮次郎三男竹次郎に嫁す(昭二、八四四)宇都宮市西馬場町二六二(一)

木村重治 正四位勳三等、元立教大學長

妻 重 明二、〇、八生、愛知、土、柴川竹次郎長女

妻 重 明四、一、六生、小樽高商教授、經濟學士

妻 明四、四、四生、長男重義、小樽高商教授

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

妻 陽二 大元、七生、東京帝大理科出身、同大學院在籍

下二巻、米國近世史、曲釣魚、基督教、二女(明四三、七生)は大藏省技師吉田辰夫に嫁す(東京市杉並區阿佐谷五ノ一(一) 電話三五三)

木村舜一 一家主

妻 明四、七生、兵庫、土、井上藤平二女

妻 フエリス 女子學校出身

妻 明二、六、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

妻 明二、二、三、佛英和高女出身

木村新太郎 正五位勳三等、海軍中佐

妻 明一、七、二、生、子爵酒井忠康伯母、佛英

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

妻 明三、三、六、生、農學士

木村拾治郎 酒造業 京都府在籍 妻 元太郎 明三〇、二生、京都、木村宗兵衛二女...

木村清一郎 鳥取時報社社長、鳥取電燈取締役 妻 子 明二九、九生、養父安造長女...

木村清一郎 神戸不動産取締役兼大阪支店長、尼崎 妻 子 明二九、九生、養父安造長女...

木村清一郎 大阪府人先代清兵衛の二男にして明治十九年九月出生し...

木村清吉 大阪府在籍 妻 子 明三九、一一生、大阪、伏原萬吉長女...

木村清五郎 七十七銀行常務取締役、仙臺不動産 妻 子 明二二、一〇生、埼玉、井上信太郎二女...

木村清三郎 新潟縣在籍 妻 子 明二九、五生、新潟、佐藤甚八郎三女...

木村清三郎 新潟縣在籍 妻 子 明二九、五生、新潟、佐藤甚八郎三女...

木村清治 平製氷糖代表取締役、四倉産業、警視 妻 子 明二九、五生、新潟、佐藤甚八郎三女...

木村清治 平製氷糖代表取締役、四倉産業、警視 妻 子 明二九、五生、新潟、佐藤甚八郎三女...

木村清治 平製氷糖代表取締役、四倉産業、警視 妻 子 明二九、五生、新潟、佐藤甚八郎三女...

木村清治 平製氷糖代表取締役、四倉産業、警視 妻 子 明二九、五生、新潟、佐藤甚八郎三女...

木村精一 正四位勳三等、検査官、會計検査院第一 妻 子 明一六、一一生、養父長四郎長女...

木村仙次郎 廣島畜産専務取締役、淺枝製鐵所監 妻 子 明三三、一一生、分家二男柳二二男...

木村仙次郎 廣島畜産専務取締役、淺枝製鐵所監 妻 子 明三三、一一生、分家二男柳二二男...

木村善太郎 從四位勳四等、姫路高等學校長 妻 子 明二二、一〇生、岡山、平岡鶴太郎長女...

木村善太郎 從四位勳四等、姫路高等學校長 妻 子 明二二、一〇生、岡山、平岡鶴太郎長女...

木村善太郎 從四位勳四等、姫路高等學校長 妻 子 明二二、一〇生、岡山、平岡鶴太郎長女...

木村善太郎 從四位勳四等、姫路高等學校長 妻 子 明二二、一〇生、岡山、平岡鶴太郎長女...

木村壯介 從三位勳一等功三級、海軍中將 妻 子 明三三、一〇生、福島、土、恒屋盛庸二女...

木村壯介 從三位勳一等功三級、海軍中將 妻 子 明三三、一〇生、福島、土、恒屋盛庸二女...

木村壯介 從三位勳一等功三級、海軍中將 妻 子 明三三、一〇生、福島、土、恒屋盛庸二女...







木村正彦 三菱重工業技師、神戸造船所勤務
養母 登久 嘉永六、一、生、東京、山中三平長女
妻 幸子 大五、八、生、櫻葉高女出身

木村正三 池田製糖取締役
妻 幸子 大五、八、生、櫻葉高女出身
妻 大五、三、生

木村正文 日刊自動車新聞社長、東京毎日新聞
妻 昌子 明四〇、九、生、東京、池上駒衛四女

木村又兵衛 河又、酒造業
養父 嘉兵衛 代又兵衛
妻 ムメ 明二〇、六、生、先代又兵衛長女

木村松二郎 長岡鐵道、寺泊海陸運輸、越後セメント
妻 明三、一、生、新潟、古澤子之吉二女

木村松太郎 大阪府在籍
妻 明一、二、生、奈良、橋本太郎妹

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村正三 池田製糖取締役
妻 幸子 大五、八、生、櫻葉高女出身

木村正文 日刊自動車新聞社長、東京毎日新聞
妻 昌子 明四〇、九、生、東京、池上駒衛四女

木村又兵衛 河又、酒造業
養父 嘉兵衛 代又兵衛
妻 ムメ 明二〇、六、生、先代又兵衛長女

木村松二郎 長岡鐵道、寺泊海陸運輸、越後セメント
妻 明三、一、生、新潟、古澤子之吉二女

木村松太郎 大阪府在籍
妻 明一、二、生、奈良、橋本太郎妹

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村松之助 米穀商
妻 明二、二、生、現戸主

木村増三 南海水力電氣取締役兼支那人
妻 貞明 一九、一、生、和歌山、垣内善八姉

木村増太郎 経済學博士、東京商工會議所理事
妻 明二、一、生、栃木、谷信敬二女、三

木村又三郎 愛知縣多額納税者、熱海霞ヶ丘土地代
妻 茂三郎 明一七、八、生、長女みな夫、鼓、森卯

木村又三郎 愛知縣多額納税者、熱海霞ヶ丘土地代
妻 茂三郎 明一七、八、生、長女みな夫、鼓、森卯

木村又三郎 愛知縣多額納税者、熱海霞ヶ丘土地代
妻 茂三郎 明一七、八、生、長女みな夫、鼓、森卯

木村又三郎 愛知縣多額納税者、熱海霞ヶ丘土地代
妻 茂三郎 明一七、八、生、長女みな夫、鼓、森卯

木村又三郎 愛知縣多額納税者、熱海霞ヶ丘土地代
妻 茂三郎 明一七、八、生、長女みな夫、鼓、森卯

木村又三郎 愛知縣多額納税者、熱海霞ヶ丘土地代
妻 茂三郎 明一七、八、生、長女みな夫、鼓、森卯

木村又三郎 愛知縣多額納税者、熱海霞ヶ丘土地代
妻 茂三郎 明一七、八、生、長女みな夫、鼓、森卯

木村又三郎 愛知縣多額納税者、熱海霞ヶ丘土地代
妻 茂三郎 明一七、八、生、長女みな夫、鼓、森卯

木村又三郎 愛知縣多額納税者、熱海霞ヶ丘土地代
妻 茂三郎 明一七、八、生、長女みな夫、鼓、森卯

木村又三郎 愛知縣多額納税者、熱海霞ヶ丘土地代
妻 茂三郎 明一七、八、生、長女みな夫、鼓、森卯

木村又三郎 愛知縣多額納税者、熱海霞ヶ丘土地代
妻 茂三郎 明一七、八、生、長女みな夫、鼓、森卯

木村又三郎 愛知縣多額納税者、熱海霞ヶ丘土地代
妻 茂三郎 明一七、八、生、長女みな夫、鼓、森卯

木村又三郎 愛知縣多額納税者、熱海霞ヶ丘土地代
妻 茂三郎 明一七、八、生、長女みな夫、鼓、森卯



あり(五〇六)一三五(埼玉縣比企郡小川町一八)
木村 彌作 太平製作所社長、鋼鐵機械商
妻 さみ 明九、一、生、岐阜、森川藤右衛門五女

り長女貞子(明四一、七生)は山口縣人長井有年五男漢に
嫁す(八四七)(京都市中京區六角通高倉西)
木村保右衛門 地主
母 多 明二、二、生、大阪、田中長胤姉

屋町一ノ七) 木村吉太郎の項
木村 廉 正五位勳四等、醫學博士、京都帝國大學
教授、醫學部助務、京都府在籍

木村安次郎 會社員
京都市在籍
妻 靜子 明四三、一、生、長男藤吉妻、大阪、吉岡
又兵衛長女

木村靖夫 地主
大阪府在籍
母 トヨ 明二、七、九、生、大阪、平井吉三郎三女
大府人木村太郎の長男にして大正六年四月出生昭和三年

木村雄次
東洋生命保險社長、不二興業取締役
會長、城東電氣軌道、金剛山電氣軌道

木村安慶 公證人
京都市在籍
妻 キミ 明二、一、一、生、京都、川村文吉二女
男 喬子 大元、一、生
女 久子 大元、八、生

木村靖夫 地主
大阪府在籍
母 トヨ 明二、七、九、生、大阪、平井吉三郎三女
大府人木村太郎の長男にして大正六年四月出生昭和三年

木村雄次
東洋生命保險社長、不二興業取締役
會長、城東電氣軌道、金剛山電氣軌道

現時東洋生命保險社長の外前記各會社の重役たり
關西圖書院佛敎部主任孫吟(昭二、一、生、長男男長
女)同泰典(昭三、一、生、同長男)同周二(昭五、三、生、

木村義雄 沖繩縣多額納稅者、米穀商
妻 タラ 明三、二、生、鹿兒島縣立第二高女出身
女 ハツ 明三、二、生、縣立第二高女在學

木村柳藏 材木商並土木建築請負業
妻 フク 明一、八、一、生、埼玉、齋藤重太郎三女
男 賢一 明四、一、生

木村與三兵衛 浪速グリース會社員
大阪府在籍
妻 母 明二、五、八、生、養父與三兵衛長女
大府人小西榮太郎の弟にして明治二十三年七月出生先

木村利吉 大日電線取締役、旭電化工業監査役
大阪府在籍
母 正 治 大元、一、生
女 枝 大五、八、生

木村次郎 前東京海上火災保險專務取締役
妻 テル 明一、二、六、生、養父榮之助長女
男 武 明四、二、六、生、三井銀行員、慶大經濟學

木村芳人 從四位勳三等、鐵道局長
德島縣土族
母 ヒサ 慶應三、一、生、德島、木村三郎長女
妻 まさ 明二、九、一〇、生、青森、今村勝三郎三女

木村利太郎 紀伊國屋、酒類金物商並木箱製造業
大阪府在籍
妻 正 治 大元、一、生
女 枝 大五、八、生

木村るい 地主
大阪府在籍



木山 幹

新瀨縣在籍 母チタセ 明四四、五五、新瀨、渡邊善一長女

木山勢次郎

大阪府人木山平七の二男にして明治七年十月出生同十八年分家す木山標記本店と稱し

岐部直人

大分縣在籍 妻マキ 明六一、二生、大分、小串保吉姉

岐美竹涯

京都府在籍 妻マキ 明九、六生、先代實長女

來住梅吉

西脇商業銀行、日本化學漆器、花屋敷温泉土地各務監督、兵庫縣在籍

來住静一

西脇商業銀行常務取締役、山陰銀行、兵庫縣人來住萬吉の五男にして

來住虎之介

兵庫縣在籍 父 虎之介 明八、一一生、岡山、神龜鐵之次妹

紀俊

從四位勳六等、官幣大社日前宮國懸神宮司、和歌山縣在籍

紀俊秀

正三位勳三等、男爵、貴族院議員 妻 美 明八、三生、和歌山、土、山本茂忠五女

紀伊壽次

正五位勳四等、鐵道省工作局長 妻 ヲラ 明三、二、六生、佐賀、山下義之三女

紀正

津中學校出身 妻 喜 久 明四、一〇生、長男正格妻、山口、谷野

紀村直太郎

京都府在籍 妻 ヌエ 明二、一〇生、京都、田中啓三女

紀坂直吉

廣島縣在籍 廣島縣人先代直吉の二男にして明治三十六年二月出生

紀川正利

廣島縣在籍 妻 レン 嘉永五、七生、廣島、瀨田義雄妹

紀太治

一富士本家、食堂營業 妻 静 衣 明一六、四生、大阪、藤井知道二女

紀藤勇吉

愛媛縣在籍 妻 壽 子 明三、七、一〇生、愛媛、奥島傳三郎二女

紀藤義也

愛媛縣在籍 妻 鈴 子 明四、三、七生、愛媛、同前

紀平正美

正五位勳四等、文學博士、國民精神文化研究所員、三重縣出身

紀本善次郎

大阪府在籍 妻 マサ 明三、一、七生、大阪、澤田愛次郎長女



新會社に轉じ同社事務部長並取締役を経て現に其監査役にして又前記會社の重役を兼ね明治三十七八年戦役に従軍二等主計として出征し勲六等に叙せらる(山田)...

城所國三郎 八王子商工會議所顧問、東京電氣軌道監査役、酒類商、東京府在籍。妻、ハナ子、明六、一〇生、東京、馬場友次郎長女...

氣駕高次 正四位勳三等、館山鐵道專務取締役、富士身延鐵道取締役、東京府在籍。妻、キミ子、明二、四生、東京、松岡文吉長女...

喜内義一 京都府在籍。京都府人喜内健造の長男にして明治四十五年六月出生。妻、ツヤ子、明二、一〇生、大阪、永井相次長女...

氣比新二郎 地主、大阪府在籍。母、チエ子、元治元、二生、大阪、平井五郎兵衛二女。妻、明子、明二、四生、兵庫、山崎久治郎姉...

喜入達郎 福岡日新新聞社營業局長兼會計部長、鹿兒島縣在籍。妻、アキ子、明二、一〇生、鹿兒島、土、濱川彦太...

喜久田又一郎 九州水力電氣社副支配人兼營業第一課長、福岡縣在籍。妻、ツヤ子、明二、一〇生、大阪、永井相次長女...

喜田清左衛門 兵庫縣多額納稅者、地家主。妻、惠子、明七、五生、大阪、藤井與一子。妻、房子、明四、九生、和歌山、坂田彌兵衛長女...

喜久山顯仁 沖繩縣多額納稅者、金融業。妻、ツル子、明一、四生、沖繩、土、上原善長女。女、ツル子、大三、二生、縣立第一高女出身...

喜勢八十八 やそはち、乾物商。妻、きく子、安政元、七生、千葉、鶴澤利右衛門長女。妻、とみ子、明二、一〇生、千葉、横谷松太郎孫...

喜田善造 大阪府多額納稅者、日本木材社長、昭和大阪府在籍。妻、和子、明三、五生、長女初江夫、大分、淺江明四、五生、養子吉吉妻...

喜多源治郎 保險代理業、地主。妻、カツ子、明一、四生、奈良、上村藤三郎妹。妻、タツ子、明三、一〇生、長男保妻、奈良、往西重...

喜田村朝治 醫學博士、喜田村眼科病院院長、醫師。妻、直子、明二、五生、東京、土、岩澤邦彦長女。妻、善子、明四、一〇生、東京、東京女學館出身...

喜多吉兵衛 東京府多額納稅者、材木商。妻、重子、明一、三〇生、養子きん夫、愛知、大橋。妻、きん子、明一、八生、養子重二妻、東京、沖...

喜多慶治 日本棉花會社員、兵庫縣在籍。妻、登志子、明三、一〇生、大阪、喜多又太郎姉。妻、榮子、明三、一〇生、大阪、喜多又太郎姉...

喜多源逸 教授、工學博士、京都帝國大學工學部助務、化學研究所長、學術研究會會員、理化學研究所研究員。妻、奈良、明一、四生、奈良、前田喜久藏妹、東...

喜多源治郎 富山縣在籍。妻、きよ子、明五、七生、富山、紺谷三郎平長女。妻、上明子、明五、七生、富山、紺谷三郎平長女...

喜多準吉 喜多鐵之助商店代表社員、コルタ商。妻、カタ子、明三、一〇生、栃木、田中荷徳四女。妻、一子、明四、四生、滋賀縣人喜多三郎の四男にして明治二十八年三月出生...





女幸子(明三五、二生)は大分縣人岸川定に嫁す(明二六八)(大阪府天王寺區北山町四十五)...

貴志 政亮 臺灣銀行大連支店主任在職 山口縣在籍 母 幸子(明三五、五生、山口、山根文策妹)

貴志 彌次郎 正四位勳二等功五級、陸軍中將 和歌山縣在籍 妻 ヲ 明二三、二生、栃木、川村啓三郎義叔母

貴志 米吉 大阪府多額納税者、大阪三品取引所取引 妻 とく(明一三、一〇生、大阪、藤田吉郎平四女)

稀音家六郎 長頭師匠 東京府在籍 妻 茂(明一三、一〇生、東京、小林カネ子)

幾度 永東京府士族、二各各取納税 妻 照(明一四、一〇生、長崎、志田常人長女)

樹村 圓治 大分縣多額納税者 妻 まつ(明二〇、七生、兵庫、梶原定藏妹)

龜甲 正 宇和野之町銀行監査役 妻 知子(明四二、一〇生、愛媛、龜甲義憲長女)

儀間 常誠 沖繩縣多額納税者 妻 ウシ(明八、一二生、沖繩、伊禮三女)

菊川 甚作 菊川シャリ工務、鐵工業 妻 甚太郎(明四二、九生)

菊井 維大 大五位、東京帝國大學教授、法學部勤務 妻 尚子(明四一、七生、東京、岡野節姉)

魏 清 臺北州協議員、臺灣勸業無盡產監査役 妻 清(明三〇、七生、臺北、魏清)

儀間 常誠 沖繩縣多額納税者 妻 ウシ(明八、一二生、沖繩、伊禮三女)

菊川 甚作 菊川シャリ工務、鐵工業 妻 甚太郎(明四二、九生)

品商會社長たり昭和六年勲章を授けらる(明二二女 美代子(明三七、二生)同夫(明三一、二生、福井、川端大平弟)は其一男を伴ひ分家し三女實枝(明四一、一〇生)は大分縣人松根英郎に嫁す(明六七三三)...

貴島 圭三 從四位勳三等、農林技師兼林業試験場技 妻 トシ(明二一、七生、廣島、藤井三叔母)

貴島 勇介 日本地場採取納税者 妻 ちやう(明二二、二生、東京、吉住廣二二女)

貴田 勝馬 山口縣多額納税者、電氣器具商 妻 トシ(明二一、一〇生、山口、清水助右衛門二女)

祇園 清次郎 東京エナメル採取納税者、大同生命保險、 妻 ヲ(明二二、二生、大阪、小谷ハル義妹)

儀間 徹二 正五位勳三等、陸軍少將、陸軍第一飛行 妻 尚子(明四一、七生、江藤長善妹)

儀間 常誠 沖繩縣多額納税者 妻 ウシ(明八、一二生、沖繩、伊禮三女)

菊川 甚作 菊川シャリ工務、鐵工業 妻 甚太郎(明四二、九生)

菊井 維大 大五位、東京帝國大學教授、法學部勤務 妻 尚子(明四一、七生、東京、岡野節姉)

魏 清 臺北州協議員、臺灣勸業無盡產監査役 妻 清(明三〇、七生、臺北、魏清)

儀間 常誠 沖繩縣多額納税者 妻 ウシ(明八、一二生、沖繩、伊禮三女)

菊川 甚作 菊川シャリ工務、鐵工業 妻 甚太郎(明四二、九生)

菊井 維大 大五位、東京帝國大學教授、法學部勤務 妻 尚子(明四一、七生、東京、岡野節姉)

魏 清 臺北州協議員、臺灣勸業無盡產監査役 妻 清(明三〇、七生、臺北、魏清)

同夫雅一(明一九、四生、山口、關光藏二男)は其二男一女を伴ひ分家し義妹リン(明二、二生、山口、二階五郎女)は福岡縣人黒住萬次郎に嫁す(下岡市豊前町三三五)...

貴田 五兵衛 市岡組、土木建築請負業 妻 マツ(明四四、四生、磯田十郎五女)

貴堂 傳四郎 富山縣多額納税者、第四十七銀行取納 妻 ヲ(明一五、一〇生、富山、牧野庄平妹)

貴原 佐一郎 白水、料理業 妻 たま(明三一、一〇生、東京、橋本武七長女)

錫 清 林青果輸送公司長、臺中利用組合、員 妻 尚子(明四一、七生、臺北、魏清)

儀間 常誠 沖繩縣多額納税者 妻 ウシ(明八、一二生、沖繩、伊禮三女)

菊川 甚作 菊川シャリ工務、鐵工業 妻 甚太郎(明四二、九生)

菊井 維大 大五位、東京帝國大學教授、法學部勤務 妻 尚子(明四一、七生、東京、岡野節姉)

魏 清 臺北州協議員、臺灣勸業無盡產監査役 妻 清(明三〇、七生、臺北、魏清)

儀間 常誠 沖繩縣多額納税者 妻 ウシ(明八、一二生、沖繩、伊禮三女)

菊川 甚作 菊川シャリ工務、鐵工業 妻 甚太郎(明四二、九生)

菊井 維大 大五位、東京帝國大學教授、法學部勤務 妻 尚子(明四一、七生、東京、岡野節姉)

魏 清 臺北州協議員、臺灣勸業無盡產監査役 妻 清(明三〇、七生、臺北、魏清)

儀間 常誠 沖繩縣多額納税者 妻 ウシ(明八、一二生、沖繩、伊禮三女)





菊池勝美

父 彦 謙明二、四生、現戸主
母 かね明四〇、九生、荒川武雄長女、水
妻 タケ明四〇、九生、荒川武雄長女、水
男 英 勝昭二、六生
福島縣人菊池彦謙の長男にして明治三十六年三月出生す
昭和七年白河日報を創刊し同社の経営に當り現時同社
長兼主筆たり

菊池龜三郎

父 寛 明二、一〇生
母 美 明三〇、一〇生
妻 紀 美 明三〇、一〇生
男 泰 一郎 大六、五生、東京商大豫科在學
女 芳 枝 大八、一〇生、女子學堂高等科在學
大分縣人菊池五平の四男にして明治十三年八月出生同三
十八年家督を相続す同年京都帝大法科を卒業し日本銀行
に入り同銀行東京支店支店長本店検査役株式局長等に歴
任し昭和十年之を辭す現時閉地に在り

菊池貫一

父 紀 美 明三〇、一〇生
母 泰 一郎 大六、五生、東京商大豫科在學
女 芳 枝 大八、一〇生、女子學堂高等科在學
大分縣人菊池五平の四男にして明治十三年八月出生同三
十八年家督を相続す同年京都帝大法科を卒業し日本銀行
に入り同銀行東京支店支店長本店検査役株式局長等に歴
任し昭和十年之を辭す現時閉地に在り

菊池寛

父 彦 謙明二、四生、現戸主
母 かね明四〇、九生、荒川武雄長女、水
妻 タケ明四〇、九生、荒川武雄長女、水
男 英 勝昭二、六生
福島縣人菊池彦謙の長男にして明治三十六年三月出生す
昭和七年白河日報を創刊し同社の経営に當り現時同社
長兼主筆たり

菊池吉藏

父 彦 謙明二、四生、現戸主
母 かね明四〇、九生、荒川武雄長女、水
妻 タケ明四〇、九生、荒川武雄長女、水
男 英 勝昭二、六生
福島縣人菊池彦謙の長男にして明治三十六年三月出生す
昭和七年白河日報を創刊し同社の経営に當り現時同社
長兼主筆たり

菊池吉兵衛

父 彦 謙明二、四生、現戸主
母 かね明四〇、九生、荒川武雄長女、水
妻 タケ明四〇、九生、荒川武雄長女、水
男 英 勝昭二、六生
福島縣人菊池彦謙の長男にして明治三十六年三月出生す
昭和七年白河日報を創刊し同社の経営に當り現時同社
長兼主筆たり

菊池

父 彦 謙明二、四生、現戸主
母 かね明四〇、九生、荒川武雄長女、水
妻 タケ明四〇、九生、荒川武雄長女、水
男 英 勝昭二、六生
福島縣人菊池彦謙の長男にして明治三十六年三月出生す
昭和七年白河日報を創刊し同社の経営に當り現時同社
長兼主筆たり

菊池金次

父 彦 謙明二、四生、現戸主
母 かね明四〇、九生、荒川武雄長女、水
妻 タケ明四〇、九生、荒川武雄長女、水
男 英 勝昭二、六生
福島縣人菊池彦謙の長男にして明治三十六年三月出生す
昭和七年白河日報を創刊し同社の経営に當り現時同社
長兼主筆たり

菊池金八郎

父 彦 謙明二、四生、現戸主
母 かね明四〇、九生、荒川武雄長女、水
妻 タケ明四〇、九生、荒川武雄長女、水
男 英 勝昭二、六生
福島縣人菊池彦謙の長男にして明治三十六年三月出生す
昭和七年白河日報を創刊し同社の経営に當り現時同社
長兼主筆たり

菊池久一郎

父 彦 謙明二、四生、現戸主
母 かね明四〇、九生、荒川武雄長女、水
妻 タケ明四〇、九生、荒川武雄長女、水
男 英 勝昭二、六生
福島縣人菊池彦謙の長男にして明治三十六年三月出生す
昭和七年白河日報を創刊し同社の経営に當り現時同社
長兼主筆たり

菊池久吉

父 彦 謙明二、四生、現戸主
母 かね明四〇、九生、荒川武雄長女、水
妻 タケ明四〇、九生、荒川武雄長女、水
男 英 勝昭二、六生
福島縣人菊池彦謙の長男にして明治三十六年三月出生す
昭和七年白河日報を創刊し同社の経営に當り現時同社
長兼主筆たり

菊池恭三

父 彦 謙明二、四生、現戸主
母 かね明四〇、九生、荒川武雄長女、水
妻 タケ明四〇、九生、荒川武雄長女、水
男 英 勝昭二、六生
福島縣人菊池彦謙の長男にして明治三十六年三月出生す
昭和七年白河日報を創刊し同社の経営に當り現時同社
長兼主筆たり

菊池次郎

父 彦 謙明二、四生、現戸主
母 かね明四〇、九生、荒川武雄長女、水
妻 タケ明四〇、九生、荒川武雄長女、水
男 英 勝昭二、六生
福島縣人菊池彦謙の長男にして明治三十六年三月出生す
昭和七年白河日報を創刊し同社の経営に當り現時同社
長兼主筆たり

菊池重久

父 彦 謙明二、四生、現戸主
母 かね明四〇、九生、荒川武雄長女、水
妻 タケ明四〇、九生、荒川武雄長女、水
男 英 勝昭二、六生
福島縣人菊池彦謙の長男にして明治三十六年三月出生す
昭和七年白河日報を創刊し同社の経営に當り現時同社
長兼主筆たり

菊池繁雄

父 彦 謙明二、四生、現戸主
母 かね明四〇、九生、荒川武雄長女、水
妻 タケ明四〇、九生、荒川武雄長女、水
男 英 勝昭二、六生
福島縣人菊池彦謙の長男にして明治三十六年三月出生す
昭和七年白河日報を創刊し同社の経営に當り現時同社
長兼主筆たり

青森縣士族菊池橋衛の二男にして明治十九年一月出生...

菊池重藏 岩手縣製絲監査役 養母ヤチヨ明六、一一生、祖父重藏長女...

菊池俊諦 從四位勳四等、國立少年救護院長、武藏野學院長、石川縣在籍...

菊池清治 正五位勳六等、松山高等學校教授、愛媛縣在籍...

菊池清太郎 愛媛縣多額納稅者、五十二銀行、攝津製絲各社取締役、愛媛縣在籍...

菊池大三郎 正七位勳六等、花巻温泉總支配人、花巻温泉電氣鐵道總支配人、岩手縣在籍...

菊池信次 從四位勳五等、前名古屋電氣局長、東京府在籍...

菊池真郷 臺灣銀行總行支店支配人、岩手縣在籍...

菊池新次郎 米穀商、神奈川縣在籍...

菊池第三 從五位勳五等、元式部官、岩手縣在籍...

菊池武夫 從三位勳二等功四級、男爵、陸軍中將、貴族院議員、宮崎縣華族...

菊池信次 從四位勳五等、前名古屋電氣局長、東京府在籍...

菊池真郷 臺灣銀行總行支店支配人、岩手縣在籍...

菊池新次郎 米穀商、神奈川縣在籍...

菊池第三 從五位勳五等、元式部官、岩手縣在籍...

菊池武夫 從三位勳二等功四級、男爵、陸軍中將、貴族院議員、宮崎縣華族...

菊池大三郎 正七位勳六等、花巻温泉總支配人、花巻温泉電氣鐵道總支配人、岩手縣在籍...

菊池清太郎 愛媛縣多額納稅者、五十二銀行、攝津製絲各社取締役、愛媛縣在籍...

菊池清治 正五位勳六等、松山高等學校教授、愛媛縣在籍...

菊池俊諦 從四位勳四等、國立少年救護院長、武藏野學院長、石川縣在籍...

菊池重藏 岩手縣製絲監査役 養母ヤチヨ明六、一一生、祖父重藏長女...

青森縣士族菊池橋衛の二男にして明治十九年一月出生...

菊池 武憲

醫學博士、西宮同生病院長、醫師。當家は先代常三郎の分家に創まる常三郎氏に軍醫に入り...

菊池 武志

弘南鐵道代表取締役、廣興銀行、青森貯蓄銀行、尾上銀行各取締役。父 健 雄 安政五、六生、青森、鎌田三郎弟、現戸主...

菊池 貞藏

東京瓦斯供給課長。妻 文 明二五、三三、初木、戸田萬吉長女。女 幸子 大一〇、一三、一五、一七、一八、一九、二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三一、三二、三三、三四、三五、三六、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四、四五、四六、四七、四八、四九、五〇、五一、五二、五三、五四、五五、五六、五七、五八、五九、六〇、六一、六二、六三、六四、六五、六六、六七、六八、六九、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八一、八二、八三、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九〇、九一、九二、九三、九四、九五、九六、九七、九八、九九、一〇〇。

菊池 貞太郎

岡山製糖専務取締役、岡山縣織物工業組合理事、岡山縣在籍。父 政太郎 弘化三、一三、一五、一七、一八、一九、二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三一、三二、三三、三四、三五、三六、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四、四五、四六、四七、四八、四九、五〇、五一、五二、五三、五四、五五、五六、五七、五八、五九、六〇、六一、六二、六三、六四、六五、六六、六七、六八、六九、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八一、八二、八三、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九〇、九一、九二、九三、九四、九五、九六、九七、九八、九九、一〇〇。

菊池 貞次郎

從七位、陸軍中尉、宇和島市會議員、愛媛縣在籍。妻 豊子 明六、五五、愛媛、坂本又治長女。女 重子 大七、三三、川村女學院出身。

菊池 武保

茨城縣多額納税者、太田製紙取締役。妻 幸子 明三、二二、茨城、佐藤兵衛門二女。女 美代子 明三、二二、茨城、佐藤兵衛門二女。

菊池 武文

從五位、官幣中社長、田神社宮司。妻 よし子 明一五、七五、日本生命保險會社員。女 文子 大七、一〇、三三、女子學院出身。女 美代子 大七、一〇、三三、女子學院出身。

菊池 辰雄

丸川商事取締役、康泰絨布、豊田式織機各監査役、大阪府在籍。妻 那都子 明三、九七、元元全權大使本田熊太郎。女 數馬 大四年生。

菊池 民一

東京市會議員、龜屋、菓子商。妻 幸子 明三、九〇、東京、菊池民三郎三男。女 明子 明三、九四、東京、養子幸男妻、東京、大久保龍祥長女。

菊池 長右衛門

茨城縣在籍。妻 フジ 明一、一〇、岩手、八重樫八長女。女 正夫 明一、一〇、岩手、八重樫八長女。

菊池 長吉

菊池商店、油類並砂糖商。妻 正夫 明一、一〇、岩手、八重樫八長女。女 正夫 明一、一〇、岩手、八重樫八長女。

菊池 德太郎

福島縣代表取締役。妻 秀子 明三、五五、一〇、生、愛媛、足達儀國二女。女 誠子 大一一、一〇、生、府立第二高女在學。

菊池 豊三郎

從四位勳三等、文部省普通學務局長。妻 茂子 明二、九三、東京、小池順長女、學習院女學部出身。女 誠子 大一一、一〇、生、府立第二高女在學。

菊池 德次郎

山形縣多額納税者、出羽銀行取締役。妻 明子 明一、一〇、一三、山形、高津右衛門長女。女 明子 明一、一〇、一三、山形、高津右衛門長女。



キ之部 菊(池地)

大正八年東京帝大法科政治學科を卒業し同十一年...

菊池安右衛門

父 又太郎 明五、三三、現身主...

菊池安之丞

大分縣人菊池又太郎の長男にして明治三十一年十月出生...

菊池安太郎

大分縣人菊池又太郎の長男にして明治三十一年十月出生...

菊池安之丞

大分縣人菊池又太郎の長男にして明治三十一年十月出生...

菊池安太郎

大分縣人菊池又太郎の長男にして明治三十一年十月出生...

菊池安之丞

大分縣人菊池又太郎の長男にして明治三十一年十月出生...

菊池安太郎

大分縣人菊池又太郎の長男にして明治三十一年十月出生...

菊池安之丞

大分縣人菊池又太郎の長男にして明治三十一年十月出生...

菊池安太郎

大分縣人菊池又太郎の長男にして明治三十一年十月出生...

菊池安之丞

大分縣人菊池又太郎の長男にして明治三十一年十月出生...

菊池安太郎

キ之部

菊(池地)

菊池倫平

從七位勳六等、醫學博士、陸軍二等軍醫...

菊池倫平

從七位勳六等、醫學博士、陸軍二等軍醫...

菊池倫平

從七位勳六等、醫學博士、陸軍二等軍醫...

菊池勇三

愛媛縣人菊池勇三の長男にして明治十一年一月出生...

菊池勇三

愛媛縣人菊池勇三の長男にして明治十一年一月出生...

菊池勇三

愛媛縣人菊池勇三の長男にして明治十一年一月出生...

菊池勇三

愛媛縣人菊池勇三の長男にして明治十一年一月出生...

菊池勇三

愛媛縣人菊池勇三の長男にして明治十一年一月出生...

菊池勇三

愛媛縣人菊池勇三の長男にして明治十一年一月出生...

菊池勇三

愛媛縣人菊池勇三の長男にして明治十一年一月出生...

菊池勇三

愛媛縣人菊池勇三の長男にして明治十一年一月出生...

菊池勇三

愛媛縣人菊池勇三の長男にして明治十一年一月出生...

菊池勇三

愛媛縣人菊池勇三の長男にして明治十一年一月出生...

菊池勇三

愛媛縣人菊池勇三の長男にして明治十一年一月出生...

菊池三郎

宮城縣人菊池三郎の長男にして明治十一年一月出生...

菊池三郎

宮城縣人菊池三郎の長男にして明治十一年一月出生...

菊池三郎

宮城縣人菊池三郎の長男にして明治十一年一月出生...

菊池三郎

宮城縣人菊池三郎の長男にして明治十一年一月出生...

菊池三郎

宮城縣人菊池三郎の長男にして明治十一年一月出生...

菊池三郎

宮城縣人菊池三郎の長男にして明治十一年一月出生...

菊池三郎

宮城縣人菊池三郎の長男にして明治十一年一月出生...

菊池三郎

宮城縣人菊池三郎の長男にして明治十一年一月出生...

菊池三郎

宮城縣人菊池三郎の長男にして明治十一年一月出生...

菊池三郎

宮城縣人菊池三郎の長男にして明治十一年一月出生...

菊池三郎

宮城縣人菊池三郎の長男にして明治十一年一月出生...

**菊野 三郎** 正五位勳四等功五級、陸軍歩兵大佐  
東京府土佐郡  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女  
大元、一〇生、東京、早川於都造五男

**菊野 正隆** 大元、一〇生、東京、早川於都造五男  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女

**菊野 茂** 從四位勳二等、海軍少將、佐世保海軍工務局長、東京府土佐郡  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女

**菊野 庄三郎** 兵庫縣在籍  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女

**菊原 敬次** 富士洋紙店常務取締役、旭製紙取締役、兵庫縣在籍  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女

**菊元 小一郎** 岩國合同運送、義濟堂各社社長、山口縣在籍  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女

**菊野 健次郎** 金剛山、山田龜太郎長女、兵庫縣在籍  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女

**菊本 直次郎** 三井銀行取締役、東京府土佐郡  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女

**菊屋 孫輔** 山口縣在籍  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女

**菊山 末藏** 大阪府在籍  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女

**菊山 健次郎** 金剛山、山田龜太郎長女、兵庫縣在籍  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女

**菊山 嘉男** 從四位勳三等、宮城縣知事、三重縣土佐郡  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女

**岸 偉** 從六位勳五等、領事、天津在勤、東京府在籍  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女

**岸 音五郎** 伊豫屋、吳服商、東京府在籍  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女

**岸 加八郎** 岸商店代表社員、石川縣在籍  
妻 直明二、五生、東京、川日講齋三女

キ之部 岸

男 市郎 大五、六生
女 富美子 明四五、二生
男 治郎 大五、八生
石川縣人岸加市の長男にして明治二十一年三月出生大正十四年家督を相続す現時岸商店代表社員たり

岸 要 住友電線製造所監督部部長
大阪府在籍
妻 江 明三六、一一生、兵庫、丹山永治三女、
妻 卓 大四、一一生
大坂府人岸善一の長男にして明治二十七年三月出生大正七年京都帝大法科を卒業し住友銀行に入り尾道支店長を経て昭和十二年一月現職に轉ず

岸 兼吉 精米商
東京府在籍
妻 し 明二三、六生、埼玉、長谷川金藏長女
妻 子 川 明二八、一一生、養子はつ夫、埼玉、石
妻 子 川 明三二、二生、養子鶴一妻、埼玉、長谷
妻 子 川 明三三、二生、養子鶴一妻、埼玉、長谷
妻 子 川 明三三、二生、養子鶴一妻、埼玉、長谷

岸 龜吉 上信電氣鐵道監督取締役
群馬縣在籍
妻 し 明二九、七生、群馬、小島彌平妹
妻 子 明二九、一〇生、高崎市助、慶大出身
妻 子 明四一、一〇生、東京大經濟學部出身
妻 子 明四一、一〇生、東京大經濟學部出身

岸 喜久雄 岸商店出資社員
石川縣在籍
妻 せ 川 明三九、一一生、石川、松村幸二女、石
妻 子 川 明三九、一一生、石川、松村幸二女、石
妻 子 川 明三九、一一生、石川、松村幸二女、石

岸 喜二雄 從五位勳六等、陸軍歩兵少尉、銀行検査
官兼大藏書記官、銀行局長庶民金融課長
愛媛縣土族
妻 文 世 明三七、八生、東京、岡實長女、東京女
妻 子 世 明三七、八生、東京、岡實長女、東京女

岸 三之助 東京府在籍
妻 波 留 明二四、一一生、東京、内田三五郎六女
妻 子 波 留 明二四、一一生、東京、内田三五郎六女
妻 子 波 留 明二四、一一生、東京、内田三五郎六女

岸 三郎兵衛 山形縣多額納税者、山形縣會議員、新庄
銀行取締役、酒造業並興業大物商
妻 子 三郎 明二二、一〇生、山形、近岡理三郎長女
妻 子 三郎 明二二、一〇生、山形、近岡理三郎長女

岸 久藏 大阪府在籍
妻 子 久藏 明三一、一一生、浪速高校在學
妻 子 久藏 明三一、一一生、浪速高校在學

岸 國次郎 宇治川電氣鐵道取締役、大阪陶業、播直々
ルタ製粉各社監査役、栃木縣在籍
妻 子 國次 明二八、一〇生、栃木、大前高女出身
妻 子 國次 明二八、一〇生、栃木、大前高女出身

岸 倉松 正五位勳三等、外務省翻譯官
東京府在籍
妻 子 倉松 明二六、一〇生、現戸主
妻 子 倉松 明二六、一〇生、現戸主

岸 駿 愛媛縣在籍
妻 子 駿 明二〇、一〇生、山口、佐伯芳馬二女
妻 子 駿 明二〇、一〇生、山口、佐伯芳馬二女

岸 謙太郎 神戸市参事會員、土木建築請負業
兵庫縣在籍
妻 子 謙太 明二二、一〇生、兵庫、前林胸藏三女
妻 子 謙太 明二二、一〇生、兵庫、前林胸藏三女

岸 五郎 東越運輸取締役
新潟縣在籍
妻 子 五郎 明二七、一〇生、長女フミ子、新潟、田中
妻 子 五郎 明二七、一〇生、長女フミ子、新潟、田中

岸 光治 農業不動産、帝國鐵道各社監査役、臺灣
銀行神戸支店支配人、三重縣在籍
妻 子 光治 明三〇、一〇生、兵庫、梶野七郎長女
妻 子 光治 明三〇、一〇生、兵庫、梶野七郎長女

岸 重次 正四位勳三等、第四高等學校教授
石川縣在籍
妻 子 重次 明一九、一〇生、石川、土、嶋越太郎二女
妻 子 重次 明一九、一〇生、石川、土、嶋越太郎二女

岸 信介 正五位勳四等、滿洲國實業部次長
山口縣在籍
妻 子 信介 明三三、一〇生、山口、土、世木壽藏妹
妻 子 信介 明三三、一〇生、山口、土、世木壽藏妹

岸 信介 正五位勳四等、滿洲國實業部次長
山口縣在籍
妻 子 信介 明三三、一〇生、山口、土、世木壽藏妹
妻 子 信介 明三三、一〇生、山口、土、世木壽藏妹





岸岡政次郎 貿易商 大阪府在籍 妻カツ明一〇、一〇生、大阪、池尻ミサ子...

岸上清 飲料商 大阪府在籍 父新助明元、一〇生、現戸主 母コトネ明八、三三、大阪、富永シズ妹...

岸上善五郎 大阪府在籍 妻コトネ明八、三三、大阪、富永シズ妹 大阪府人岸上善五郎の長男にして明治三十一年十一月出生...

岸田吉藏 地主 東京府在籍 妻そめ明三、一〇生、東京、菅田啓次郎二女...

岸田銀右衛門 地主 東京府在籍 妻以彌明六、一〇生、東京、渡邊四郎左衛門三女...

岸田三郎 羽毛工業社長 大阪府在籍 妻勢い明三、一〇生、東京、久野鋼太郎妹...

岸田治郎三郎 債券仲立業 大阪府在籍 妻エン明一、一〇生、大阪、北村儀三郎妹...

岸田修一郎 日本相互貯蓄銀行専務調査部長 滋賀縣在籍 母球明一〇、二〇生、滋賀、土、中島喜平妻妹...

岸川善太郎 唐津水電興業取締役、唐津銀行監査 妻ハマ門二女 安政元、一〇生、佐賀、土、吉田卯右衛門...

岸川惣八 佐賀縣多額納税者、伊萬里實業銀行頭 妻ヨシ明一五、一〇生、佐賀、岸川善太郎妹...

岸川なかへ 椅子材料商 大阪府在籍 大阪府人岸川善太郎の長男にして明治六年九月出生...

岸田権二 地主 大阪府在籍 妻タニ明一六、一〇生、和歌山、原業一郎母...

岸田三郎 羽毛工業社長 大阪府在籍 妻勢い明三、一〇生、東京、久野鋼太郎妹...

岸田治郎三郎 債券仲立業 大阪府在籍 妻エン明一、一〇生、大阪、北村儀三郎妹...

岸田信三 地主 東京府在籍 妻きん明元、一〇生、東京、山崎八右衛門三女...

岸田修一郎 日本相互貯蓄銀行専務調査部長 滋賀縣在籍 母球明一〇、二〇生、滋賀、土、中島喜平妻妹...

岸科政雄 正四位勳二等功五級、海軍中將、津上製 妻こさ明二、一〇生、兵庫、山田篤治郎長女...

岸田乙次郎 國産金山銀業取締役 妻サト明二、一〇生、栃木、栗田九三妹...

岸田菊郎 大阪商船株式會社課次長 妻篤子明二、一〇生、京都、孝學友明長女...

岸田莊左衛門 地主 東京府在籍 妻よし明一五、一〇生、東京、河原善五郎二女...

岸田信三 地主 東京府在籍 妻きん明元、一〇生、東京、山崎八右衛門三女...

岸田修一郎 日本相互貯蓄銀行専務調査部長 滋賀縣在籍 母球明一〇、二〇生、滋賀、土、中島喜平妻妹...



キ之部 岸(村、本)

岸村孝之助 大阪府在籍 岸村商店監査役 妻 明三、三三、兵庫、松川常七五女

岸村徳太郎 岸村商店監査役 妻 明三、三三、兵庫、松川常七五女

岸本伊三郎 京都府在籍 妻 明三、三三、京都、相宗榮次郎妹

岸本郁之助 大阪府在籍 妻 明三、三三、大阪、岸本徳之助妹

岸本一兵 岸本商店代表取締役 妻 明三、三三、京都、相宗榮次郎妹

岸本卯三郎 岸本商店代表取締役 妻 明三、三三、京都、相宗榮次郎妹

岸本英三郎 神戶海上火災保險會社員 妻 明三、三三、兵庫、松川常七五女

岸本兼太郎 大阪府在籍 妻 明三、三三、兵庫、松川常七五女

岸本進之助 西陣織物業 妻 明三、三三、京都、早川フチ長女

岸本勘左衛門 同興紡織監査役 妻 明三、三三、京都、早川フチ長女

岸本勘太郎 日本産業監査 妻 明三、三三、京都、早川フチ長女

岸本吉左衛門 大阪府在籍 妻 明三、三三、京都、早川フチ長女

キ之部 岸(本)

岸本兼太郎 大阪府在籍 妻 明三、三三、兵庫、松川常七五女

岸本勘左衛門 同興紡織監査役 妻 明三、三三、京都、早川フチ長女

岸本吉左衛門 大阪府在籍 妻 明三、三三、京都、早川フチ長女

喜美明二七、三三、大阪、岸本喜代治姉
左喜子、大一一、四生
大阪府岸本吉右衛門の長男同彦衛の養兄にして明治二
十年四月出生大正十三年家督を相続す明治四十年大阪商
下を卒業し洋服商を営み傍ら前記各會社の重役にして府
下の多額納税者に列す義に瓦斯管販賣會社日本エナメル
會社の重役たり妹英(明二八、九生)は夫彦衛(明
二〇、四生、山口、岡村登市弟)及其一男二女と共に分
家す(明二七、一七、大阪府東區瓦町一ノ三)北濱四
一九一、岸本彦衛、岸本喜代治の項

岸本三郎 岸本商店取締役、日印通商監査役
妻 サタ 明二一、三三、徳島、栗原原繁蔵三女
男 謙之助 大六、九生
女 貞次郎 大七、一三
大阪府岸本正一郎の二男にして明治二十四年一月出生
同二十七年祖母いし方より分家す現時岸本商店取締役た
る外前記會社の重役を兼ね(明二〇、一七、大阪府天王寺區
二生)あり(明二二、〇一、大阪府天王寺區八軒八八、天
王寺一〇〇二)

岸本五兵衛 大阪府多額納税者、福津貯蓄銀行頭取
神戶海上火災保險社長、岸本汽船、
面土地、鴻池信託、大藏百貨店、満洲、
工業各種取締役、大阪府在籍
母 エイ 慶應二、一三、大阪、猪飼九兵衛叔母
當家は其祖を兵庫縣に發し之を海運業を以て本業とす氏
は先代五兵衛の長男同彦の弟にして明治二十四年十二
月出生大正四年家督を相続す共に親名し前名安太郎を改む
現時前記各會社の重役たり義に岸本共同衛生生命丸赤醬油
業各會社の取締役たり大阪府多額納税者に列す(明二五、
美術
岸本三木鐵之助を夫として迎へ弟郁之助(明三一、一三)
は妻ふき(明三五、一三)及其二子を伴ひ分家す(明二八
一六〇、大阪府西區西長堀南通四ノ一〇)新町六三三)
猪飼九兵衛、岸本三郎、岸本郁之助、岸本英三郎、
岸本三郎、岸本鐵之助、岸本壽太郎、岸本貞次郎の項

岸本敬三 丹平商會分店代表社員、藥種商
妻 ユキ 明一四、七生、大阪、竹野治兵衛長女
男 正 一、大元、一三、藥劑師、大阪藥專出身
女 節子 明四三、六生
大阪府岸本敬三の長男にして明治二十二年十二月出生同十
九年家督を相続し義に藥種商を営み現時丹平商會分店
代表社員たり(明二〇、一七、大阪府立東區商業在學)あり
(明二二、〇一、大阪府立東區商業在學)あり(明二二、
四七一、大阪府西區成區粉濱中ノ一ノ一七)

岸本太助 酒類製造並自動車運送業
妻 あき 明二三、一三、兵庫、鹽谷きぬ姫
男 昌二 大十、三三、北神商業出身
女 須江子 大九、九生、親和女子商業出身
大阪府岸本太助の二男にして明治二十一年四月出生大
正十一年家督を相続す酒類製造並自動車運送業を営む
(明二〇、一七、大阪府立東區商業在學)あり(明二二、
四七一、大阪府西區成區粉濱中ノ一ノ一七)

岸本善次郎 大阪府在籍
妻 ひろ 明二二、七生、兵庫、村山瀧藏長女
男 爲次 大九、一三
女 綾子 明四四、一三
大阪府岸本善次郎の二男にして明治二十二年十月出生
昭和五年家督を相続す丸爲と稱し酒類商を営む(明二〇、
一七、大阪府立東區商業在學)あり(明二二、四七一、
大阪府西區成區粉濱中ノ一ノ一七)

岸本信太郎 木下商店株主監査役、貿易商
妻 文久元 七生、兵庫、田中利三郎二女
男 一 明二二、一三、大阪、木下令藏妹
女 秀子 大六、六生、神戸女學院高等女學部出身
女 貞子 大五、五生、神戸女學院高等女學部出身
女 富美子 大八、四生、神戸女學院高等女學部出身
女 昌子 大一一、〇一、八生、神戸女學院高等女學部出身
兵庫縣岸本信太郎の二男にして明治十七年十一月出生
同十四年家督を相続す同十四年神戸高等女學部卒業し長崎
電氣軌道精製印刷電機等各會社に關係せし目下下野
利加印度方面の貿易に従事し傍ら前記會社の重役たり
(明二〇、一七、大阪府立東區商業在學)あり(明二二、
四七一、大阪府西區成區粉濱中ノ一ノ一七)

岸本三郎 材木商
妻 トク 明二三、一三、養父善七長女
男 清之助 明四二、一三
女 濱江子 大九、九生、親和女子商業出身
大阪府岸本三郎の三男にして明治十五年四月出生し岸
本善七の養子となり大正元年分家す材木商を営む(明二〇、
一七、大阪府立東區商業在學)あり(明二二、四七一、
大阪府西區成區粉濱中ノ一ノ一七)

岸本善次郎 丸爲、酒類商
妻 ひろ 明二二、七生、兵庫、村山瀧藏長女
男 爲次 大九、一三
女 綾子 明四四、一三
大阪府岸本善次郎の二男にして明治二十二年十月出生
昭和五年家督を相続す丸爲と稱し酒類商を営む(明二〇、
一七、大阪府立東區商業在學)あり(明二二、四七一、
大阪府西區成區粉濱中ノ一ノ一七)

岸本善次郎 大阪府在籍
妻 貴次郎 明一〇、一〇、奈良、櫻井寛一男
父 實次郎 明一〇、一〇、奈良、櫻井寛一男
大阪府岸本善次郎の孫同實次郎の長男にして明治四十四
年二月出生昭和六年祖父榮七の養子を受け家督を相続す現
時慶文館事務取締役たり義に京都書報會社取締役を兼ね
(明二〇、一七、大阪府立東區商業在學)あり(明二二、
四七一、大阪府西區成區粉濱中ノ一ノ一七)

岸本信太郎 正四位勳二等功五級、海軍中將、藤永田
妻 小 明二六、一〇、東京、山下好直長女
男 升 大七、一三
大阪府岸本信太郎の長男にして明治十四年一月出生す
同十五年海軍機關學校を卒業し海軍少機關士に任じ昭
和四年海軍中將に累進す其間海軍大學校を卒業し英國社
本正清の項

岸本善次郎 丸爲、酒類商
妻 ひろ 明二二、七生、兵庫、村山瀧藏長女
男 爲次 大九、一三
女 綾子 明四四、一三
大阪府岸本善次郎の二男にして明治二十二年十月出生
昭和五年家督を相続す丸爲と稱し酒類商を営む(明二〇、
一七、大阪府立東區商業在學)あり(明二二、四七一、
大阪府西區成區粉濱中ノ一ノ一七)

岸本晋亮 岡山縣在籍
妻 よしの 明一三、五生、岡山、横山そよ養子
男 亮一 消毒所長、金澤醫科大學出身
女 光子 明四四、七生、長男亮一妻、金澤會高女
男 亮二 明四三、三三、齒科醫師、日大齒科出身
岡山縣岸本晋亮の長男にして明治八年三月出生同三十
七年家督を相続し前名吟次郎を改む夙に早大を卒業し現
時消毒所長たり(明二〇、一七、大阪府立東區商業在學)あり
(明二二、四七一、大阪府西區成區粉濱中ノ一ノ一七)

岸本善次郎 大阪府在籍
妻 貴次郎 明一〇、一〇、奈良、櫻井寛一男
父 實次郎 明一〇、一〇、奈良、櫻井寛一男
大阪府岸本善次郎の孫同實次郎の長男にして明治四十四
年二月出生昭和六年祖父榮七の養子を受け家督を相続す現
時慶文館事務取締役たり義に京都書報會社取締役を兼ね
(明二〇、一七、大阪府立東區商業在學)あり(明二二、
四七一、大阪府西區成區粉濱中ノ一ノ一七)

岸本善次郎 丸爲、酒類商
妻 ひろ 明二二、七生、兵庫、村山瀧藏長女
男 爲次 大九、一三
女 綾子 明四四、一三
大阪府岸本善次郎の二男にして明治二十二年十月出生
昭和五年家督を相続す丸爲と稱し酒類商を営む(明二〇、
一七、大阪府立東區商業在學)あり(明二二、四七一、
大阪府西區成區粉濱中ノ一ノ一七)





勝太郎を改め襲名すひしやと稱し米穀商を營み京都府多額納税者たり

北尾安五郎 京都府在籍 養父政吉二女 妻 三女、四女、養父政吉二女

北大路信明 正五位、男爵、陸軍歩兵少尉、大日本麥酒會社古屋支店員、舊公卿家

北岡才五郎 折込廣告取扱締役、地主 妻 三女、一子、三子、重、吉村政次郎姉

北岡善之助 明一、七生、現戸主 妻 眞壽枝 明三五、二生、鳥取、君野龍三郎長女

北岡満直 日本郵便銀行支店代理人 妻 眞壽枝 明三五、二生、鳥取、君野龍三郎長女

北岡才五郎 折込廣告取扱締役、地主 妻 三女、一子、三子、重、吉村政次郎姉

北岡善之助 明一、七生、現戸主 妻 眞壽枝 明三五、二生、鳥取、君野龍三郎長女

北岡善之助 明一、七生、現戸主 妻 眞壽枝 明三五、二生、鳥取、君野龍三郎長女

北岡善之助 明一、七生、現戸主 妻 眞壽枝 明三五、二生、鳥取、君野龍三郎長女

北岡善之助 明一、七生、現戸主 妻 眞壽枝 明三五、二生、鳥取、君野龍三郎長女

北岡善之助 明一、七生、現戸主 妻 眞壽枝 明三五、二生、鳥取、君野龍三郎長女

北岡八矢雄 前大阪府収入役兼會計課長 妻 眞壽枝 明三五、二生、鳥取、君野龍三郎長女

北岡善之助 明一、七生、現戸主 妻 眞壽枝 明三五、二生、鳥取、君野龍三郎長女

北岡善之助 明一、七生、現戸主 妻 眞壽枝 明三五、二生、鳥取、君野龍三郎長女



北川 淺吉 兵庫縣在籍
妻 ひで 明三、一、一、一、兵庫、谷常平三女
男 登喜子 大、二、二、二

北川 榮吉 大阪府在籍
妻 好子 明四、一、七、七、清水谷高女出身
女 登喜子 大、二、二、二

北川 榮次郎 東京府在籍
妻 能 明一、四、五、五、東京、深野龜太郎妹
男 幸子 大、二、一、一、東京、高橋八百吉三女

北川 嘉助 東京府在籍
妻 サダ 明一、九、二、二、栃木、出浦庄三郎長女
男 正次 大、四、八、八、弟麻次郎二男

北川 久四郎 東京府在籍
妻 誠 大、九、六、六、北海道、森田正太郎妹
男 誠子 大、一、一、一、三、北海道、堀内長八長女

北川 嘉平 滋賀縣在籍
妻 リツ 明三、一、三、一、滋賀、田中利平次二女
男 嘉一 明三、七、三、三、兄庄吉長男

北川 格太郎 安喜電氣社長、美馬水力電氣取締役
妻 藤 明二、一、一、一、高知、菊谷寅彦妹
男 格太郎 明三、五、一、一、一、長男格太郎、秋田、士

北川 敬之助 大阪府在籍
妻 幸子 明二、六、一、一、一、奈良、白井和助二女
男 五月 明三、九、九、九、滋賀、津野幸三長男

北川 慶治 東京府在籍
妻 トヨ 明一、九、一、一、一、栃木、丸山房之長女
男 幸子 明四、三、八、八、滋賀、津野幸三長男

北川 一男 金物商在籍
妻 桂 明四、一、六、六、三、滋賀、寺村新太郎妹
男 祖母 明四、一、六、六、三、滋賀、寺村新太郎妹

北川 喜一 近江商事監査役、滋賀銀行事務部長
妻 三太郎 文久二、一、一、一、滋賀、北川持實四女
男 久子 大、一、一、一、一、滋賀、北川持實四女

北川 菊藏 鳥取縣在籍
妻 幸子 明一、九、一、一、一、滋賀、北川持實四女
男 菊藏 明四、三、七、七、七、滋賀、北川持實四女

北川 吉五郎 製品販賣取締役、東京府在籍
妻 美 大、三、八、八、八、滋賀、北川持實四女
男 重美 大、三、八、八、八、滋賀、北川持實四女

北川 幸吉 北川組取締役、土木建築請負業
妻 幸子 明一、九、一、一、一、滋賀、北川持實四女
男 幸吉 明一、九、一、一、一、滋賀、北川持實四女

北川 三右衛門 京都府在籍
妻 フミ 明二、一、六、六、六、滋賀、北川持實四女
男 清太郎 大、二、八、八、八、滋賀、北川持實四女

北川 郡次 東北石村製紙取締役、長田屋、石村商
妻 みね 明一、二、三、三、三、東京、田口政吉二女
男 登代 明四、三、五、五、五、長男登代、東京、清水

北川 源次郎 東京九洲商會副社長、日本鋼材取締役
妻 もと 明七、九、八、八、八、滋賀、加藤竹次郎長女
男 茂子 大、一、一、一、一、滋賀、加藤竹次郎長女

北川 重夫 醫學博士、好生館取締役、東京府在籍
妻 明一、八、一、一、一、滋賀、北川持實四女
男 重夫 明一、八、一、一、一、滋賀、北川持實四女

妻 しな 明三三、七生、愛知、神野金之助妹、名古屋市立第一高女出身
男 英夫 八一、四生、名古屋市立第一高女在學
女 八重子 大八、四生、名古屋市立第一高女在學

北川新七

丸越製糖取締役、吳服商
妻 美明元、九生、石川、大野市右衛門長女
母 竹明二八、四生、石川、松原勤二長女

北川末吉

玩具商
妻 喜久明三三、五生、長女喜久夫、神奈川、野呂石松二男
女 喜久明三三、五生、長女喜久夫、神奈川、野呂石松二男

北川智繁

奈良縣長、唐招提寺住職、尾尾園學頭
妻 行成明三三、五生、奈良、村島喜一郎弟
奈良縣人小松竹造の三男にして元治元年二月出生明治十四年同縣人北川本常の養子となり同年家督を相続し大正八年前名智繁を改め智繁と稱す明治十九年律師試験合格となり唐招提寺塔中尼藏住職京都壬生寺住職を継ぎ同十四年律師資格を授けられ唐招提寺住職となり今日に至る古美術古文書(奈良縣生駒郡都跡村唐招提寺二五)

北川長平

北川運送店代表取締役、北川組、運送業、大阪府在籍
妻 テヲ明三一、一一生、徳島、北川長兵衛女
大阪府人北川恒次郎の長男にして明治二十六年八月出生大正八年家督を相続す北川組と稱し運送業を営む北川運送店代表取締役たり(明三三、一〇生)同妻ハナ(明三四、九生、大阪、北川長兵衛女及其三女妹美代子(明四五、二生)あり弟舎人(明三四、七生)は分家し同英郎(明三九、一一生)は大阪府人酒部キキの死跡を相続す妹カヅ(明二八、一一生)は叔父父江川源平の死跡を継ぎ其夫米吉(明一八、七生、大阪、上田ツネ男)は當主たり(明四四、二生)中野市(二〇一)江川米吉、酒部英郎の項

北川常一

天津新田養魚社社長
妻 静子明三四、一一生、愛知、平林榮三郎四女
母 甚作大二、四生
愛知縣人長谷川甚四郎の八男にして明治二十八年三月出生同二十九年兄同馬太郎の養子となり家督を相続す現時天津新田養魚社社長たり(明二八、一一生)は長女節子(六一、二生)二女智子(六一、二生)あり(明二六、六生)名古屋市東區筒井町二ノ一

北川常二郎

丸善板硝子店賣出資社員、板硝子商
妻 嘉永四、一一生、京都、大黒屋定七二女
母 順明一〇、五生、大阪、尾池淳五長女
妻 恒三三五、三生、明星商業出身

北川清吉

明清、青物乾物商
妻 阿以安政五、二生、先々代清吉二女
男 清一郎 大五、九生
女 美大六、一一生

北川清吉

北川友仙會社員、友仙業
妻 とみ明一九、五生、京都、竹内治三郎四女
男 一夫明四五、一〇生、長女文夫、京都、竹内
女 文三九、七生、養子一妻
久明四〇、六生
桂造大六、二生
女 喜代大六、二生

北川仙治郎

酒造業
妻 ト明七、一一生、京都、長谷川吉右衛門二女
男 信次明三六、八生
女 千代明四一、九生、二男信次妻、大阪、森田
男 三郎明四五、二生

北川鶴衛

南五花街土地建物取締役
妻 春江明二二、二生、大阪、中村長兵衛長女
群馬縣人高橋義治の二男にして明治十四年十月出生し後大阪府人北川春江の夫となり同十四年家督を相続す現時南五花街土地建物取締役たり(大阪府東區宗右衛門町四八)

北川藤藏

北海道多額納税者、農業
妻 シケ明二五、九生、北海道、田尻喜一郎長女
男 一郎大五、一〇生
女 俊子大五、一〇生

北川徳兵衛

滋賀縣在籍
妻 きく安政四、二生、滋賀、田中惣七長女
男 徳太郎 明三九、七生、日本赤十字社病院呼吸器科勤務、金澤大出身
男 秀夫 明四二、九生、市立津病院外科醫員、大阪高等醫專出身
男 弘三 大六、三、九生
女 房江大七、五生、大阪府立市岡高女出身

北川日出二郎

三井銀行員
妻 泰都府立第一高女、同志社女學校專門部各
女 道子大一一、七生
男 英一 大一一、七生

北川豊吉

滋賀縣人北川信太郎の三男にして明治二十四年四月出生大正十二年分家す滋賀縣並ニボナイト商を営む(明三三、一〇生)同妻ハナ(明三四、九生)あり弟舎人(明三四、七生)は分家し同英郎(明三九、一一生)は大阪府人酒部キキの死跡を相続す妹カヅ(明二八、一一生)は叔父父江川源平の死跡を継ぎ其夫米吉(明一八、七生、大阪、上田ツネ男)は當主たり(明四四、二生)中野市(二〇一)江川米吉、酒部英郎の項

北川善太郎

京都府在籍
妻 善之助明三七、四生
男 二郎明四一、九生
女 長明四四、三生
米大元、一一生

北川大藏

滋賀縣人先代與平の三男北川大藏當主與平の兄にして明治十三年十二月出生同十四年從弟二一郎の後を承け家督を相続す北川株式會社取締役の外前記會社の重役たり(明二二、一〇生)滋賀縣人山中與平(東一〇一九)岡谷助、北川大藏、北川與平の項

北川保

滋賀縣人先代與平の四男同宗三郎の弟當主與平の兄にして明治十八年十二月出生同二十五年分家す現時北川株式會社取締役の外前記會社の重役たり(明二二、一〇生)滋賀縣人山中與平(東一〇一九)岡谷助、北川大藏、北川與平の項

北川昇

日本銀行検査部調査役
妻 のぶ明二七、一一生、京都、竹村龍太郎叔母
滋賀縣人北川信太郎の三男にして明治二十四年四月出生大正十二年分家す滋賀縣並ニボナイト商を営む(明三三、一〇生)同妻ハナ(明三四、九生)あり弟舎人(明三四、七生)は分家し同英郎(明三九、一一生)は大阪府人酒部キキの死跡を相続す妹カヅ(明二八、一一生)は叔父父江川源平の死跡を継ぎ其夫米吉(明一八、七生、大阪、上田ツネ男)は當主たり(明四四、二生)中野市(二〇一)江川米吉、酒部英郎の項

北川半兵衛

山丸屋、茶商
妻 あい明一、六生、京都、北川玉城二女
男 増雄明三六、四生
女 花子明四〇、五生、長男増雄妻、京都、菱本
男 隆造大六、三生



の弟にして明治二十三年十月出生同四十二年...

北小路資武

從三位、子爵、舊公卿家、子明二、八生、子爵中國雄伯母...

當家は權大納言柳原資廉の第三室戸散光の二男徳光の後...

御相手をし奉仕し次で宮内省出仕となり殿學に任ぜられ...

の會長及顧問たり、書道和歌講演會、尚書、大正三、七、七...

太田に嫁す(東京市淀橋區角管三ノ一九二)子爵中國雄伯母...

北崎 進 明治大學教授、上智大學、専修大學各講...

女 富貴子 各出身、五生、三輪田高女出身...

北澤 忠男 正四位勳三等、名古屋高等工業學校教授...

妻 元治元、九生、長野、松田八藏二女...

北澤 平藏 山本煙草、サカエヤ各種取締役、松坂屋...

北澤 万作 大阪府在籍、妻 ヲサエ 明三、三三、大阪、川口繁太郎三女...

長野縣人北澤繁彌の四男にして明治二十六年十一月出生...

北澤 秀三 中津商工會議所議員、中津銀行常務取...

北里 雄平 從七位勳六等、熊本縣多額納稅者、小國...

北郷 三郎 星製糖監査役、妻 とし 明二、二生、埼玉、森田嘉四郎長女...

北澤 敬二郎 佳友生命保險會事務取締役、富島組取...

北澤 茂作 電機製作業、妻 サダコ 明三、一、長野、佐々木伊勢太郎三女...

北澤 樂天 畫家、妻 いの 明一、七、七、東京、鈴木方之助妹...

北島 鏡雄 從四位勳四等、鹿兒島高等農林學校教授...

北島 多一 從四位勳四等、醫學博士、慶應義塾大學...

重役たり、讀書佛敎部一七五一(大阪住吉區北島中二ノ六二或一五一五)

北澤 五郎 從四位勳四等、工學博士、警視廳技師、保安部建築課長、長野縣在籍...

北澤 重藏 甘栗太郎本舖、甘栗商、妻 てる 明二、八、八、長野、宮下徳太妹...

北澤 新次郎 商學博士、早稲田大學教授、立正大學、拓殖大學各講師、東京府在籍...

北澤 謙次郎 從四位勳三等、南洋廳長官、父 憲 治 慶應元、二、現戶主...

北島 精一 秋田縣多額納稅者、平鹿銀行取締役、妻 トキ 秋田高女出身...

北島 多一 從四位勳四等、醫學博士、慶應義塾大學、教授、醫學部長、北里研究所長、日本醫...

北澤 重藏 甘栗太郎本舖、甘栗商、妻 てる 明二、八、八、長野、宮下徳太妹...

北澤 新次郎 商學博士、早稲田大學教授、立正大學、拓殖大學各講師、東京府在籍...

北澤 謙次郎 從四位勳三等、南洋廳長官、父 憲 治 慶應元、二、現戶主...

北島 精一 秋田縣多額納稅者、平鹿銀行取締役、妻 トキ 秋田高女出身...

北島 多一 從四位勳四等、醫學博士、慶應義塾大學、教授、醫學部長、北里研究所長、日本醫...

北澤 重藏 甘栗太郎本舖、甘栗商、妻 てる 明二、八、八、長野、宮下徳太妹...

北澤 新次郎 商學博士、早稲田大學教授、立正大學、拓殖大學各講師、東京府在籍...

北澤 謙次郎 從四位勳三等、南洋廳長官、父 憲 治 慶應元、二、現戶主...

北島 精一 秋田縣多額納稅者、平鹿銀行取締役、妻 トキ 秋田高女出身...

北島 多一 從四位勳四等、醫學博士、慶應義塾大學、教授、醫學部長、北里研究所長、日本醫...

北澤 重藏 甘栗太郎本舖、甘栗商、妻 てる 明二、八、八、長野、宮下徳太妹...

北澤 新次郎 商學博士、早稲田大學教授、立正大學、拓殖大學各講師、東京府在籍...

北澤 謙次郎 從四位勳三等、南洋廳長官、父 憲 治 慶應元、二、現戶主...

北島 精一 秋田縣多額納稅者、平鹿銀行取締役、妻 トキ 秋田高女出身...

北島 多一 從四位勳四等、醫學博士、慶應義塾大學、教授、醫學部長、北里研究所長、日本醫...

北澤 重藏 甘栗太郎本舖、甘栗商、妻 てる 明二、八、八、長野、宮下徳太妹...

北澤 新次郎 商學博士、早稲田大學教授、立正大學、拓殖大學各講師、東京府在籍...





北野 徳久 愛媛縣士族 五十銀行支店長 妻 フミ 昭三、一〇生、愛媛、士、野間榮五郎長女...

北野 平一郎 大阪府多額納税者、家主 妻 ちよ 昭三、一〇生、京都、寺村八郎妹...

北野 祐信 瀧川福島紡績取締役 妻 ハル 昭三、一〇生、奈良、植田榮成妹...

北野 阿智之助 衆議院議員(長野縣選出)、農業 妻 喜子 昭三、一〇生、亡養子文雄妻、長野...

北原 伊三郎 京都府在籍 妻 トク 昭三、一〇生、京都、赤井文三郎長女...

北村 伊之次 佐世保商工會議所副顧問、佐世保合同運 妻 佐世保 昭三、一〇生、佐世保、佐世保合同運...

北村 伊之助 福助足袋塾計課長 妻 まさ 昭三、一〇生、滋賀、磯部仁兵衛長女...

北村 一郎 正五位、名古屋醫科大學講師 妻 美和子 昭三、一〇生、金城女專在學...

北野 利助 快慶堂本店、蓄音器製作業 妻 はな 昭三、一〇生、兵庫、中前安太郎妹...

北橋 茂男 パンヤの食堂、食堂經營 妻 松 昭三、一〇生、石川、松永徳松六女...

北島 千敏 正五位、男爵 妻 ちよ 昭三、一〇生、大阪、狩野三郎妹...

北原 常次郎 東京市神田區會館副議長、東京板金工業機 妻 清太郎 昭三、一〇生、長男清太郎妻、東京...

北原 白秋 詩人 妻 菊子 昭三、一〇生、大分、佐藤彌平五女、大...

北村 伊之次 佐世保商工會議所副顧問、佐世保合同運 妻 佐世保 昭三、一〇生、佐世保、佐世保合同運...

北村 伊之助 福助足袋塾計課長 妻 まさ 昭三、一〇生、滋賀、磯部仁兵衛長女...

北村 一郎 正五位、名古屋醫科大學講師 妻 美和子 昭三、一〇生、金城女專在學...

北濱 留松 日商糖業取締役兼神戸支店長、太陽曹達 妻 孝明 昭三、一〇生、和歌山、水谷貞治三女...

北林 貞道 正五位勳四等、醫學博士、北林病院長 妻 貞己 昭三、一〇生、櫻菊女子學園出身...

北林 貞道 正五位勳四等、醫學博士、北林病院長 妻 貞己 昭三、一〇生、櫻菊女子學園出身...

北林 貞道 正五位勳四等、醫學博士、北林病院長 妻 貞己 昭三、一〇生、櫻菊女子學園出身...

北林 貞道 正五位勳四等、醫學博士、北林病院長 妻 貞己 昭三、一〇生、櫻菊女子學園出身...

北林 貞道 正五位勳四等、醫學博士、北林病院長 妻 貞己 昭三、一〇生、櫻菊女子學園出身...

北林 貞道 正五位勳四等、醫學博士、北林病院長 妻 貞己 昭三、一〇生、櫻菊女子學園出身...

北林 貞道 正五位勳四等、醫學博士、北林病院長 妻 貞己 昭三、一〇生、櫻菊女子學園出身...

北村馬治郎

東洋金山採取取締役
滋賀縣在籍
男 三郎 明三三、九生
妻 ハル 明三三、九生
長男 三郎 妻、大阪、植田

北村榮二郎

前大阪朝日新聞廣告部長
兵庫縣在籍
妻 春 枝 明二八、一〇生
長男 三郎 妻、大阪、高橋タツ孫

北村一雄

酒造業
大阪府在籍
妻 テイ 明三三、一〇生
長男 三郎 妻、大阪、北村平三二女、府

北村勝三郎

北村林業監査役
奈良縣在籍
妻 幾久子 明四四、一〇生
長男 三郎 妻、兵庫、岡田源吉妹

北村勝藏

醫學博士
北村内科病院、内科醫師
妻 ちか 明二〇、七生
長女 美佐子 夫、静岡、鈴

北村勝文

栗林商船監査役
廣島縣在籍
妻 シン 明二五、三〇生
長男 三郎 妻、大阪、田中カメ四女

北村幹

各選監査役
東京府在籍
妻 タカノ 明二二、四生
長男 三郎 妻、東京、有田二女、御

北村菊次郎

家主
大阪府在籍
妻 幾久子 明四四、一〇生
長男 三郎 妻、兵庫、岡田源吉妹

北村久吉

美濃合同銀行頭取、大阪ヨミ底足袋
地球ライオンシャベル各選取締役
妻 ひさ 明三四、七生
長男 三郎 妻、兵庫、橋爪靖昌長男、現

北村久五郎

森永製菓關西販賣部事務取締役、大阪三
河屋菓子取締役、進榮堂、菓子商
妻 初子 明四二、三〇生
長男 三郎 妻、東京、中川ふく女

北村五良

正五位勳四等、神戸商業大學教授
大阪府在籍
妻 マス 安政五、二生
長男 三郎 妻、大阪、加藤正雄二女

北村吾三郎

松本外國為替店
大阪府在籍
妻 てる 明二七、八生
長男 三郎 妻、東京、中川ふく女

北村光次郎

京都市立第一工業學校教員
京都府在籍
妻 千 賀 明四二、一〇生
長男 三郎 妻、京都、上羽次郎長女

北村幸一郎

眞珠養殖輸出
三重縣在籍
妻 ます 慶應三、七生
長男 三郎 妻、大阪、植田

北村久次郎

北村久次郎商店代表社員
京都府在籍
妻 アイ 明八、二生
長男 三郎 妻、大阪、植田

北村九輔

家主
大阪府在籍
妻 アイ 明八、二生
長男 三郎 妻、大阪、植田

北村源助

大阪府多額納税者、金融業
大阪府在籍
妻 カネ 明一六、八生
長男 三郎 妻、大阪、吉村三郎二女

北村源平

貞徳會特殊耐火煉瓦工業所、煉瓦製造業
大阪府在籍
妻 みつ 明五、一〇生
長男 三郎 妻、大阪、豊田喜八二女

北村賢樹

夕張鐵道主事、北海道炭礦汽船調査課
東京府在籍
妻 かね 明一九、一〇生
長男 三郎 妻、東京、若林吉妹

北村久次郎

北村久次郎商店代表社員
京都府在籍
妻 アイ 明八、二生
長男 三郎 妻、大阪、植田

北村久次郎

北村久次郎商店代表社員
京都府在籍
妻 アイ 明八、二生
長男 三郎 妻、大阪、植田

北村研

極東工業代表社員、榮信社長
東京府在籍
妻 ちか 明三五、一〇生
長男 三郎 妻、大阪、植田







四國北濱八〇六〇 北村省三、北村芳朗、小西儀助の項

北村傳兵衛 大源、土木建築請負業 京都府在籍

男 熊三郎 明二七、三三
男 三三郎 明二七、三三
男 三五郎 明二九、一三
男 明三三、一三、三男三五郎妻、大阪、永
男 信治郎 明三二、八生
男 明四〇、四生、四男信治郎妻、京都、赤
男 井高助長女
男 大三、六生、亡長男傳三郎女、生母、神
孫 ナイ 先アツク

京都府人先代傳兵衛の長男にして元治元年二月出生明治
二十七年家督を相続し前名熊次郎を改む大源と稱し土木
建築請負業を営む 尚ほ孫吾(大一一、一三、二男熊三
郎長男)同泰造(昭五、五生、同二男)同備一(昭三、一
〇生、四男信治郎長男)妹かめ(慶應元、九生)あり三女
きた(明三〇、九生)は京都府人根元浩二に四女トシ(明
三五、二生)は京都府人赤井高助長男永治郎に嫁す
五四八(京都市下京區東木町松原上ル下二六〇四)
根元浩二の項

北村藤一郎 從五位勳四等、通信事務官兼通信局事務
官、門司郵便局長、長野縣在籍

妻 操 明一五、一三、長野、中村ひろ姉
女 わつ子 大一一、三三
長野縣人北村庄平の長男にして明治十一年六月出生昭和
三年家督を相続す明治三十六年東京郵便電信學校を卒業
し通信局郵便貯金局書記通信局通信書記通信局書記廣島
通信局庶務課長東京通信局庶務課長通信局事務官福島郵便
局長通信局事務官宇都宮小樽各郵便局長を経て昭和五年
前記官職に任ぜらる、 尚ほ弟茂(明三二、一三)同女
しげ(明三三、一三)、長野、宮入國三郎(二女)及其子女
あり弟定雄(明二一、七生)は分家す(門司市法座前二
〇〇〇)

北村藤之助 京都製水電取締役、平野屋、刺業業
妻 比 明三三、四生、京都、清水秀六長女
女 貞 大一一、三三

北村秀太郎 縮緬商
妻 と 明一六、四生、滋賀、中西忠次郎七女
妻 敏子 明四二、一三、滋賀、山本信太郎長女
滋賀縣人先代秀太郎の長男にして明治三十四年十二月出
生昭和五年家督を相続し前名榮太郎を改め榮名と縮緬商
を営む 尚ほ長女榮津子(昭五、七生)弟秀雄(明三七、
一三)同妻(明四二、一三)、滋賀、村田信太郎(二女)
あり(一六八九)昭五〇三(京都市中京區高倉通姉小路
上ル)

北村英明 從五位、領事兼内務書記官、上海在勤
妻 豊太郎 慶應元、一三
女 けい 明五、七生、兵庫、士、安原照之長女
妻 敏子 明四五、七生、長崎、山口新平長女
兵庫縣人北村豊太郎の長男にして明治三十一年三月出生
昭和十一年父退隱により家督を相続す大正十一年高等試
驗に合格翌十二年東京帝大法科法科を卒業し長野縣警
部に任じ兼長野縣地方警備長官川崎縣本神奈川各縣警
務署手帳書記官警務部長を歴任し昭和十一年領事兼内務
書記官に任じ上海在勤を命ぜらる 尚ほ弟朝和(明四
四、一三)養叔母いし(慶應二、六生、兵庫、池田助左衛
門二女)あり(上海公共租界黃浦路日本總領事館前)

北村兵四郎 大正火災海上保険取締役兼支配人
妻 養父忠五郎 明八、一〇生、現戸主
妻 明三、一〇生、岐阜、都竹廣之助妹
妻 元子 大九、三三
女 克子 大一一、一〇生
岐阜縣人前田助五郎の五男にして明治二十四年十二月出
生大正七年同縣人北村忠五郎の養子となる現時大正火災
海上保険會社取締役兼支配人たり 昭三三三四(京都市中
野區城山町三〇)昭中野二七九三

北村武助 近江屋、呉服商
妻 母いし 明一三、一三、滋賀、加藤熊次郎姉
母 うの 明二四、一三

京都府人北村桑藏の男にして明治二十五年五月出生大正
十年家督を相続す平野屋と稱し刺業業を営み前記會
社の重役たり 尚ほ二男多造(大一一、二生)三女清子
(六一四、五生)四女方子(昭二、五生)五女仲子(昭三、一
〇生)六女泰子(昭四、一〇生)あり 昭四九八 昭二四
三(京都市東山區圓山公園内)昭四一六〇三

北村徳太郎 佐世保商工會議所議員、佐世保商業銀行
會理事長、志佐銀行取締役、佐世保商
會理事長、京都府在籍

妻 碩子 明二六、二五、兵庫、具立一叔母、ウキ
男 一也 大一一、五生
京都府人北村辰三郎の三男にして明治十九年五月出生大
正九年家督を相続す凡に關西大學に學び後播磨造船所の
經營に任じ兵庫縣赤穂郡會議長に擧げられしが現時佐世
保商業銀行取締及前記銀行の重役に任じ佐世保商工會議
所議員商業組合佐世保商會理事長に推さる 旅行讀
書會基幹會會長長女百合子(大五、一三、自由學園高等
科出身)は關東局勤務法學士小田原登志郎に嫁す(明
二四、一〇生)は共益産業會社常任監査役小木榮三(明
二四、一〇生)は大阪放物局總務部長樋口卯太郎に同
婚(明三三、五生)は故陸軍中將松石安治長男醫學士陸治
に同婚(明三三、一〇生)は上田日本基督教會牧師三原
正一に嫁す(昭二六、二六)佐世保市福町二二三(一八三)

北村富松 北村商店、酒造業
妻 吉太郎 明三七、一三
男 相 武重長女
男 房 二 大一一、九生
男 治三郎 大一一、九生
女 恒子 明四三、三三
大阪府人井阪半壽郎の男にして明治六年三月出生同三
十年北村吉次郎の養子となり同三十六年吉右衛門方より
分家す北村商店と稱し酒造業を営む 尚ほ長女富美(明三
三、一〇生)は大阪府人北村吉右衛門の養子となり(三
三、一〇生)は大阪府人福井經治に四女滿(明四
一、一〇生)は大阪府人河野松夫に嫁す(昭三三、一〇生)
二七(大阪府豊能郡池田町中二〇三三)昭北村吉右
衛門の項

北村友三郎 大久保村長、京都府町村長會副會長、地
衛門の項
妻 友 一 安政五、一三
母 ト 明元、五生、先々代友三郎長女

北村房吉 武田屋商店取締役、北村商店代表社員
妻 安政二、六生、山中千治郎長女
妻 と 明一六、八生、岐阜、箕浦八百吉三女
男 房 三 明三三、一三
男 明三九、一三、長男房三妻、大阪、石井
妻 ヨネ 明七二、二女
妻 三三郎 明二八、三三
岐阜縣人北村多助の二男同馬治郎の弟にして明治九年八
月出生同四十四年家督を相続す同地の名望家たり製材業
を営み北村商店代表社員及武田屋商店重役に任じ大
垣商工會議所常議員たり 尚ほ孫奈(大一一、一〇
生、長男房三妻)同アヤ子(昭三、七生、同長女)あり
二男長三(明三三、一〇生)は同妻由子(明四一、一三、松浦
良平三女)と共に分家す(大垣市桐ヶ崎町六四六)昭二
昭石井定七、北村馬治郎の項

北村文重 狩野川電力、松松堂書店各取締役、明
電會社監査役、東京府在籍
妻 カツ 昭二五、五生、東京、重宗芳水叔母、立
教女出身
男 積 三 大六、二生、東京商科大学理科在學
靜岡縣人北村儀八の長男にして明治十五年十月出生大正
七年父退隱により家督を相続す狩野川電力會社及前記各
會社の重役たり 尚ほ盆我(昭二五、五生)長女妙子(明四
五、四生、府立第八高女出身)は長野縣人中村辰二に嫁
す(昭二九、五)京都市品川區東大崎四ノ三三六(高輪六
三四〇)昭重宗芳水の項

北村平三郎 京都府會議員、京都市會議員、酒造並染
妻 和子 大七一、一〇生
女 尚子 大七一、一〇生
京都府人北村平三郎の二男にして明治二十八年七月出生
同四十二年家督を相続す酒造並染物業を営み舉げられて
京都府會議員京都市會議員たり 尚ほ三女敏子(大
一三、七生)四女好子(昭二、四生)あり 昭五〇四(昭
一三三)京都市中京區西壬生院洞田町五五(本局六六二七)

北村平三郎 藤津銀行取締役
妻 和子 大七一、一〇生

妻 テイ 明二〇、七生、大阪、中島保信妹、堺女
學校出身
京都府人北村友一の長男にして明治十八年十月出生大正
十五年父退隱の後を承け家督を相続す地主にして現時大
久保村長京都府町村長會副會長を兼ね 尚ほ山田山旅行
會社社長 尚ほ弟英三(明三三、七生、京都師範出
身)同妻(明四〇、六生、京都、寺内晋次郎長女、京
都女學校出身)及其一男二女あり妹千鶴(明四二、九生、
同志社高女京都第一高女各出身)は京都府人細川長五郎
長男駒三郎に嫁し弟孝之助(明二六、一〇生、早大出身)
は分家す(昭六〇〇)京都府久世郡大久保村宇治三四
三)昭寺内晋次郎、細川長五郎の項

北村友圭 從四位勳四等、桐生高等工業學校講師
妻 友太郎 大三、二生、東京工業大學在學
石川縣人北村久右衛門の二男にして明治九年四月出生十
三三年石川縣師範學校簡易科を卒業次で文檢に合格し
徳山小濱各中學校教諭を経て更に大正五年東北帝大理科
數學科を卒業し備前靜岡上田各中學校教諭となり同十
桐生高等工業學校教授に任じ昭和八年退官同講師として
現在に至る 義に同校教務課長たり 尚ほ國會議員 尚ほ
尚ほ兄久松(明二二、一〇生、現戸主)同妻ゆき(明二二、二
生、石川、松田研吉妹)あり長女松子(明四〇、四生、東
京女高師理科出身)は石川縣人理工學士高木健吉に二女竹
子(明四三、九生)は同縣人理工學士寺本政次に嫁す(桐生
市小曾根町三)一七二四

北村範次 和歌山縣多額納稅者、和歌山木材會館
取締役、北村酒造、和歌山木材各監査
役、木材問屋業、和歌山縣在籍
妻 富 昭三八、一三、兵庫、磯田三三妹、京都
府立第二高女出身
奈良縣人北村宗四郎の三男にして明治三十三年一月出生
大正十五年分家す同十二年東京帝大農學部を卒業し帝室
林野局に勤務す同十四年退官し父業を承け木村問屋業を
営み務らる和歌山木材會館會社及前記各會社の重役に任
じ 尚ほ多額納稅者たり 尚ほ旅行運動會役員 尚ほ
男貞造(大一一、一〇生)二男圭造(昭三、一〇生)長女幸子
(昭四、一〇生)二女純子(昭九、一〇生)あり 昭二九八七
昭五八一(和歌山市宇須五五)昭三三九四)昭磯田三
三)の項

北村秀雄 北村親、勢力請負業
妻 ハル 明二一、三三、大阪、北田キミ長女
祖母 小梅 文久三、一三、兵庫、西村莊次郎叔母
母 ハマ 明一七、四生、大阪、生島治一妹
妻 久子 明四三、一三、兵庫、猿丸又左衛門妹
兵庫縣人北村三郎の長男にして明治三十九年八月出生
大正七年家督を相続す現時播磨銀行取締役たり 尚ほ將棋
寫真會役員 尚ほ長女幸子(昭六、三三)二女洋子
(昭一一、四生)弟益男(大六、一〇生)あり同貞(明四〇、
一〇生)、専修大學出身)は大阪府人今仲政雄の養子とな
り妹章(明四二、五生、茨木高女出身)は同府人平野常
三郎長男實一に嫁す(昭八六〇)一七二(大阪府三
島郡茨木町二六二)昭猿丸又左衛門の項

北村辨四郎 富士電機製造部理事
妻 きやう子 明二三、四生、宮城、遠藤五郎妹
妻 房 男 大九、二生
茨城縣人北村國松の二男同民治郎の弟同瀨田清の兄に
して明治十七年十月出生大正五年分家す現時富士電機製
造會社理事たり 尚ほ國會議員 尚ほ三女信子(大一一、一
生)四女禮子(大一一、一〇生)三男敏三(昭六、一〇生)
あり 昭三一〇(京都市杉並區西萩三ノ六七)昭三三
一八二)昭瀨田清、北村通、北村民治郎の項

北村孫三郎 家主
妻 アイ 明一一、五生、大阪、山野常吉妹
大阪府人北村新太郎の二男にして明治四十一年九月出生
大正七年家督を相続し前名保一を改む昭和九年同志社
大學法科を卒業し家主たり 尚ほ弟孫三郎(明四四、八
生、大阪赤十字病院勤務、大阪醫學出身)同實之助(大
三九生、明大在學)あり姉藤子(明三六、九生)は滋賀縣人
小島寛叔父三十郎に同婚(昭三八、一〇生)は大阪府人小
出丑松養子太一郎に嫁す(昭三六〇〇)大阪府南區高津
町七番丁六(或三九七二)

北村 益 青森縣多額納稅者、農業
妻 つね 嘉永三、三三、曾祖父友之助長女
妻 セイ 明一一、二生、青森、淺木禮次郎三女
男 小 明三四、一三
男 洋 明三四、一三、長男小松妻、青森、杉本
兵助妹
男 康 明三八、八生
青森縣土族北村金票の長男にして明治元年十二月出生同





キ之部 吉川、光、比、備、良

キ二二三

男 浩明三九、一一生、長濱病院耳鼻喉科主任、醫學士、加藤泰通、男爵吉川重國の項

吉川 仲 從五位、醫學博士、名古屋醫科大學教授、靜岡縣在籍

吉川 元光 正四位、子爵、舊周防岩國藩、養父經健長女、興風女學

吉光寺秀作 下野新聞社取締役、栃木縣在籍

吉比爲三 吉比商店社長、飛騨川温泉土地地籍取締、大阪府在籍

吉比爲之助 飛騨川温泉土地地籍調査、吉比商店店代表、飛騨川温泉土地地籍取締

吉備米藏 人力車製造業、大阪府在籍

男 正作明三五、七生、吉比商店社員、西村清七二女

吉比藤二郎 大阪府在籍

吉良辰次郎 從三位勳二等、退職檢事、大分縣土族

橋田 檜鹿 大和家商店代表社員、小間物卸商

日本法律學校を卒業し判事登用試験並に辯護士試験に合格同三十一一年神戸區裁判所に補せられたり

吉良 元夫 直入銀行取締役、酒造業、大分縣土族

橋川 喜三 從四位勳三等、判事、金澤地方裁判所長

橋川 光 從五位勳六等、辯護士、宮城縣土族

橋川 司亮 從三位勳三等、日本度量衡協理事、宮城縣土族

橋川 鶴松 大阪府在籍

橋川 光 從五位勳六等、辯護士、宮城縣土族

橋高 菊五郎 帝國染料製造監査役、廣島縣在籍

橋高 菊五郎 帝國染料製造監査役、廣島縣在籍

橋高 菊五郎 帝國染料製造監査役、廣島縣在籍

橋高 菊五郎 帝國染料製造監査役、廣島縣在籍

橋高 菊五郎 帝國染料製造監査役、廣島縣在籍

キ之部 吉、良、橋、川、田、高

キ二二三

香川縣人橋川喜三の弟にして明治十二年四月出生同三十九年東京帝大法科を卒業し同四十二年四月出生同三十九年東京帝大法科を卒業し同四十二年四月出生

橋川 光 從五位勳六等、辯護士、宮城縣土族

橋高 菊五郎 帝國染料製造監査役、廣島縣在籍

キ之部 橋(高、堂) 衣(笠、川) 絹(笠、川野)

キ二二四

三生)は同縣人佐藤正に三女ハルミ(大四、一生)は同縣人今中貞夫に嫁す(廣島縣廣島郡國府村)

橋高茂三郎 福山商工會議所常務議員、西備縣編纂取締役、肥料商、廣島縣在籍

妻 シケ 明二〇、四生、廣島、大和昌一三女

男 顯太郎 明四三、八生

男 博通 大六、三生

廣島縣人橋高秀右衛門の四男にして明治十三年八月出生同四十五年甥造方より分家す肥料商を営み後西備縣網會社の重役にして推されて福山商工會議所常務議員たり(四男誠一(大三、一生)は岡山縣人春日季英の養子となる(福山市船町一〇ノ二番八二))

橋堂宣正 勳八等、五箇莊村長、富銀商事務取締役、大分縣在籍

妻 ルイ 明二〇、四生、大阪、前田龜吉長女

男 正純 明三三、五生

男 フサエ 龜吉四女

女 フミ 明四四、一〇生

男 正達 大五、六生

大分縣人藤岡義見の二男にして明治四年十一月出生同十七年同府人橋高流清の養子となり同四十四年家督を相続す現時富銀商事務取締役にして傍ら推されて五箇莊村長に就任す(尚ほ孫アサユ(大四、一生)、二男正純長女)同妻(昭二、四生、同二女)同子(昭四、八生、同三女)同孫(昭六、二生、同四女)同正弘(昭二、七生、同長男)あり三男正俊(昭三、七生)は廣島縣人橋香枝の次男となり長女ヒデ(明三三、五生)は大阪府人伊庭龜吉に嫁す(大阪府泉北郡五箇莊村)

衣笠 勇 日本車輛製造廠理事、東京府在籍

妻 ヨキ 明三二、二生、東京、中村勝雄妹、東洋高女出身

男 惠 士 大一一、七生

女 典 大一一、七生

大分縣人衣笠基の叔父にして明治十九年七月出生同四十四年東京高等師範を卒業日本車輛製造廠理事長東京支店副支配人營業課長同支配人を経て現職に就く(尚ほ弟宗尚は四男裕士(昭二、九生)あり(東京市本郷區駒込町一〇番一〇九六))

衣笠 豊 從四位勳三等、藥學博士、衛生試驗所技師、東京府在籍

妻 つ 明二二、二生、兵庫、松本儀一三女、日本女大出身

男 敦 明四五、五生、東京帝大工學部在學

男 寛 大七、五生、日本女大政科在學

女 慶 大一一、一〇生

大分縣人衣笠佐六の四男同男の兄にして明治十四年七月出生同四十年東京帝大醫科藥學科を卒業し衛生試驗所技師となり内務技師を兼ね大正五年衛生試驗所技師に任じ同十一年歐米各國に出張を命ぜられ同十二年歸朝昭和四年藥學博士の學位を受く同七年衛生試驗所長に補せられ現在に至る(團長曹洞宗、尚ほ三男雅夫(大九、一〇生)あり(東京市本郷區駒込町一五ノ七番六三三〇)衣笠男の項)

衣川 清一 日本鐵道取締役、東京府在籍

妻 清太夫 安政三、一生、現戸主

母 しゅう 文久元、五生、京都、藤田高右衛門二女

妻 小正 明二四、三生、兵庫、藤田千代治長女

男 清人 大三、五生

女 新 昭五、九生

京都府人衣川清太夫の長男にして明治十九年七月出生同四十四年東京帝大工科土木工學科を卒業し水力電氣事業に従事し大正十年事業視察の爲め外遊す現時日本鐵道會社取締役にして兼て大岡電力昭和電力各會社重役たり(尚ほ二男清雄(大一一、〇生)、四生、福知山中學在學)三男清三(大一一、〇生)あり長女正子(大一一、二生)は醫學博士松山翠に姉小松(明一六、一生)は兵庫縣人秋野八平長男明二に嫁す(名古屋市中區南鍛冶町一ノ一五番中二九八)

衣川 毅夫 從五位、特許局事務官、總務部登錄課長、京都府在籍

妻 千代 明三八、七生、愛知、羽鳥卓松妹、縣立新女學校出身

男 新一 昭五、九生

京都府人衣川新一の幼弟にして明治三十三年十二月出生昭和十年家督を相続す大正十一年文官高等試驗に合格し同十三年京都帝大法科政治學科を卒業す商工に入り製鐵所副參事同參事鐵道監督局書記官を歴任札幌鐵道大坂各鐵道監督局鐵道課長を経て昭和九年特許局事務官に任じ意匠商標部意匠課長となり同十一年十月總務部登錄

絹 笠 清七 四日市商工會議所常務議員、藥種商、三重縣在籍

妻 シ 明二五、七生、三重、河村喜之助長女

男 榮 一 大二、三生

女 はな 大五、二生

女 かづ 大六、八生

三重縣人小島定助の二男にして明治二十一年六月出生同四十四年五月絹笠清七の養子となり昭和六年家督を相続し前名實一を改め養子名實二を改め又推されて四日市商工會議所常務議員たり(尚ほ三男三郎(大一一、二生)四男敏郎(大一一、一〇生)五男實(昭三、一〇生)あり(四日市市西町三三四))

絹川 清 丸木材木店代表取締役、公正社取締役、昭和三十四年、東京府在籍

妻 章 子 明四〇、五生、奈良、吉村彌之助長女

男 浩 昭四、一〇生

男 昭 昭四、一〇生

京都府人絹川定次郎の長男にして明治三十三年十二月出生昭和七年家督を相続す現に公正社取締役たる外前記各會社の重役たり(尚ほ二男治(昭七、九生)あり(昭七、六八(京都市上京區一條通烏丸西入(西陣一、二六))

絹川 常二 醫學博士、絹川内科醫院、醫師

妻 未 治 昭一〇、一〇生、現戸主

妻 好 子 大九、六生

女 好 子 大九、六生

愛知縣人木村隆助の三男にして明治二十三年十二月出生大正七年同縣人絹川末治郎の養子となる同九年東京帝大醫學部を卒業絹川内科醫院を開業す兼に醫學博士(明二九、一〇生)は愛知縣人黒田茂助二男あり養子(明二九、一〇生)は愛知縣人黒田茂助二男あり養子(明二九、一〇生)は分家し養弟忠太郎(明四一、八生)養叔父太郎(昭九)は静岡縣人北條彌左衛門四女(ま)の養子となる(昭八四九(名古屋市中區二見町二番九五))

絹野 彦左衛門 水見銀行、誠中漁業、水見魚市各取締役、富山縣在籍

妻 子 大七、三生

女 きさ子 大七、三生

東京府人十二代目袴屋六左衛門の長男にして明治三年五月出生幼名をあげり後吉之丞と呼び十二代目喜三郎を襲ひ同二十七年十三代目六左衛門を襲名す練達入神の技藝は江湖に喧傳せらるる故小松宮殿下は氏の至誠に御感あらせられその三味線に「寒玉」の銘を賜はり且十三菊の花の御紋を賜せらるる以来高貴の御前演奏の光榮に浴すること數回名譽愈々高く同四十二年長唄音楽師組合頭取に推され大正五年養子安彦(十三代目喜三郎)に六左衛門の名跡を譲りて彦左衛門と名乗り實弟故袴屋五郎の後を承け帯剣に入り長唄部長たりしが同九年更に寒玉と改名六左衛門と共に風聲會社六會を主宰して新進の發展に裨益し門下に幾多の名手を出せり現に長唄協會相談役に任じ「如月」鶴退治「新清島」「五條橋」「楠公」「龍ノ口」等名作あり(尚ほ男喜一郎(昭五、一生)、生母、東京古川仲)あり(昭三三三(東京市芝區西久保神谷町一八番二七九))袴屋六左衛門の項)

妻 つる 明一六、三生、養父治平二女

男 元 吉 明三四、八生、長男元吉妻、富山、岡本

妻 富美子 清右衛門妹

女 てる 明三七、二生

富山縣人高田善三郎の二男にして明治元年十二月出生先代彦左衛門の養子となり大正十一年家督を相続し前名美太郎を改め養子名美太郎を襲ひ水見銀行及前記會社の重役たり(尚ほ養子(昭五、一生)、長男元吉長女)あり長女(昭三三、五生)は富山縣人三谷長太郎に嫁す(富山縣水見郡水見町一四二)

袴淵 廣治 大津屋分店、酒類商、栃木縣在籍

妻 とく 大三、一生、群馬、茂木良一叔母

母 トキ 明一五、七生、新潟、坂井武左衛門長女

男 廣 隆 昭一、五生

栃木縣人先代廣治の二男にして大正五年家督を相続し前名惠一を改め養子名大津屋分店と稱し酒類商を営む(尚ほ姉ツル(明三六、一生)同夫廣作及其四男二女あり(昭二七三番一五二(宇都宮市上河原町二九四))

袴村 直三郎 鳥取縣多額納稅者、農業、鳥取縣在籍

妻 久子 明二九、八生、鳥根、瀧川辰那妹

男 善 門 大八、一生

鳥取縣人袴村善市の二男にして明治十二年十月出生大正七年家督を相続す農業を営み直接國稅六百五十圓を納め縣下の多額納稅者に列す兼に山陰銀行監査役たり(尚ほ二男成美(大一一、八生)三男善士郎(大一一、三三)長女道子(昭五、三生)妹たけ(明二〇、五生)あり同幸(明二七、四生)は鳥根縣人小泉有恒に同(明二三、四生)は同縣人高島義治に嫁す(米子市日野町七三三番三五))

袴谷 菊松 機械自動車製造業、大阪府在籍

男 孝次郎 明四二、二生

妻 喜代 明四五、三生、二男孝次郎妻、石川、道

女 まく 明三三、一〇生

女 ユキ 明四四、二生

女 ミヨコ 大二、九生

大阪府人袴谷富助の長男にして明治八年五月出生大正十五年家督を相続す機械自動車製造業を営む(弟保太郎喜(明一五、四生)同妻キタノ(明一七、六生)廣島、爲重)

袴屋 寒玉 長唄師匠、(袴屋六左衛門)東京府在籍

妻 嘉 昭明三、八生、東京、山本丑五郎養子

養子 安彦 昭三三、一〇生、東京、湯淺濱四郎男、(袴屋六左衛門)

キ之部 袴(調、村、谷、家、屋)

キ二二五

袴(調、村、谷、家、屋)

袴屋 寒玉 長唄師匠、(袴屋六左衛門)東京府在籍

妻 嘉 昭明三、八生、東京、山本丑五郎養子

養子 安彦 昭三三、一〇生、東京、湯淺濱四郎男、(袴屋六左衛門)

袴屋 六左衛門 長唄師匠、(袴屋安彦)東京府在籍

妻 田 鶴 昭三三、一〇生、東京、大塚與三郎長女

東京府人湯淺濱四郎の男にして明治三十三年十月出生袴屋寒玉の養子となる養父寒玉は本名袴屋六左衛門と稱し長唄師匠たり若は十二にして養父の前名喜三郎を繼承し歌舞伎座の勳進帳に初舞臺を勤む後大正十五年十五歳

時大正天皇の御前演奏の光榮に浴し十七歳にして十四代...

公森太郎 立憲監査役、興中公司監査役、東條國...

君島五郎 明賀屋、温泉旅館業...

君島武男 正四位勳三等、工學博士、九州帝國大學...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君島八郎 正三位勳二等、工學博士、九州帝國大學...

君島八郎 正三位勳二等、工學博士、九州帝國大學...

君島八郎 正三位勳二等、工學博士、九州帝國大學...

君島八郎 正三位勳二等、工學博士、九州帝國大學...

君島八郎 正三位勳二等、工學博士、九州帝國大學...

君島八郎 正三位勳二等、工學博士、九州帝國大學...

君島八郎 正三位勳二等、工學博士、九州帝國大學...

君島八郎 正三位勳二等、工學博士、九州帝國大學...

君島八郎 正三位勳二等、工學博士、九州帝國大學...

君島八郎 正三位勳二等、工學博士、九州帝國大學...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...

君嶋爲次郎 土木建築業...







福岡縣人先代式七の長男にして安政五年十月出生し明治十年家督を相続す金融業を營み福岡縣多額納税者に列す...

清原勘次郎 福岡縣信用組合聯合會勤務 妻 明一八、四生、福岡、今泉源助四女...

清原金次郎 大阪青果取締役、カネ萬、果實商 妻 ヨ 文久元、四生、大阪、清原新助長女...

清原貞雄 正五位勳三等、文學博士、廣島文理科大 妻 サ キ 元治元、四生、大分、中野泰行長女...

清原貞治 高倉鐵業電氣取締役、捐物商 妻 ヒ テ 明一五、四生、大阪、山澤仙太郎妹...

清原壽郎 昭南自動車專務取締役 妻 貞 治 大一一、八生 妻 貞 子 大一一、八生...

清原徳次郎 從四位勳三等、検査官、會計検査院第一 妻 惠 明二四、五生、故陸軍少將小島政利六女...

清原和三郎 地主 妻 シ ナ 安政四、二生、清原重右衛門長女...

京極高修 從四位、子爵、陸軍歩兵少尉、貴族院議 妻 温 子 明三四、九生、公爵徳川順叔母、學習...

京極高量 子爵 妻 弘 子 明一〇、七生、子爵相良頼綱妹...

京極高光 正五位、子爵 妻 昭 子 大三、六生、伯爵柳澤保承長女...

京極友助 東京通關運送検査役、京極事務所、人 妻 美 喜 明三四、六生、東京、徳岡祐三郎長女...

清藤唯七 弘前商工會議所常議員、林檎輸出業 妻 ヤ エ 明三四、六生、青森、猪股良雄二女...

清峯和太郎 清峯伸銅所代表取締役、伸銅業 妻 タ ツ 明一九、一一生、千葉、近野午吉妹...

清宮齊次郎 明和銀行専務取締役、明和不動産取 妻 ト ク 明一九、三生、千葉、鷗澤榮次郎妹...

清元延壽太夫 五世清元宗家 妻 圭壽郎 明二八、一一生 妻 ト ク 明三〇、二生、長男圭壽郎妻、神奈川...

魚 允迪 從四位勳三等、朝鮮史編修會委員 妻 沈 迪 昭三〇、年生 妻 昭 善 大二、年生...

魚 允迪 從四位勳三等、朝鮮史編修會委員 妻 沈 迪 昭三〇、年生 妻 昭 善 大二、年生...

魚 允迪 從四位勳三等、朝鮮史編修會委員 妻 沈 迪 昭三〇、年生 妻 昭 善 大二、年生...

魚 允迪 從四位勳三等、朝鮮史編修會委員 妻 沈 迪 昭三〇、年生 妻 昭 善 大二、年生...

魚 允迪 從四位勳三等、朝鮮史編修會委員 妻 沈 迪 昭三〇、年生 妻 昭 善 大二、年生...

魚 允迪 從四位勳三等、朝鮮史編修會委員 妻 沈 迪 昭三〇、年生 妻 昭 善 大二、年生...

魚 允迪 從四位勳三等、朝鮮史編修會委員 妻 沈 迪 昭三〇、年生 妻 昭 善 大二、年生...

キ之部 京(極、谷、野、橋) 姜

業を営み現時東京通運送會社の重役たり。尚ほ長女都子(大、四、五)あり(東京市芝區神谷町一八)芝三(二三)「營業所」京橋區越前堀三ノ二ノ一六(京橋一七六六)

京極 文藏 佛具商 京都府在籍 母 明六、一、一、生、京都、田尻庄兵衛二女 妻 明一、二、九、生、京都、田中源七三女

京極 興作 齋藤商店取締役 大阪府在籍 母 富美子 明四〇、七、生、大阪、齋藤卯兵衛長女 妻 與市郎 昭一〇、一、生、大阪、先代興三郎の長男にして明治三十八年四月出生

京谷源次郎 家主 大阪府在籍 母 安政四、五、生、大阪、澤田大兵衛長女 妻 善之助 明四四、一、生、鴻池信託會社員、大阪 大倉商業出身

京野 仁助 秋田縣製絲取締役 秋田縣在籍 母 明一四、八、生、秋田、高久多吉妹 妻 順 明三三、一、生、二男順治、秋田、飯

京谷與三兵衛 石川縣多額納稅者、京屋、酒造業 妻 明一、二、七、生、養父與三兵衛長女 男 義 明三三、八、生、長男義一、石川、石丸

京野孝之助 秋田縣議員、秋田縣多額納稅者、酒造 母 明一、二、生、秋田、鎌田甚七長女 妻 明三三、一、生、秋田、伊藤恭之助長女

京野 昌 京城府會議員、朝鮮送還取締役 京城府在籍 母 明二二、三、九、生、京城、関根植女 妻 明二二、三、九、生、京城、関根植女

京野 利助 伊那製絲社長、秋田銘鹽取締役、第四十八銀行監査役、秋田縣在籍 母 ノ、文久元、一〇、生、秋田、山内三郎兵衛長女

キ三四

虎治に嫁す(秋田縣雄勝郡湯澤町一七〇) 京野 利助 伊那製絲社長、秋田銘鹽取締役、第四十八銀行監査役、秋田縣在籍

京橋 繁藏 小松郵便局長、帝國信託社長、神港商 榮取締役、兵庫縣在籍 妻 初 江大五、五、生、兵庫、京橋仁左衛門長女

錫 祚 京城府會議員、農業 京城府在籍 妻 明二二、三、九、生、京城、関根植女 妻 明二二、三、九、生、京城、関根植女

姜 昌 京城府會議員、朝鮮送還取締役 京城府在籍 妻 明二二、三、九、生、京城、関根植女 妻 明二二、三、九、生、京城、関根植女

キ三五

切田 太郎 從四位勳三等、臺北高等商業學校長 東京府在籍 妻 明一七、九、生、東京、大木雪外二女

雲 英 元 正五位、醫學博士、宇都宮病院院長 愛知縣在籍 妻 昭 夫 昭三、二、生、愛知縣、宇都宮病院院長

桐谷 壽太郎 廣島縣多額納稅者、製鹽業、地主 廣島縣在籍 妻 明二九、五、生、岡山、白神元松二女

長女 昭三(大、四、一、生)、三男信泰(昭三、六、生)四男信忠(昭五、一〇、生)五女信子(昭七、一、生)五男信哲(昭九、九、生)あり(京城府西區通二ノ八)本局(一一三三)

姜 紹 清 新竹州東郡若林庄信用組理事、紳章 新竹州在籍 母 新州州長 新州州長 新州州長

姜 振 驥 新竹州協議員 新竹州在籍 母 新州州長 新州州長 新州州長

姜 瑞 昌 新竹州會參事、新竹州茶業試驗場長 新竹州在籍 母 新州州長 新州州長 新州州長

姜 瑞 昌 新竹州會參事、新竹州茶業試驗場長 新竹州在籍 母 新州州長 新州州長 新州州長

キ之部 姜、儀、刑、饒、雲、切、桐、谷

饒 永 昌 花港電氣社長、花港電氣製糖社長 東京府在籍 妻 明二四、一、〇、生、山口高女出身

桐谷 壽太郎 廣島縣多額納稅者、製鹽業、地主 廣島縣在籍 妻 明二九、五、生、岡山、白神元松二女

雲 英 元 正五位、醫學博士、宇都宮病院院長 愛知縣在籍 妻 昭 夫 昭三、二、生、愛知縣、宇都宮病院院長

切田 太郎 從四位勳三等、臺北高等商業學校長 東京府在籍 妻 明一七、九、生、東京、大木雪外二女

姜 瑞 昌 新竹州會參事、新竹州茶業試驗場長 新竹州在籍 母 新州州長 新州州長 新州州長